

江田島市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査

－ 報告書 －

(就学前児童・小学生)

2019年(平成31年)4月

広島県 江田島市

～ 目 次 ～

I	調査概要	1
II	回答者の属性	3
III	調査結果	5
	【1】親族等からの支援の状況	5
	1 子どもを預けられる人の状況	5
	【2】保護者の就労状況について	6
	1 保護者の就労形態	6
	2 保護者の就労日数，就労時間等	7
	3 フルタイムへの転換希望	8
	4 今後の就労意向	9
	5 希望就労形態	9
	【3】就学前児童の子育て支援施設の利用状況	10
	1 子育て支援施設の利用状況	10
	2 利用していない理由	14
	3 利用している理由	15
	4 主な通園方法	16
	5 保護者の送迎について	16
	6 子育て支援施設の今後の利用希望	17
	7 民間施設を選んだ理由	20
	8 認定こども園への要望	21
	9 子育て支援施設などを利用する際に重視すること	22
	10 保育の無償化が実施された場合，利用してみたい子育て支援施設等	23
	【4】子育て支援センターの利用について	24
	1 子育て支援センターの利用状況	24
	2 子育て支援センターの今後の利用希望	25
	【5】土日や長期休暇中の保育園や認定こども園の利用について	26
	1 土日祝の利用希望	26
	2 長期休暇中の利用希望	27
	【6】就学前児童の病気の時の対応について	28
	1 病気やケガの時の対応について	28
	2 病児・病後児のための保育施設等の利用意向	29
	【7】就学前児童の一時保育について	30
	1 一時保育の利用状況	30
	2 一時保育の利用希望	31
	【8】就学前児童の宿泊を伴う預かりについて	32
	1 宿泊を伴う預かりの有無	32
	【9】就学前児童の小学校入学後の放課後の過ごし方について	33
	1 小学校入学後に希望する放課後の過ごし方	33

【10】 育児休業制度の利用について -----	35
1 育児休業制度の利用経験 -----	35
2 母親の育児休業取得後の職場復帰状況 -----	36
3 母親が育児休業を取得しなかった理由 -----	37
【11】 小学生の放課後の過ごし方について -----	38
1 放課後を過ごす場所 -----	38
2 放課後児童クラブの利用状況 -----	39
3 放課後児童クラブに対する満足度 -----	40
4 放課後児童クラブへの要望 -----	41
5 放課後児童クラブを利用していない理由 -----	42
6 放課後児童クラブの今後の利用希望 -----	43
7 放課後児童クラブを利用したい理由 -----	45
8 放課後子ども教室の利用について -----	46
9 高学年時に希望する放課後の過ごし方 -----	47
10 子ども同士で過ごさせたい場所 -----	48
【12】 小学生の病気の時の対応について -----	49
1 病気やケガの時の対応について -----	49
2 病児・病後児のための保育施設等の利用意向 -----	50
3 子どもが病気やケガの時、保護者が仕事を休むこと -----	50
【13】 小学生の宿泊を伴う預かりについて -----	51
1 宿泊を伴う預かりの有無 -----	51
【14】 子育て全般について -----	52
1 妊娠・出産時の情報提供等に対する満足度 -----	52
2 子育てに関する不安や負担 -----	52
3 子育てに関する悩み -----	53
4 子育てについての相談先 -----	54
5 近所の人との付き合い程度 -----	55
6 地域社会からの支援意識 -----	55
7 身近な地域の人に望む支援 -----	56
8 江田島市での子育てのしやすさ -----	56
9 江田島市への永住意向 -----	57
10 仕事と子育てを両立できる社会環境について -----	57
11 仕事と子育てを両立させるために必要なこと -----	58
12 子育てと介護を同時に行うことについて -----	59
13 子育てと介護を同時に行っている人 -----	59
14 子どもへの暴力的言動等 -----	60
15 児童虐待について知っていること -----	61
16 児童虐待防止のために必要な取組 -----	62
17 経済的なゆとり -----	63

18	世帯の年間収入-----	64
19	家庭で子どもに用意できない環境・モノ-----	65
20	理想とする子どもの進学先-----	66
21	世帯に必要だと思う支援-----	67
22	子どもを取り巻く環境について気になること-----	68
23	子育てしやすい社会のために必要と思う支援策-----	69
資料	調査票-----	70
	就学前児童保護者用-----	70
	小学生保護者用-----	89

I 調査概要

【1】調査目的

本調査は、「第2期江田島市子ども・子育て支援事業計画」の策定に当たり、市内の就学前児童及び小学生を持つ保護者に対し、現在の就労状況や教育・保育事業の利用状況及び今後の利用希望や子育てニーズ等を調査し、子育て支援施策の検討に資することを目的として実施しました。

アンケートの調査内容については、「国のモデル調査票」を踏まえ、それに本市独自の設問を加えて設計しています。

【2】調査設計

【調査地域】江田島市全域

【調査対象】就学前児童／市内に居住する0歳から小学校入学前までの子どもがいる家庭
小学生／市内に居住する小学生の子どもがいる家庭

【調査方法】郵送配布・郵送回収

【調査期間】2019年（平成31年）1月

【3】回収結果

	標本数(配布数)	有効回収数	有効回収率
就学前児童	548	390	71.2%
小学生	583	496	85.1%
合計	1,131	886	78.3%

【4】小学校区別回収結果

	合計	切串 小学校区	江田島 小学校区	中町 小学校区	鹿川 小学校区	三高 小学校区	大古 小学校区	柿浦 小学校区	無回答
就学前児童	390	30	124	73	32	27	75	10	19
	100.0	7.7	31.8	18.7	8.2	6.9	19.2	2.6	4.9
小学生	496	44	141	90	73	41	79	23	5
	100.0	8.9	28.4	18.1	14.7	8.3	15.9	4.6	1.0

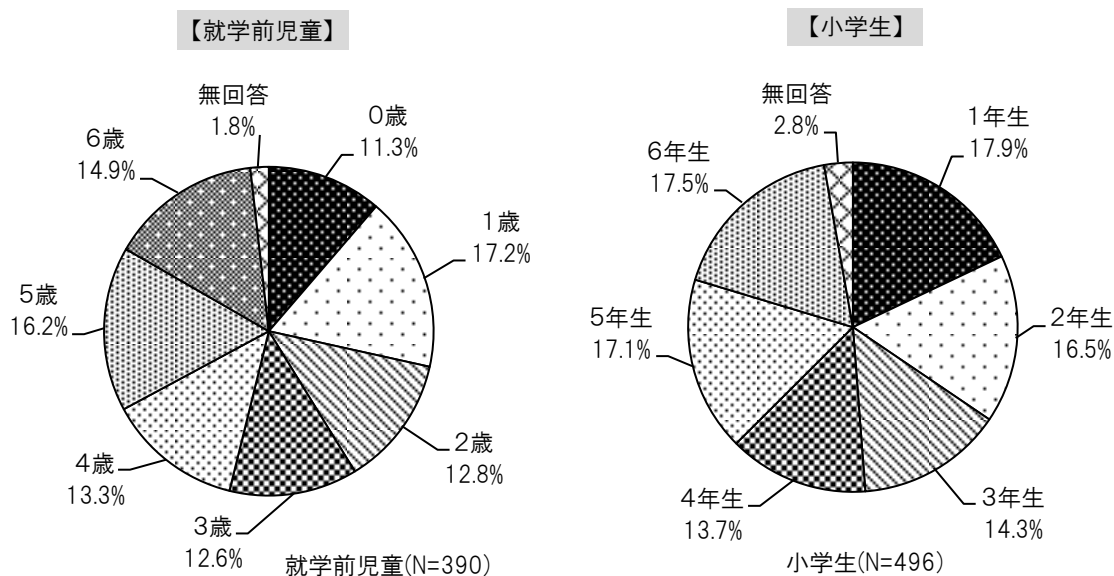
※問1回答結果(上段:回答件数, 下段:構成比%)

【5】報告書の見方について

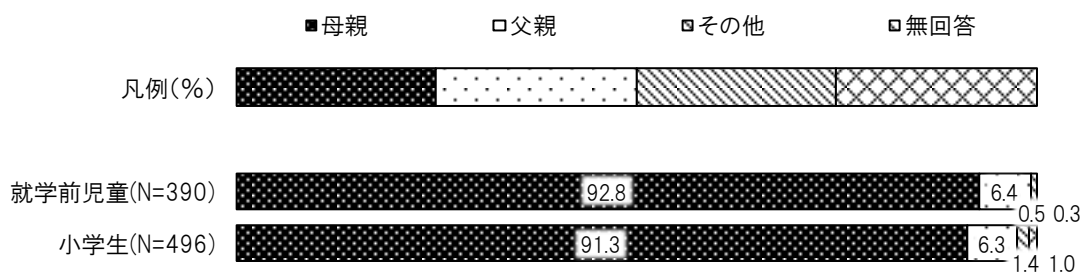
- (1) 集計は小数点以下第2位を四捨五入しています。したがって回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。
- (2) 複数回答質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合があります。
- (3) 数表、図表、文中に示すNは、比率算出上の基数（標本数）です。全標本数を示す「全体」を「N」, 「該当数」を「n」で表記しています。
- (4) 図表中における年齢別などのクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答者（例えば、年齢別でクロス集計する場合における年齢の無回答者）を除いて表記しているため、属性ごとの基数（n）の合計と全体の基数（N）は一致しない場合があります。
- (5) 図表中においては見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値（例：0.0%, 0.1%など）は、図と干渉して見えにくい場合などに省略している場合があります。また、複数回答の図表中においては、見やすさを考慮し、回答割合の高い順に並べ替えて（就学前児童を基準に）表記している場合があります。
- (6) 設問番号の「就」は就学前児童の設問番号, 「小」は小学生の設問番号を示しています。
- (7) この他、個別に参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載しています。

Ⅱ 回答者の属性

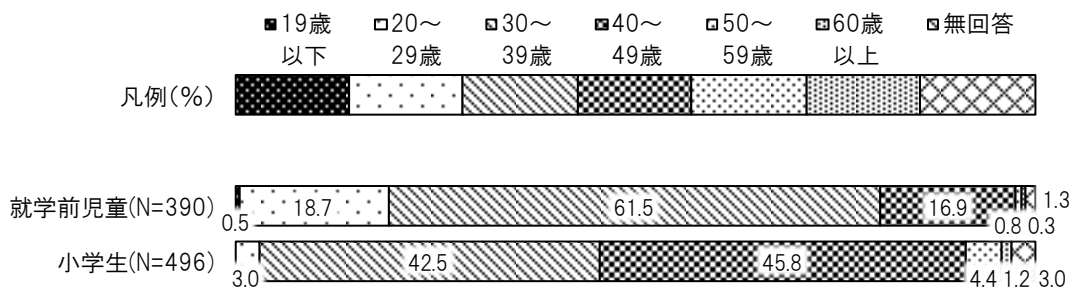
1 子どもの年齢・学年



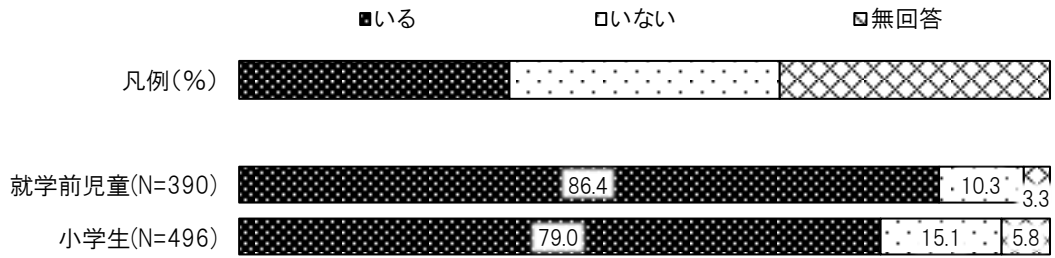
2 回答者の続柄



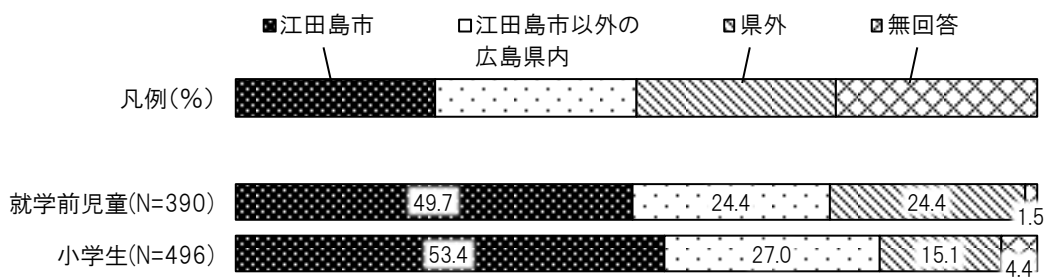
3 回答者の年齢



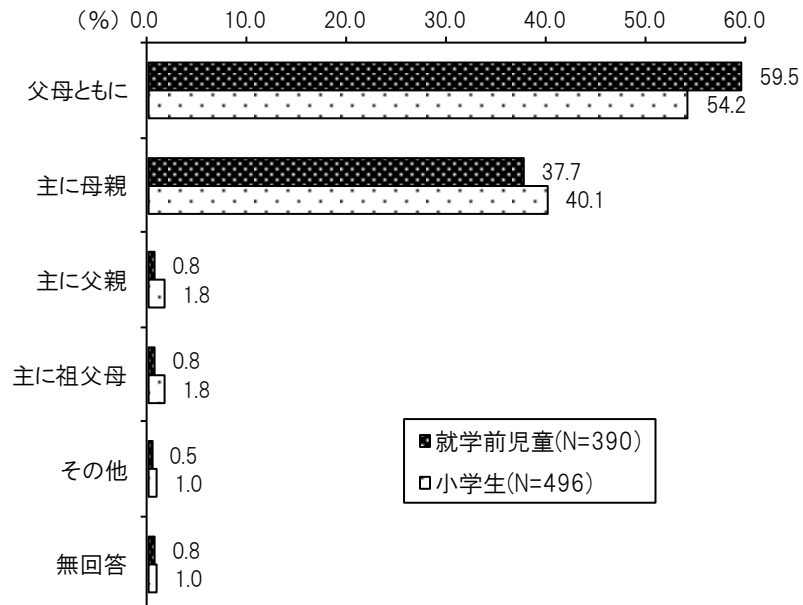
4 配偶者の有無



5 回答者の出身地



6 主に子育てをしている人（教育を含む）



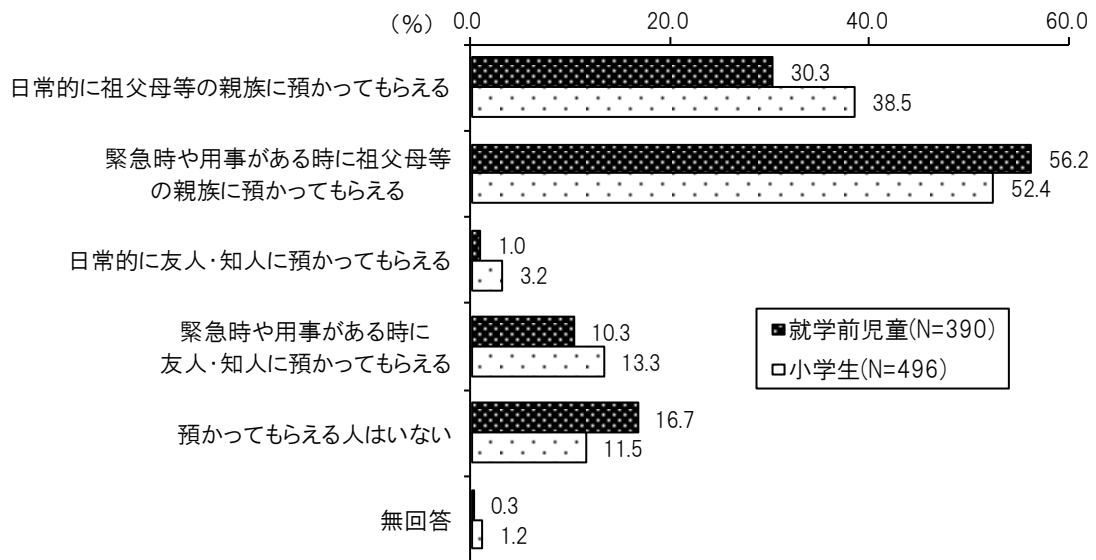
Ⅲ 調査結果

【1】親族等からの支援の状況

1 子どもを預けられる人の状況

就問5（小問5） 日頃、お子さんを預けられる人はいますか。
（あてはまるものすべてに○）

就学前児童，小学生ともに，日頃は祖父母等の親族に預けられる人が多数を占めており，小学生は就学前児童に比べ「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」割合が高くなっています。一方，預かってもらえる人がいない家庭は，就学前児童で16.7%，小学生で11.5%と，就学前児童で高くなっています。



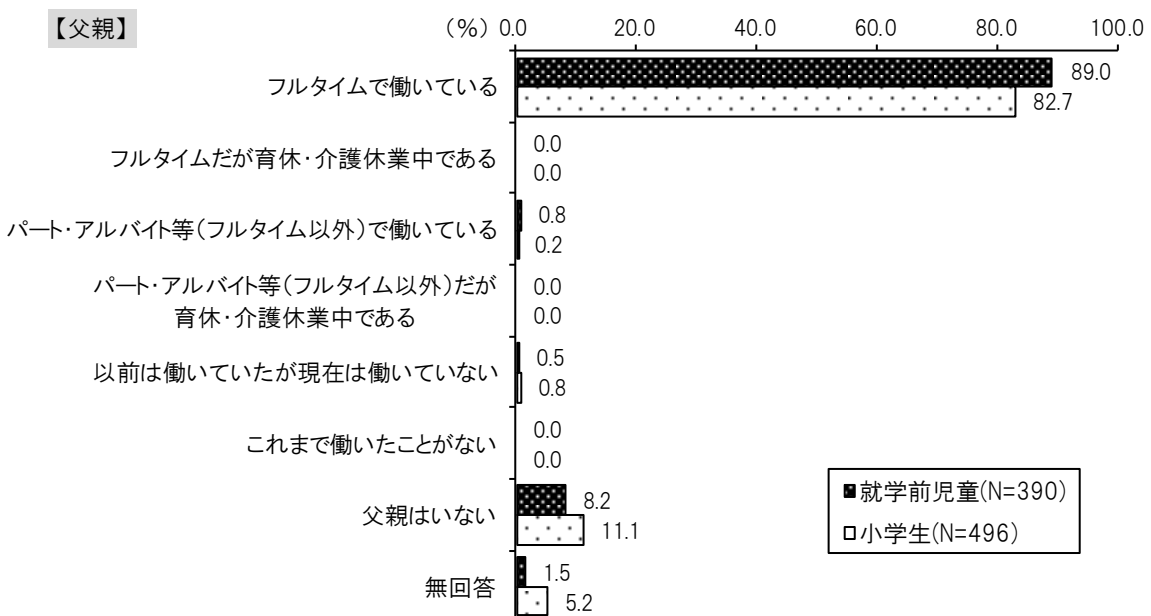
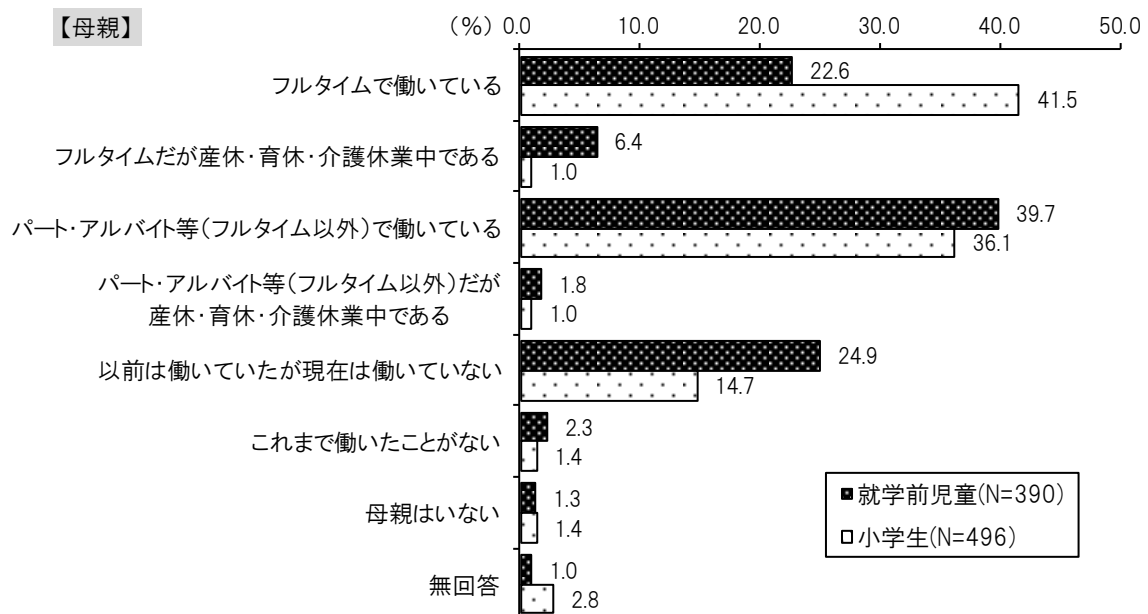
【2】保護者の就労状況について

1 保護者の就労形態

就問 6（小問 6） お子さんの母親は、現在働いていますか。（○は 1 つ）

就問 11（小問 9） お子さんの父親は、現在働いていますか。（○は 1 つ）

就学前児童の母親の約 7 割（70.5%）が現在就労しており，そのうちフルタイムが約 3 割（22.6%+休業中 6.4%=29.0%）を占めており，約 4 割（41.5%）がパート・アルバイト等で就労しています。小学生の母親は，フルタイムの割合が就学前児童を大きく上回っており，父親は，大半がフルタイムで勤務しています。



2 保護者の就労日数、就労時間等

就問7（就問12）（小問7）（小問10）働いている日数や時間などについておうかがいします。

保護者の就労日数、就労時間等については、以下のとおりとなっています。

【就労日数】

単位(%)		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
母親	就学前児童(n=275)	1.1	1.8	3.6	12.7	65.1	10.9	0.7
	小学生(n=395)	0.5	1.5	3.8	8.6	65.3	16.2	1.3
父親	就学前児童(n=350)			1.7	1.4	57.1	33.4	4.0
	小学生(n=411)			1.0	2.2	49.1	38.7	4.4

【就労時間】

単位(%)		1時間台	2時間台	3時間台	4時間台	5時間台	6時間台	7時間台	8時間台	9時間台	10時間台	11時間台	12時間台	13時間以上
母親	就学前児童(n=275)		1.8	1.8	10.5	14.9	19.3	18.5	27.6	1.8		0.4		
	小学生(n=395)		0.5	1.0	10.9	10.6	13.4	15.7	39.7	3.3	1.0		0.3	0.5
父親	就学前児童(n=350)							5.4	53.4	10.9	10.3	2.9	4.6	7.7
	小学生(n=411)							6.1	53.3	10.2	12.7	2.2	3.2	6.3

【家を出る時間】

単位(%)		1時台	2時台	3時台	4時台	5時台	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台
母親	就学前児童(n=275)						2.5	24.4	50.2	12.0	2.5	1.5	0.4	1.1
	小学生(n=395)				0.3	0.3	3.5	29.6	48.9	9.9	2.5	0.8	1.0	0.3
父親	就学前児童(n=350)		0.3	0.3	1.1	7.1	24.0	42.3	19.1	1.4			0.3	0.3
	小学生(n=411)			0.2	2.4	8.5	23.8	38.7	17.3	1.7	0.2		0.2	0.2

【帰宅する時間】

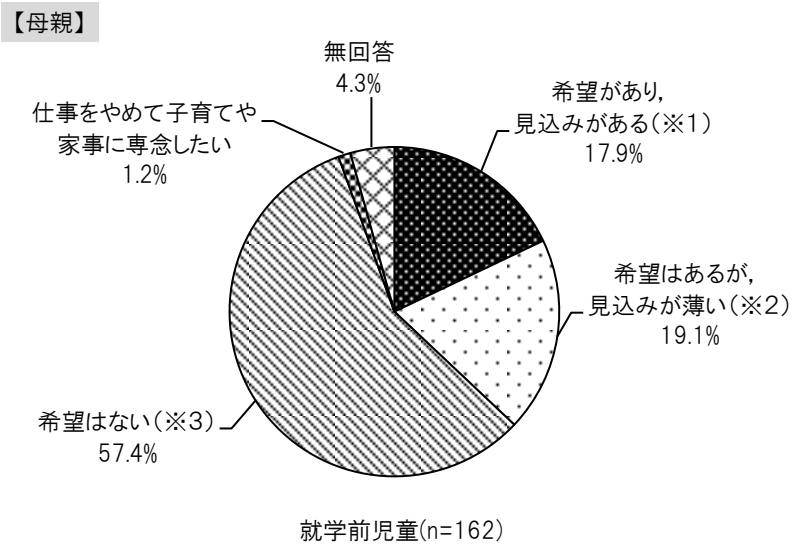
単位(%)		12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時台	24時台
母親	就学前児童(n=275)	1.1	5.8	7.6	12.0	16.7	23.3	19.3	6.5	1.8	0.4		0.4	
	小学生(n=395)	1.5	5.3	5.1	9.6	17.0	24.1	25.1	6.6	1.5	0.5	0.3		
父親	就学前児童(n=350)		0.6	0.3	0.3	4.9	14.6	26.9	20.0	14.9	6.6	2.3	2.0	0.3
	小学生(n=411)		0.2	0.7	0.2	4.9	15.6	23.4	18.7	10.7	11.4	4.4	0.7	

注：空欄は0のため、表記から省略しています。

3 フルタイムへの転換希望

就問8（就問13） 今後、パート・アルバイト等から、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）へ転換したいですか。（○は1つ）

現在、パート・アルバイト等で就労している就学前児童の母親の4割近くが、フルタイムへの転換を希望しています（「希望がある」の合計37.0%）^注。



※1:希望があり、フルタイムになれる見込みがある

※2:希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い

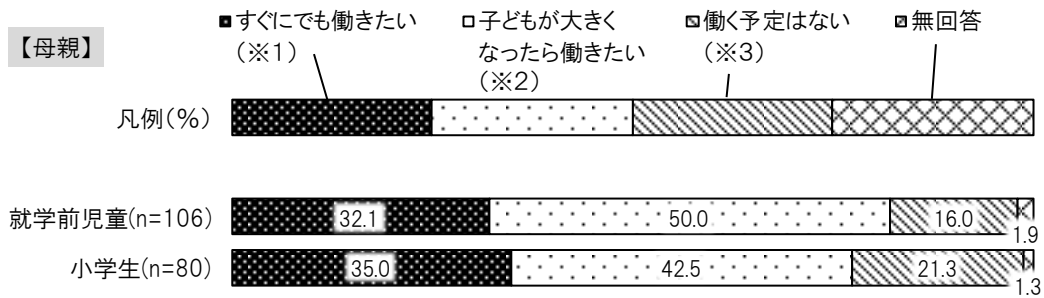
※3:希望はない(パート・アルバイト等のままで良い)

注:父親については、「希望があり、フルタイムになれる見込みがある」が1件、「希望はない(パート・アルバイト等のままで良い)」が2件みられました。

4 今後の就労意向

就問 9 (就問 14) (小問 8) (小問 11) 今後、働きたいとお考えですか。(○は1つ)

現在、就労していない就学前児童及び小学生の母親の大半が、今後の就労を希望しており、特に、就学前児童の母親で「子どもがある程度大きくなったら(1年以上先)働きたい」の割合が半数を占め高くなっています。また、母親が就労を開始するときに希望する末子の年齢は、就学前児童で平均4.9歳、小学生で平均7.1歳となっています^注。



※1: すぐにでも、または1年以内には働きたい

※2: 子どもがある程度大きくなったら(1年以上先)働きたい

※3: 働く予定はない(子育てや家事などに専念したい)

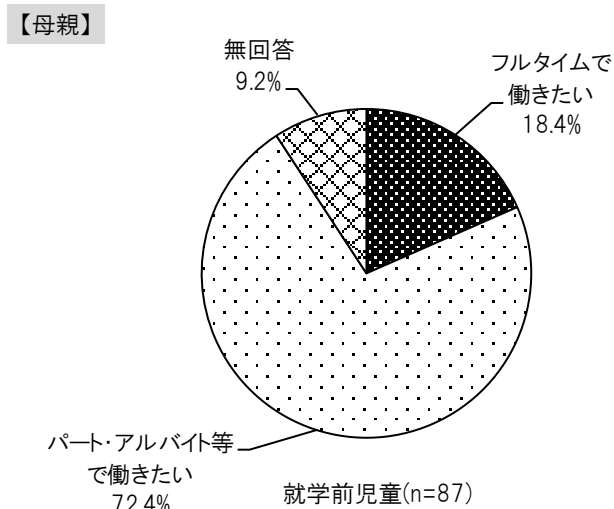
注1: 就学前児童の父親については、「すぐにでも、または1年以内には働きたい」が2件みられました。

注2: 小学生の父親については、「すぐにでも、または1年以内には働きたい」が3件、「働く予定はない(子育てや家事などに専念したい)」が1件みられました。

5 希望就労形態

就問 10 (就問 15) どのような形態で働きたいとお考えですか。(○は1つ)

現在、就労しておらず、今後の就労希望がある母親の多くが「パート・アルバイト等」での就労を希望しています。また、パート・アルバイト等として、希望する就労日数は1週当たり平均4.0日、就労時間は1日当たり平均5.2時間となっています^注。



注: 父親については、「フルタイムで働きたい」が1件みられました。

【3】就学前児童の子育て支援施設の利用状況

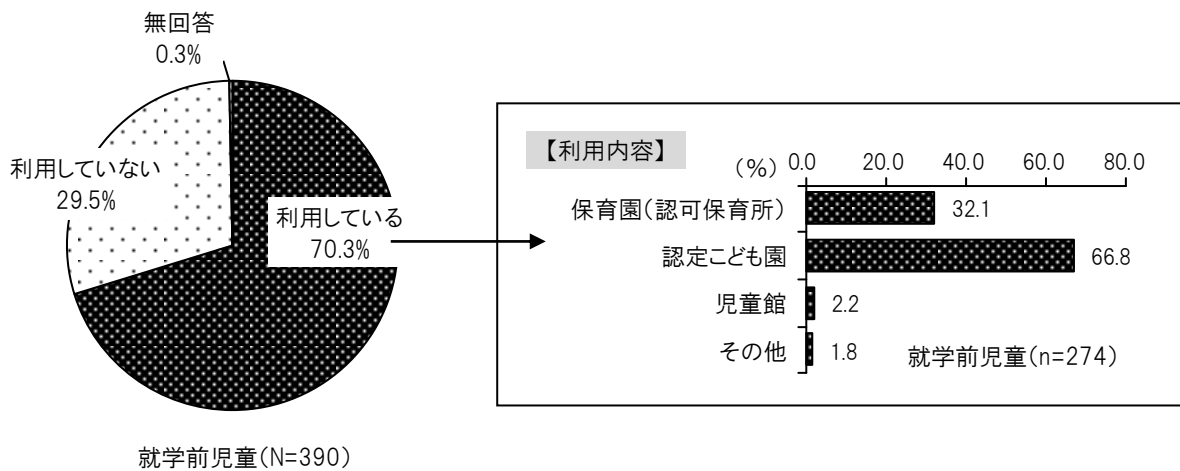
1 子育て支援施設の利用状況

就問 16 平日、保育園や認定こども園などの子育て支援施設を定期的に利用していますか。
(○は1つ)

就問 18 ①どの子育て支援施設を利用していますか。(あてはまるものすべてに○)
②利用している子育て支援施設について、現在の利用状況と今後の希望について
おうかがいします。それぞれの枠内に具体的な数字でお答えください。

(1) 利用状況

全体の約7割(70.3%)が子育て支援施設を利用しており、そのうち「認定こども園」(66.8%)や「保育園(認可保育所)」(32.1%)の利用が多くなっています。



(2) 利用日数と利用時間【現在】

保育園（認可保育所）では、利用日数は「週5日」で1日当たり「8～9時間」が多く、認定こども園では、「週5日」で「7～9時間」が多くなっています。

(現在の利用) 週当たり利用日数(%)		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
利用事業別	保育園(認可保育所)(n=88)				3.4	80.7	15.9	
	認定こども園(n=183)		1.1			83.1	14.2	
	児童館(n=6)	16.7				16.7		

(現在の利用) 1日当たり利用時間(%)		1時間未満	1時間台	2時間台	3時間台	4時間台	5時間台	6時間台	7時間台	8時間台	9時間台	10時間台	11時間台	12時間台
利用事業別	保育園(認可保育所)(n=88)							1.1	14.8	45.5	28.4	6.8	2.3	
	認定こども園(n=183)		0.5			0.5	15.3	3.8	21.3	25.1	19.7	10.4	0.5	
	児童館(n=6)		50.0	16.7										

注1: 件数(n)が10未満の項目については、参考値とします。

注2: 空欄は0のため、表記から省略しています。

(3) 利用日数と利用時間【希望】

保育園（認可保育所）では、希望する利用時間は1日当たり「9時間」が最も多く、認定こども園では、「7時間」がやや多くなっています。

(今後の希望) 週当たり利用日数(%)		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
利用事業別	保育園(認可保育所)(n=88)					42.0	14.8	
	認定こども園(n=183)			0.5		48.6	15.8	
	児童館(n=6)	33.3						

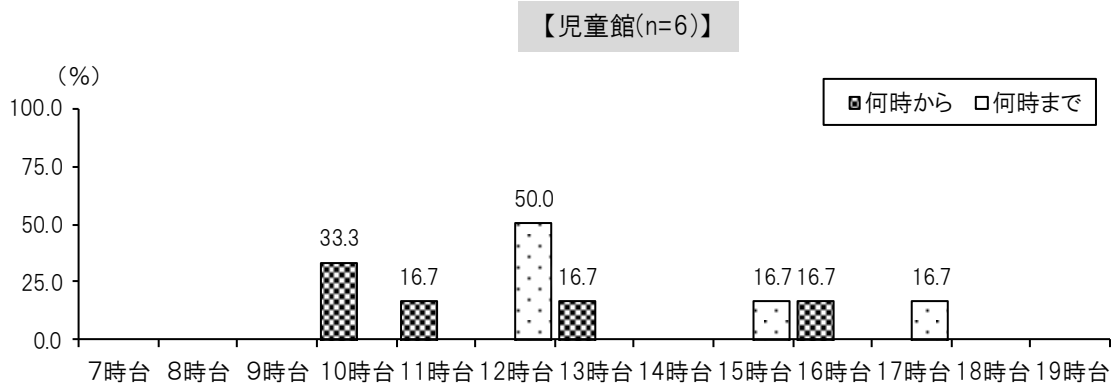
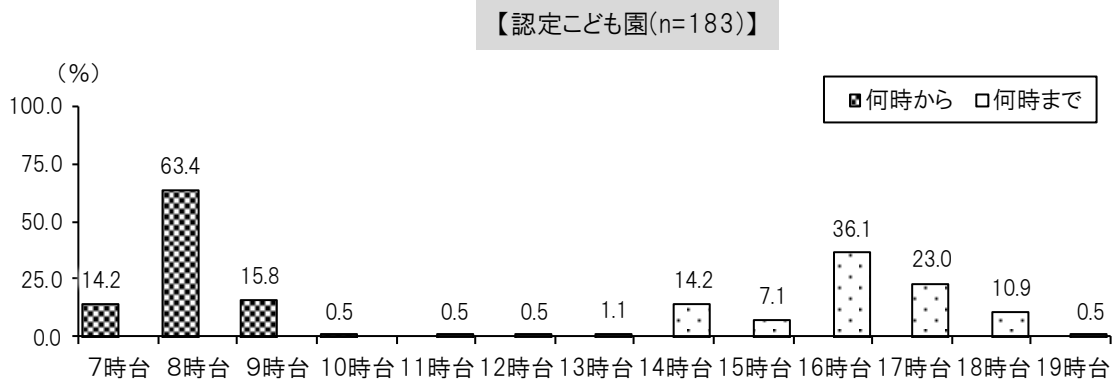
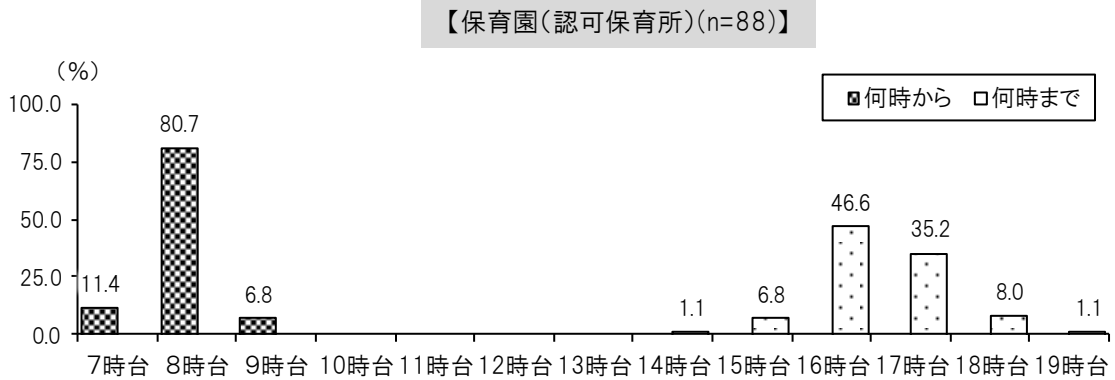
(今後の希望) 1日当たり利用時間(%)		1時間未満	1時間台	2時間台	3時間台	4時間台	5時間台	6時間台	7時間台	8時間台	9時間台	10時間台	11時間台	12時間台
利用事業別	保育園(認可保育所)(n=88)								5.7	17.0	22.7	5.7	3.4	1.1
	認定こども園(n=183)						3.3	2.7	16.9	12.6	14.2	10.4	1.1	0.5
	児童館(n=6)		33.3	16.7										

注1: 件数(n)が10未満の項目については、参考値とします。

注2: 空欄は0のため、表記から省略しています。

(4) 利用開始時間と終了時間【現在】

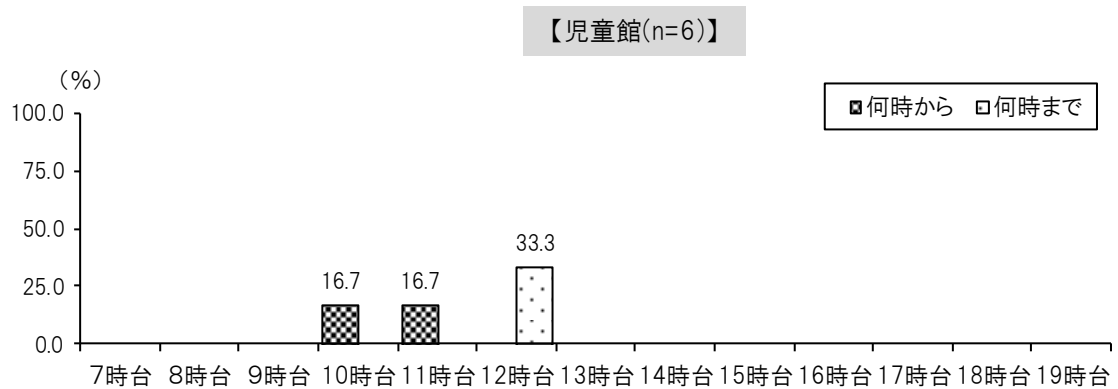
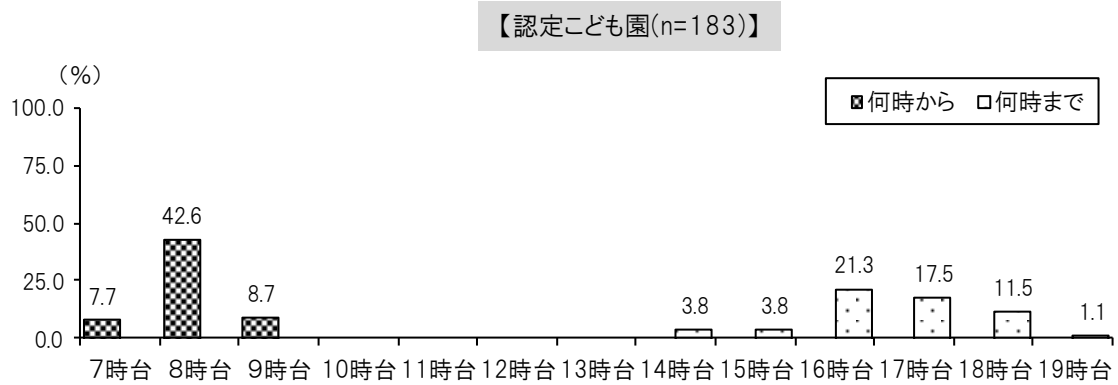
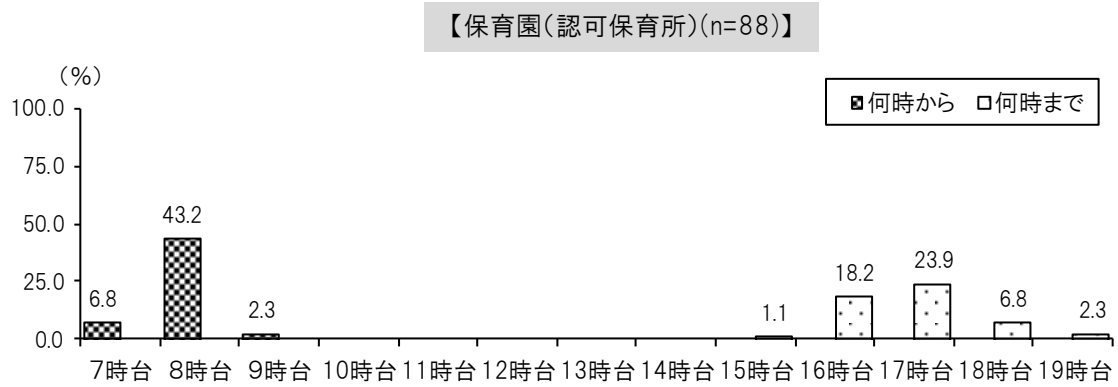
保育園（認可保育所）や認定こども園では、利用時間帯は「8時台」から「16～17時台」が多くなっています。



注：児童館については、該当件数(n)が少ないため参考値とします。

(5) 利用開始時間と終了時間【希望】

希望する利用時間帯は「8時台」から、保育園（認可保育所）で「17時台」、認定こども園で「16時台」がやや多くなっています。

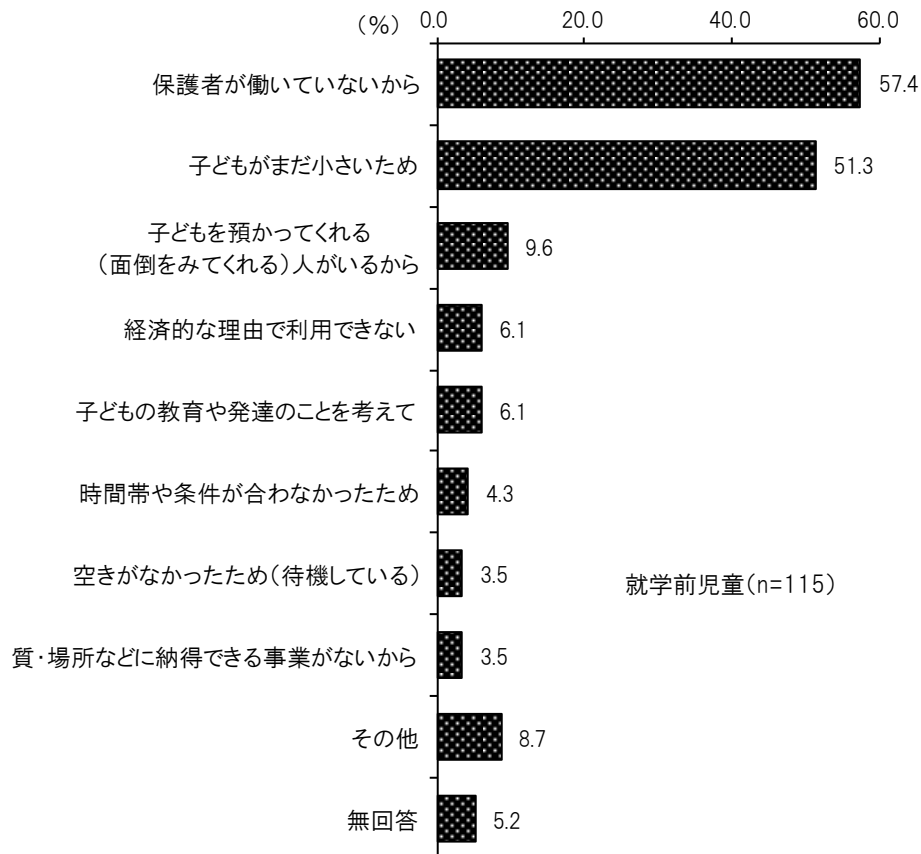


注：児童館については、該当件数(n)が少ないため参考値とします。

2 利用していない理由

就問 17 利用していないのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

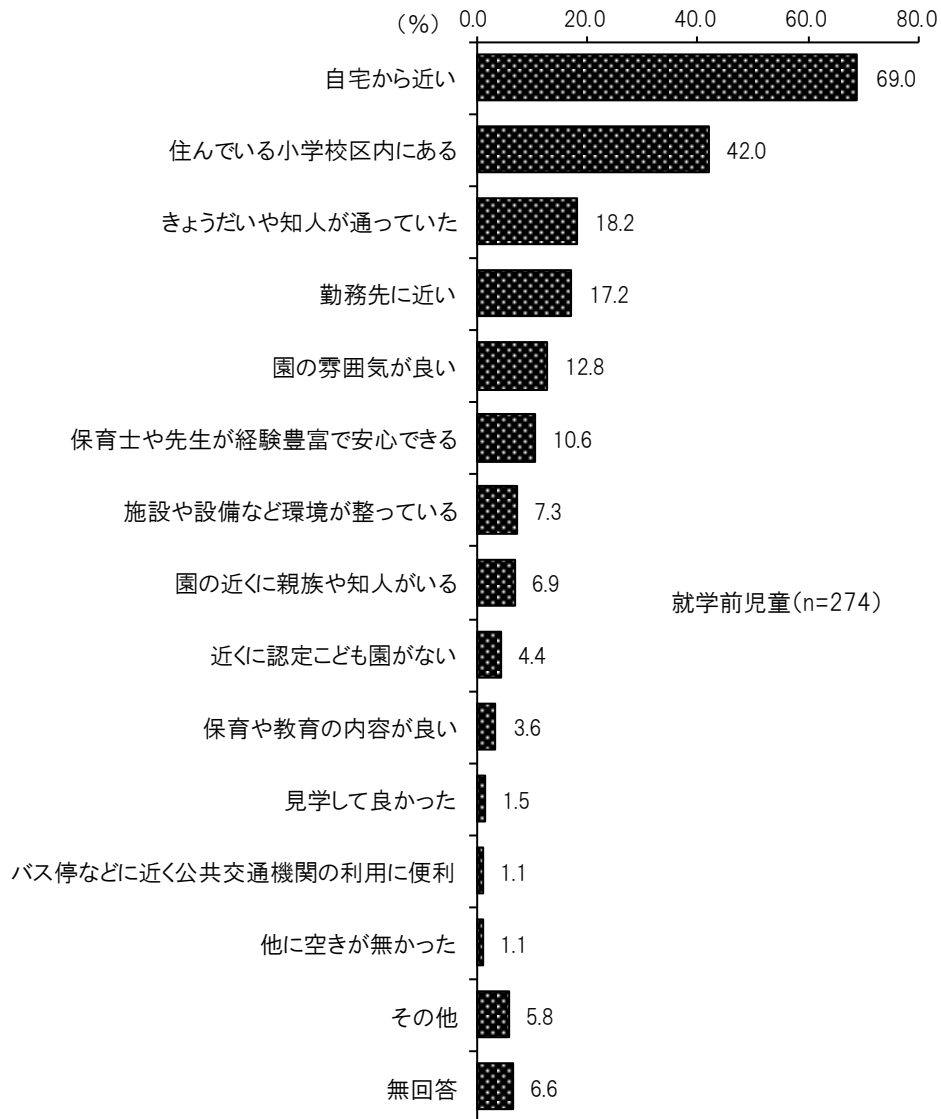
子育て支援施設を利用していない理由としては、「保護者が働いていないから」が57.4%と最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」(51.3%)、「子どもを預かってくれる(面倒をみってくれる)人がいるから」(9.6%)と続きます。



3 利用している理由

就問 19 子育て支援施設を利用しているのは、どのような理由からですか。
(あてはまるものすべてに○)

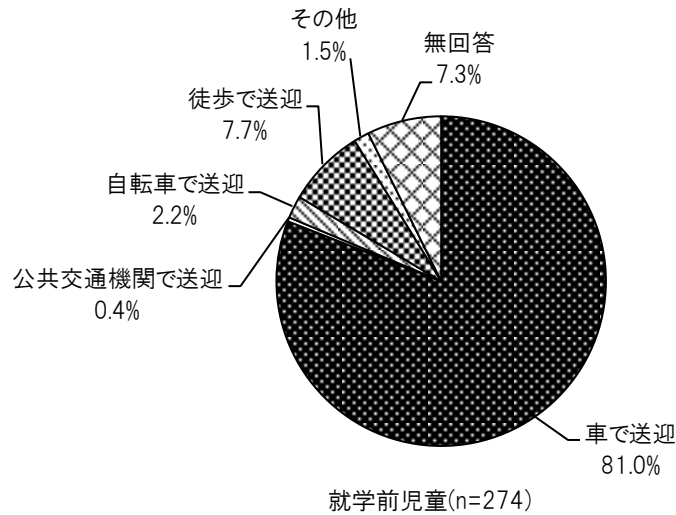
子育て支援施設を利用している理由としては、「自宅から近い」が69.0%と最も多く、次いで「住んでいる小学校区内にある」(42.0%)、「きょうだいや知人が通っていた」(18.2%)、「勤務先に近い」(17.2%)、「園の雰囲気が良い」(12.8%)と続きます。



4 主な通園方法

就問 20 主な通園方法はどれですか。(○は1つ)

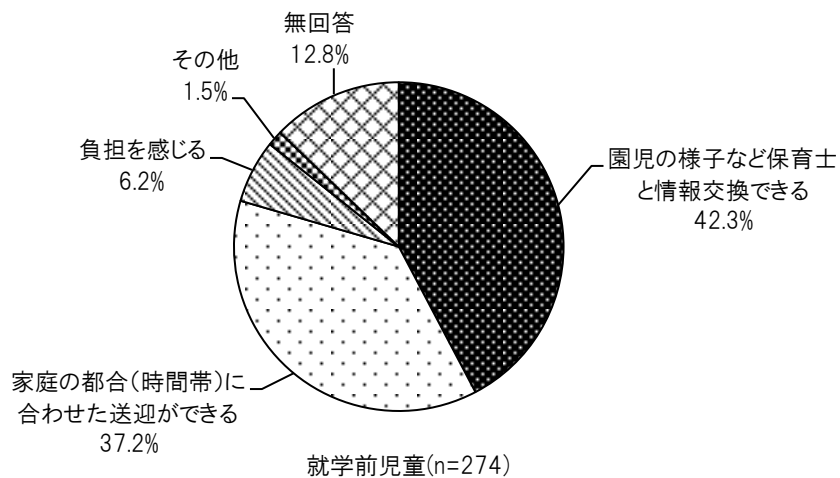
主な通園方法は、「車で送迎」が大半(81.0%)を占めています。



5 保護者の送迎について

就問 21 保護者の送迎について、どのように感じますか。(○は1つ)

保護者の送迎については、「園児の様子など保育士と情報交換できる」が42.3%と最も多く、次いで「家庭の都合(時間帯)に合わせた送迎ができる」が37.2%となっています。一方、「負担を感じる」は6.2%みられました。



6 子育て支援施設の今後の利用希望

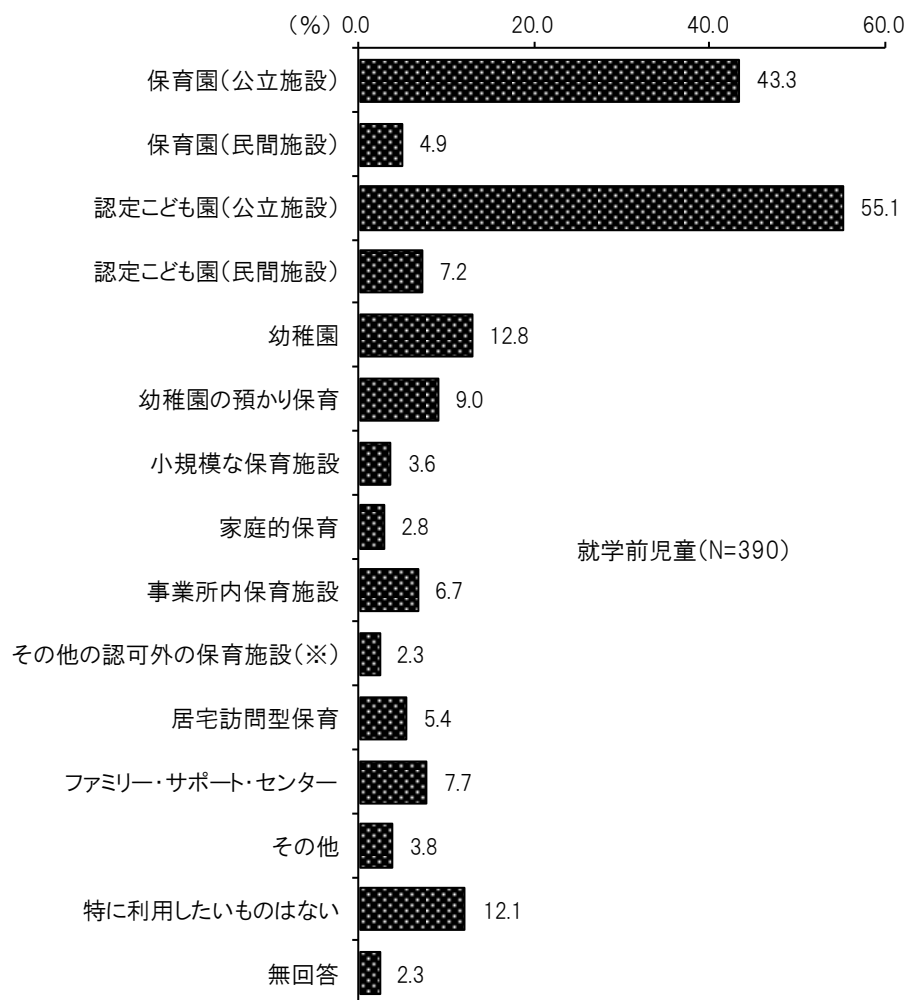
就問 22 現在，利用している，していないにかかわらず，今後，平日に定期的に利用したい子育て支援施設などをお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

注1：これらの子育て支援施設や事業の利用には，一定の利用者負担が発生します。

注2：現在，本市で実施している事業は「保育園（公立施設）」と「認定こども園（公立施設）」です。

子育て支援施設の今後の利用希望としては，「認定こども園（公立施設）」が半数以上（55.1%）と最も多く，次いで「保育園（公立施設）」（43.3%），「幼稚園」（12.8%）と続きます。

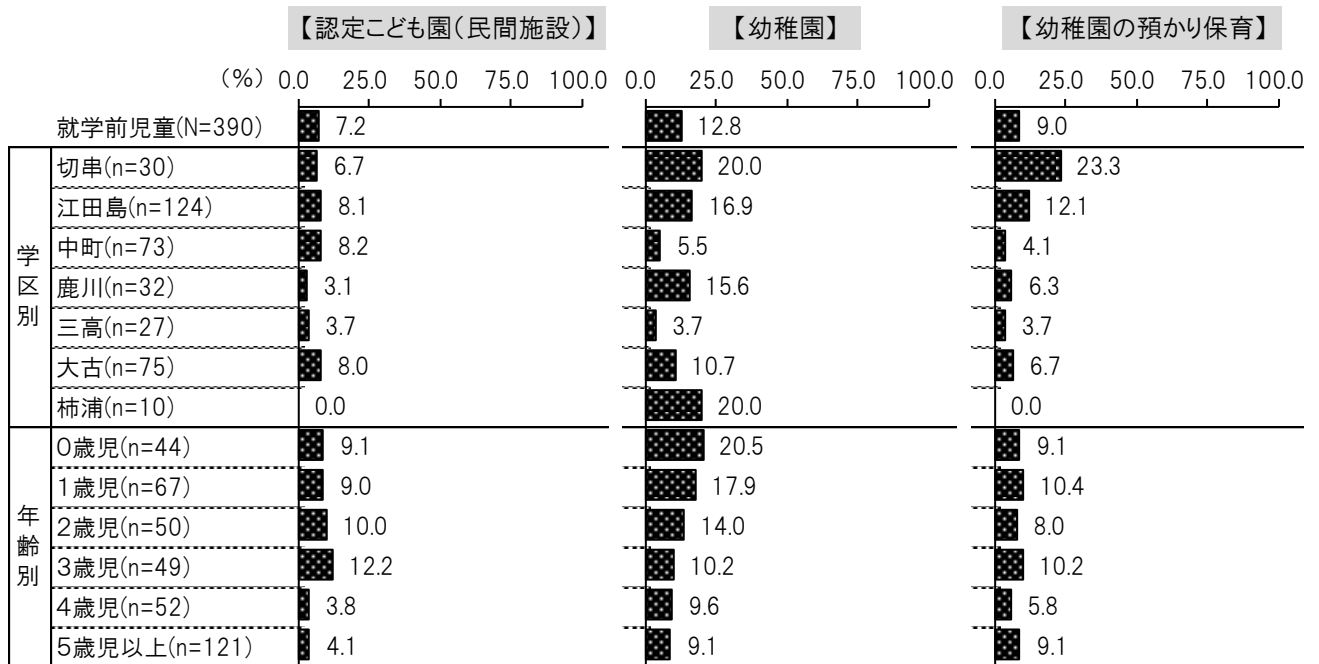
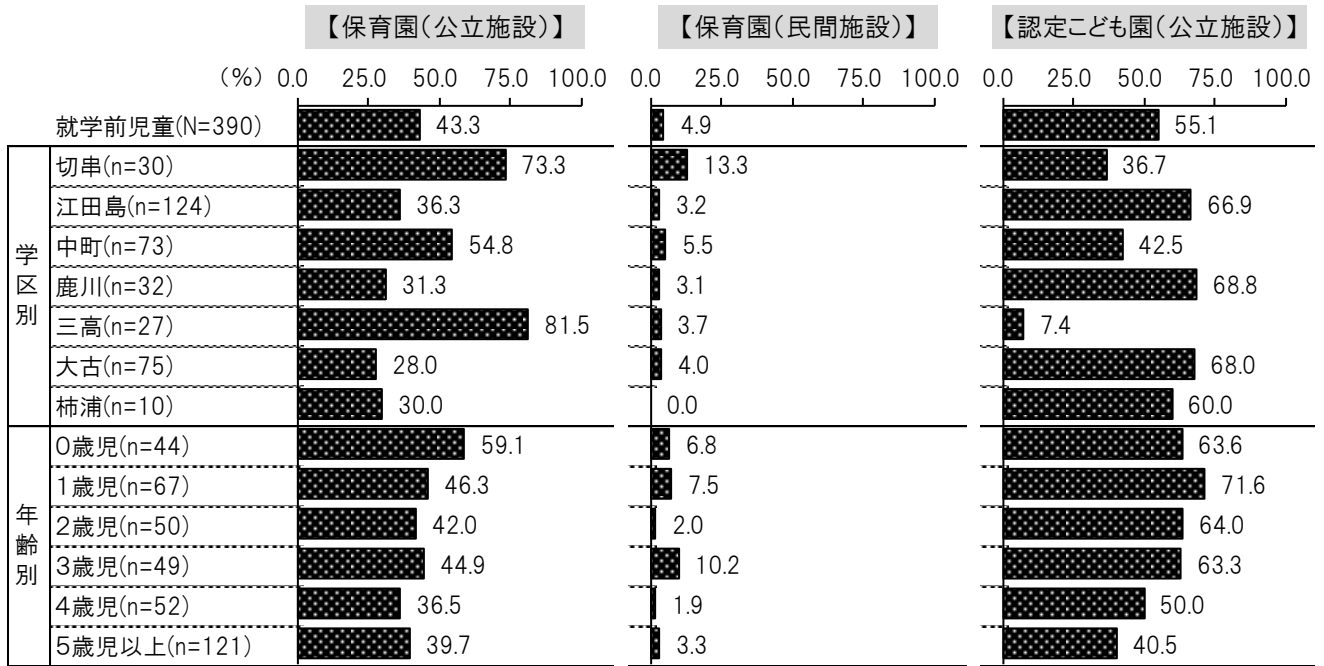


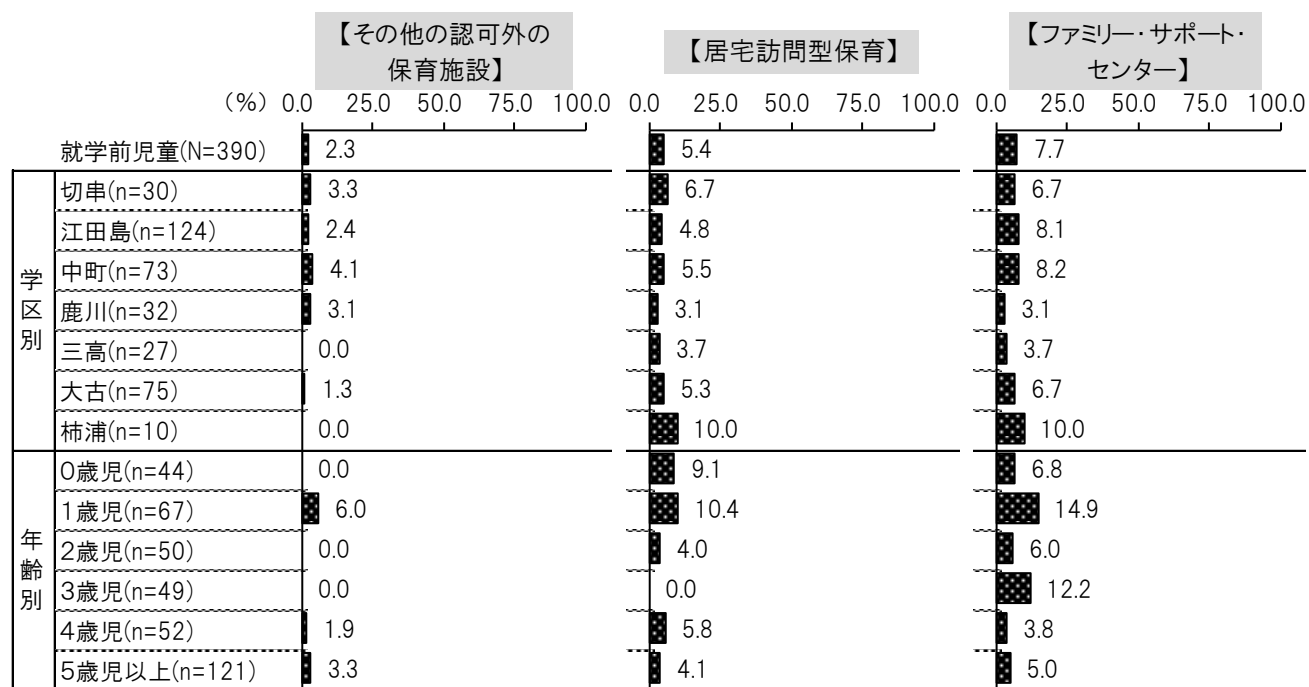
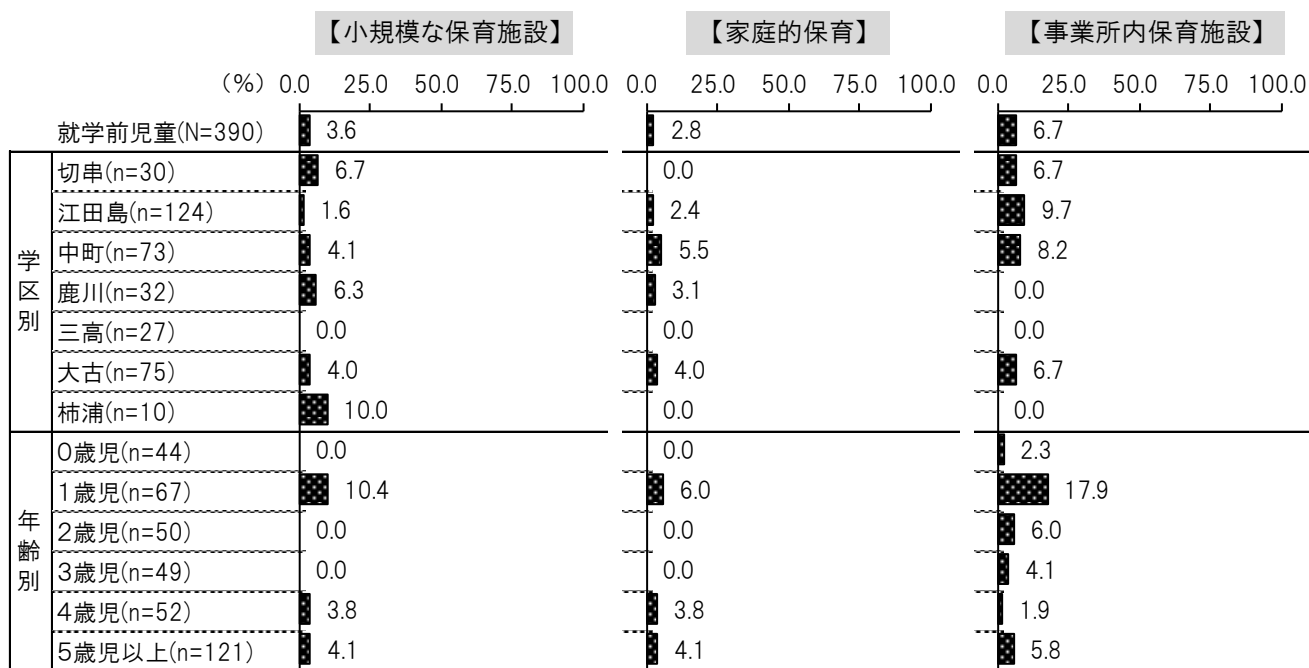
就学前児童(N=390)

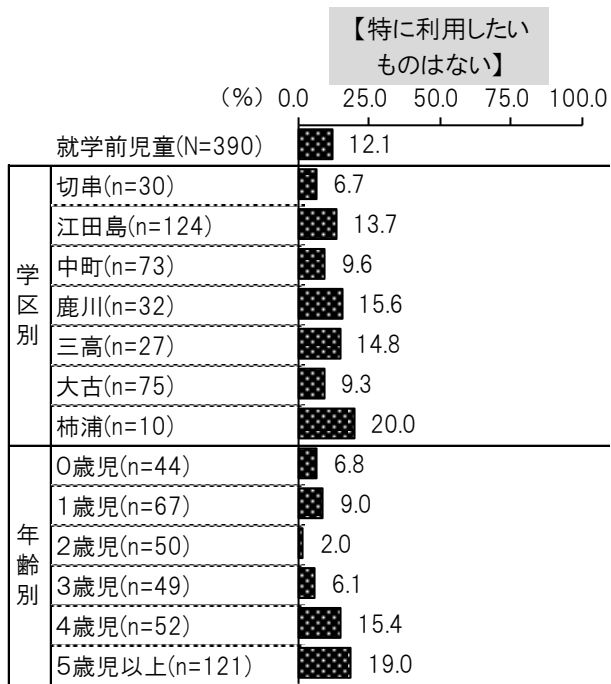
※その他の認可外の保育施設(企業主導型保育施設を含む)

子育て支援施設の今後の利用希望を学区別でみると、切串小学校区では、他の学区に比べ「保育園（公立施設）」や「幼稚園の預かり保育」などのニーズが高くなっています。また、三高小学校区では、「保育園（公立施設）」のニーズが高くなっていますが、「認定こども園（公立施設）」のニーズは低くなっています。

さらに、子どもの年齢別でみると、0歳児で「保育園（公立施設）」、1歳児で「認定こども園（公立施設）」や「事業所内保育施設」などのニーズがそれぞれ高くなっています。また、「幼稚園」のニーズは、年齢が上がるほど低くなっています



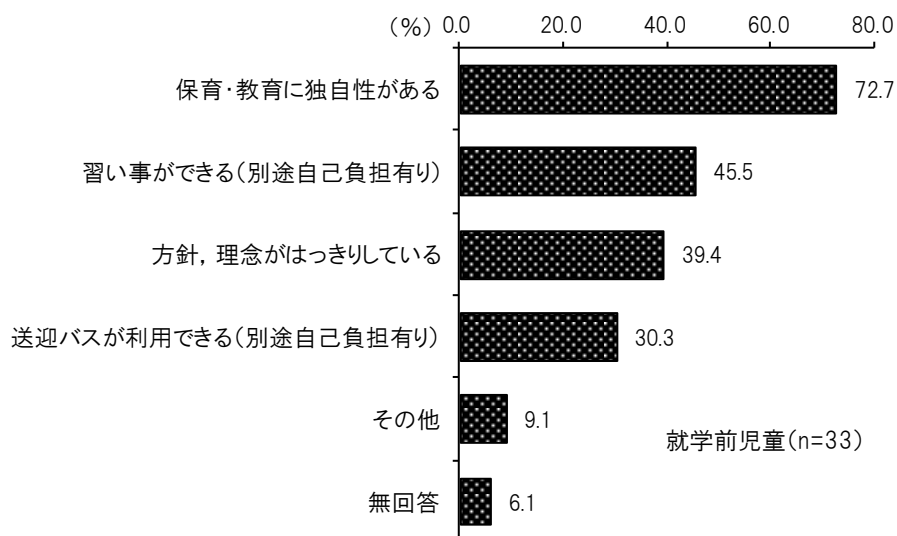




7 民間施設を選んだ理由

就問 23 民間施設を選んだのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

民間施設を選んだ理由としては、「保育・教育に独自性がある」が72.7%と最も多く、次いで「習い事ができる(別途自己負担有り)」(45.5%)、「方針、理念がはっきりしている」(39.4%)、「送迎バスが利用できる(別途自己負担有り)」(30.3%)と続きます。



8 認定こども園への要望

就問 24 認定こども園の幼児教育について、どのようなことを希望しますか。
(自由にお書きください)

認定こども園への要望を自由記述で尋ねたところ、回答内容としては次のような意見がみられました。

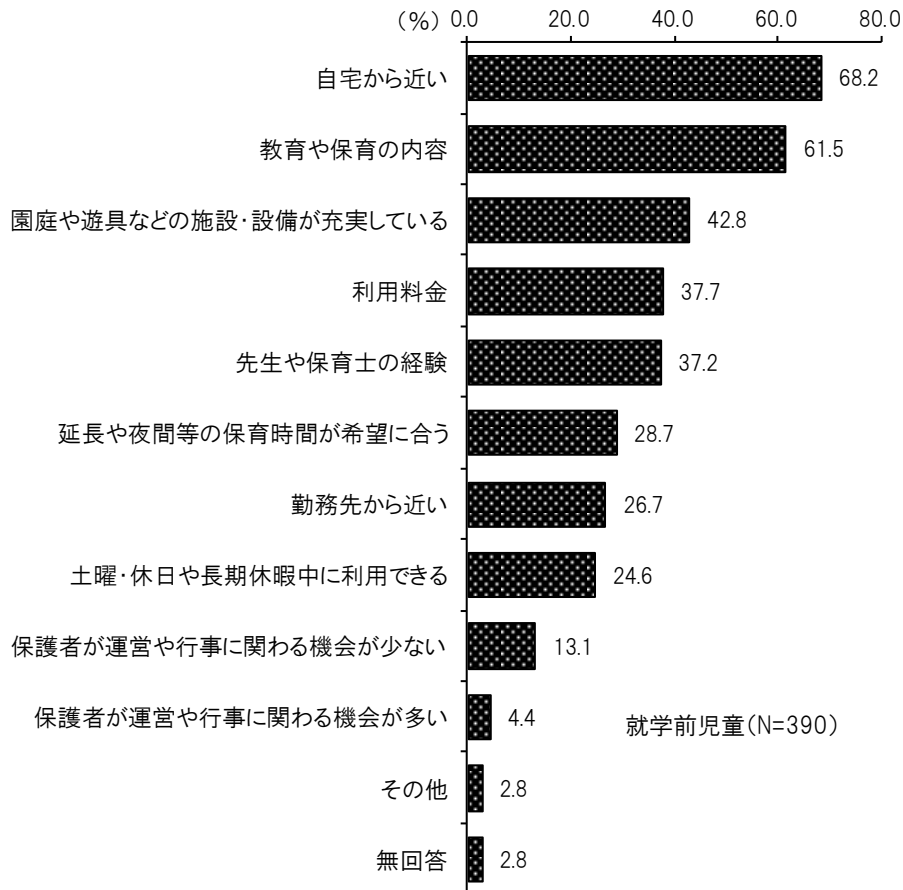
- ・安心して子どもを預けることができること。
- ・運動能力を伸ばす教育をしてほしい。
- ・英会話やピアノ教室などの習い事を園でやってほしい。
- ・個々の発達・資質に応じた教育をしてほしい。
- ・江田島の環境や自然を生かした保育をしてほしい。
- ・家庭ではできない経験をたくさんしてほしい。
- ・集団生活や食事のマナーなど、生活するのに必要な力をつけてほしい。
- ・生活習慣やあいさつ、友人との関わり方。
- ・ルールを守ることを教えながらも、個性を考慮し、意欲をなくすことがないようにしてほしい。
- ・平仮名を書く指導など、小学校に入学した際にスムーズに勉強が進めていけるような学習指導を取り入れてほしい。
- ・送迎バスがあれば良い。
- ・発達が遅い子どもにも寛容に接してほしい。
- ・子どもたちにテレビを見せすぎないでほしい。

・・・など

9 子育て支援施設などを利用する際に重視すること

就問 25 今後、子育て支援施設や一時保育などの事業を利用すると想定した場合、あなたはどのような点を重視しますか。(あてはまるものすべてに○)

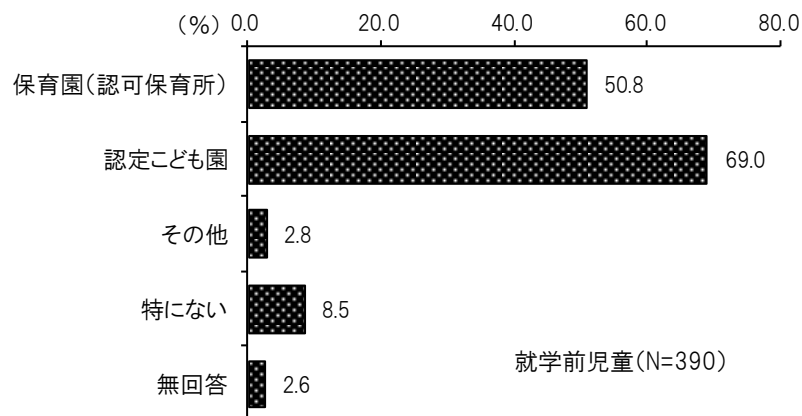
子育て支援施設などを利用する際に重視することについては、「自宅から近い」が68.2%と最も多く、次いで「教育や保育の内容」(61.5%)、「園庭や遊具などの施設・設備が充実している」(42.8%)、「利用料金」(37.7%)、「先生や保育士の経験」(37.2%)と続きます。



10 保育の無償化が実施された場合、利用してみたい子育て支援施設等

就問 26 2019年10月以降、3歳から5歳までの子どもの幼児教育・保育の無償化が予定されています。現在、利用している、していないにかかわらず、今後、無償または上限付きの補助となった場合、利用したい子育て支援施設や事業をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

保育の無償化が実施された場合、利用してみたい子育て支援施設等については、「認定こども園」が約7割（69.0%）と最も多く、次いで「保育園（認可保育所）」（50.8%）と続きます。

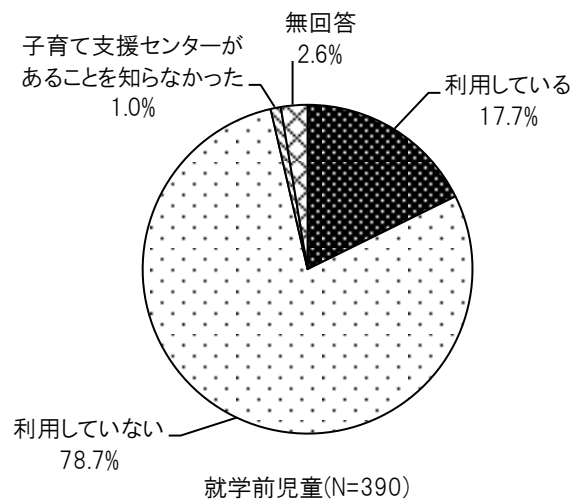


【4】子育て支援センターの利用について

1 子育て支援センターの利用状況

就問 27 あなたは「子育て支援センター（にこにこハウス）」を利用していますか。
 (○は1つ)

子育て支援センターについては、「利用している」が17.7%、「利用していない」が78.7%となっています。



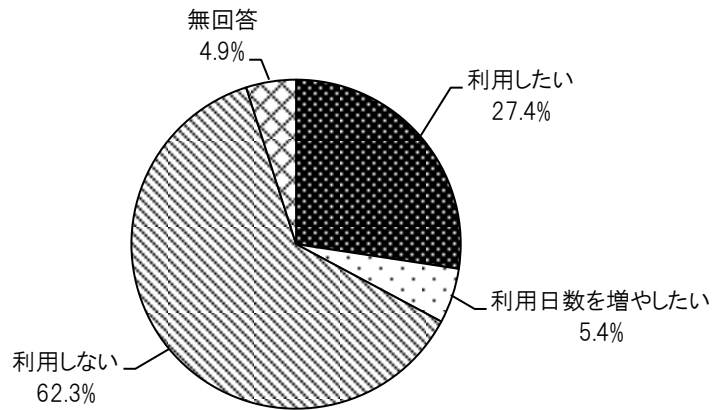
【利用回数】

単位(回)	週に何回程度				月に何回程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値	件数(n=)	平均	最小値	最大値
利用している	16	3.0	1.0	5.0	51	2.6	1.0	16.0

2 子育て支援センターの今後の利用希望

就問 28 今後「子育て支援センター」を利用してみたいと思いますか。(○は1つ)

子育て支援センターの今後の利用希望については「利用したい」が27.4%、「利用日数を増やしたい」が5.4%、合計で3割以上(32.8%)が利用を希望しています。



就学前児童(N=390)

【利用希望回数】

単位(回)	週に何回程度				月に何回程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値	件数(n=)	平均	最小値	最大値
利用したい	30	2.0	1.0	5.0	67	2.3	1.0	16.0
利用日数を増やしたい	8	1.6	1.0	3.0	13	4.5	1.0	15.0

【5】 土日や長期休暇中の保育園や認定こども園の利用について

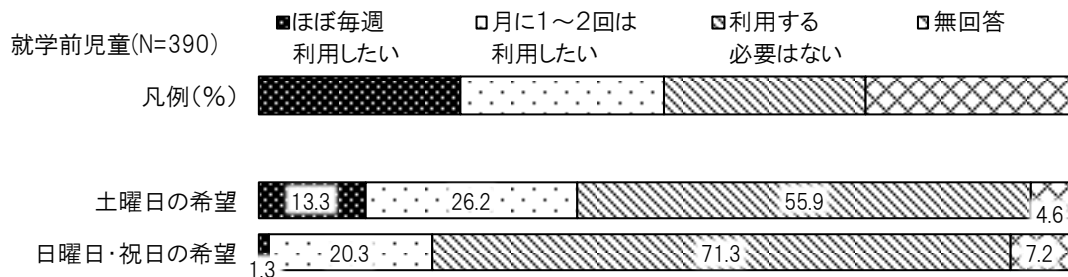
1 土日祝の利用希望

就問 29 土日、祝日に保育園や認定こども園の利用希望はありますか。(○は1つずつ)

注1:親族・知人による預かりは含みません。

注2:これらの利用には一定の利用者負担が生じます。

土曜日及び日曜日や祝日における、保育園や認定こども園の利用希望は、土曜日が 39.5% (「利用したい」の合計) で、そのうち 13.3%が「ほぼ毎週利用したい」と回答しています。日曜日や祝日については合計 21.6%と、一定程度の希望がみられます。



【利用希望時間帯】

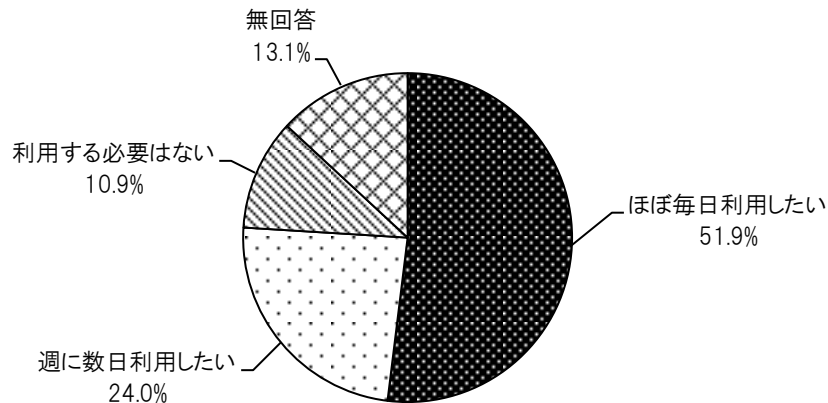
	件数(n=)	利用したい時間帯			
		何時から		何時まで	
土曜日の希望	154	7時台	11.7%	16時台	16.2%
		8時台	70.8%	17時台	19.5%
		9時台	7.1%	18時台	23.4%
日曜日・祝日の希望	84	7時台	11.9%	16時台	22.6%
		8時台	69.0%	17時台	27.4%
		9時台	9.5%	18時台	25.0%

2 長期休暇中の利用希望

【現在「認定こども園」を利用している方におうかがいします】

就問 30 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に、認定こども園を利用したいと思いますか。(○は1つ)

認定こども園の利用者における長期休暇中の利用希望は、「ほぼ毎日利用したい」が 51.9%、「週に数日利用したい」が 24.0%、合計で7割以上(75.9%)のニーズがあります。



就学前児童(n=183)

【利用希望時間帯】

	件数(n=)	利用したい時間帯			
		何時から	何時まで		
長期休暇中の希望	139	7時台	13.7%	16時台	38.1%
		8時台	61.9%	17時台	18.7%
		9時台	16.5%	18時台	20.9%

【6】就学前児童の病気の時の対応について

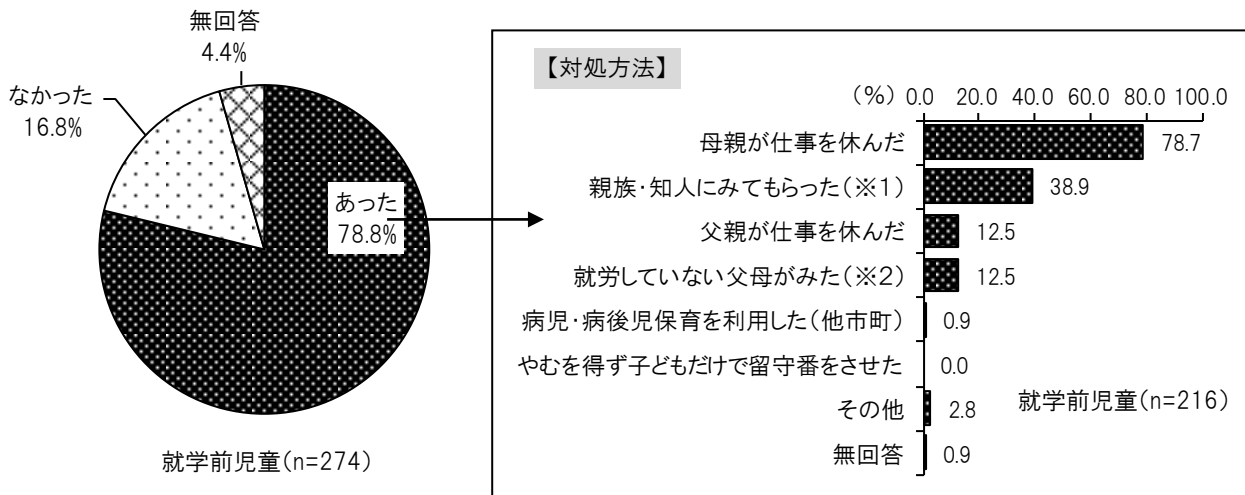
1 病気やケガの時の対応について

【保育園・認定こども園などの子育て支援施設を利用している方におうかがいします。】

就問 31 最近1年間に、お子さんが病気やケガで保育園や認定こども園などを利用できなかったことがありますか。(○は1つ)

就問 32 お子さんが、病気やケガで保育園や認定こども園などを利用できなかった時、どのように対処されましたか。また、その時の日数は何日くらいでしたか。(あてはまるものすべてに○)

最近1年間、病気やケガで保育園や認定こども園などを利用できなかった割合は、約8割(78.8%)を占めています。その時は、母親が仕事を休んだり、親族・知人にみてもらったりして対処した人が多くなっています。



※1:親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった
 ※2:父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた

【対処方法別日数】

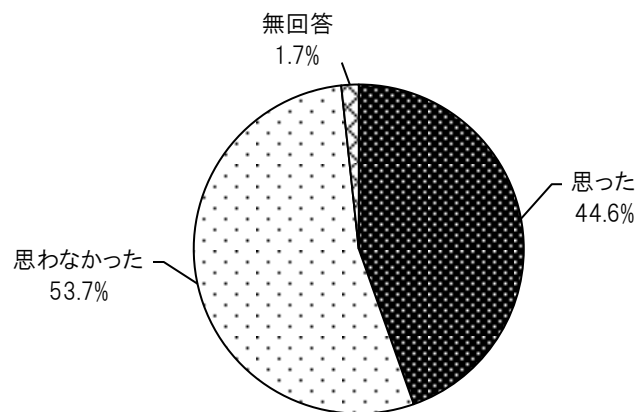
単位(日)	年に何日程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
母親が仕事を休んだ	146	10.1	1.0	120.0
親族・知人にみてもらった	71	6.1	1.0	30.0
父親が仕事を休んだ	25	5.4	1.0	30.0
就労していない父母がみた	22	7.3	2.0	15.0

2 病児・病後児のための保育施設等の利用意向

就問 33 保護者が仕事を休んだ時、『病児・病後児のための保育施設等』を利用したいと思
いましたか。(○は1つ)

注：病児・病後児保育の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となり
ます。

最近1年間、子どもの病気やケガで保護者が仕事を休んだ時の、病児・病後児のための保
育施設等の利用意向については、4割以上(44.6%)が利用したいと「思った」と回答して
おり、利用希望日数は平均で8.3日でした。



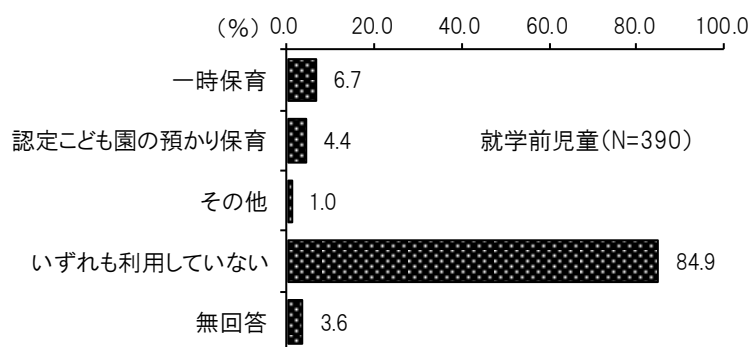
就学前児童(n=175)

【7】就学前児童の一時保育について

1 一時保育の利用状況

就問 34 保護者の私用や通院，突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で，一時保育を利用したことがありますか。その場合，1年間で，およそ何日くらい利用しましたか。
(あてはまるものすべてに○)

最近1年間に，保護者の私用や通院，突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で，利用したことがある事業は，「一時保育」が6.7%，「認定こども園の預かり保育」が4.4%となっていますが，大半は「利用していない」と回答しています。



【利用日数】

単位(日)	年に何日程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
一時保育	24	24.1	1.0	170.0
認定こども園の預かり保育	16	4.9	1.0	10.0

2 一時保育の利用希望

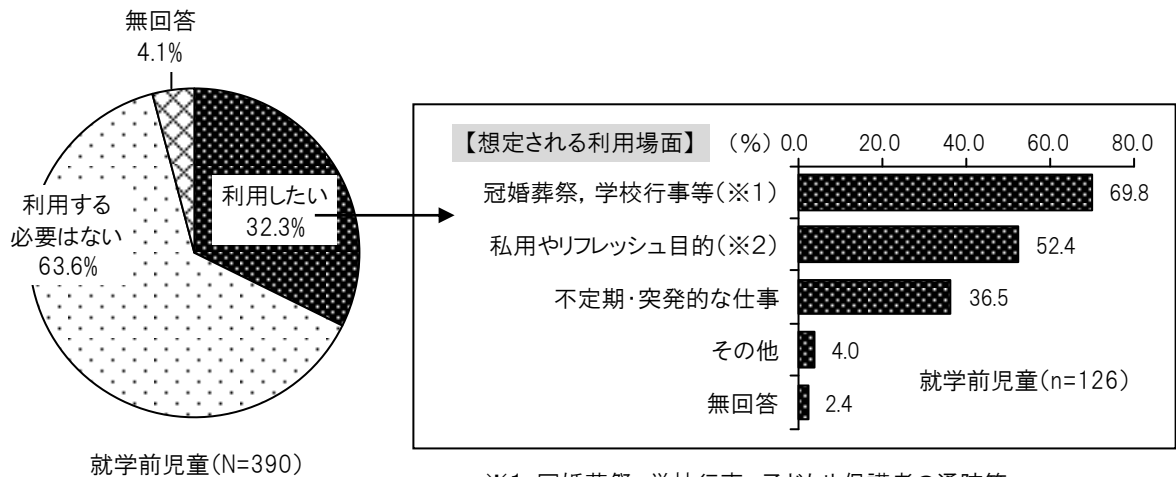
就問 35 今後、一時保育を利用したいと思いますか。(○は1つ)

注:事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

就問 36 一時保育を利用する場合、どのような場面でどのくらい利用したいですか。

(あてはまるものすべてに○)

一時保育の今後の利用希望は3割以上(32.3%)みられ、利用したい場面としては「冠婚葬祭、学校行事等」が最も多く、次いで「私用やリフレッシュ目的」「不定期・突発的な仕事」となっています。



※1:冠婚葬祭, 学校行事, 子どもや保護者の通院等

※2:私用(買物, 子どもや親の習い事等)やリフレッシュ目的等

【利用場面別日数・時間数】

単位(日・時間)	件数(n=)	年に何日程度			1回あたり何時間程度		
		平均	最小値	最大値	平均	最小値	最大値
冠婚葬祭, 学校行事等	65	7.7	1.0	60.0	5.9	2.0	10.0
私用やリフレッシュ目的	53	9.9	1.0	60.0	6.0	2.0	8.0
不定期・突発的な仕事	32	11.5	1.0	150.0	6.8	2.0	12.0

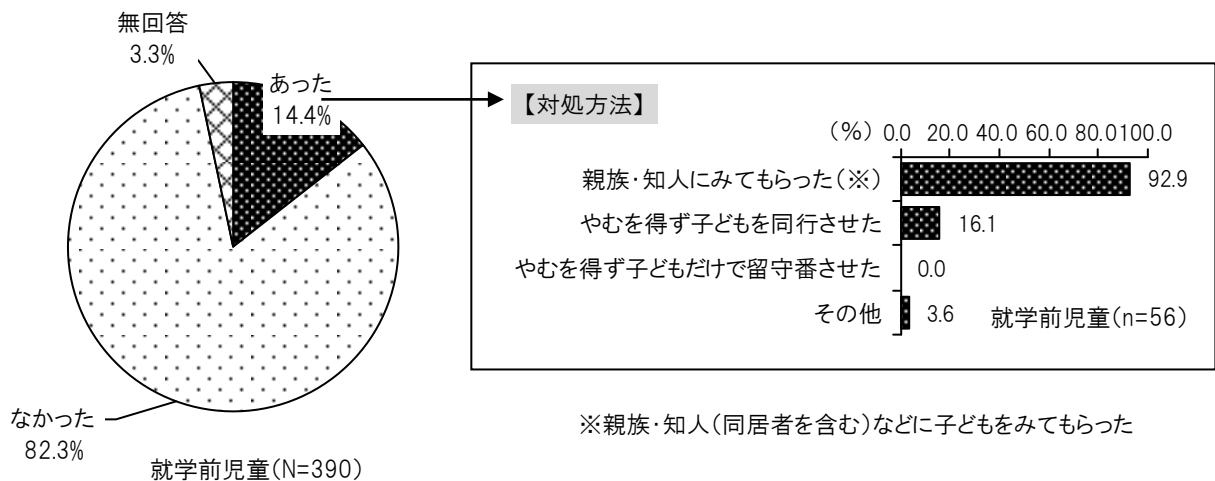
【8】就学前児童の宿泊を伴う預かりについて

1 宿泊を伴う預かりの有無

就問 37 最近1年間で、私用や冠婚葬祭、保護者の通院や突発的な仕事などのため、お子さんを『泊まりがけ』で家族以外の人にみてもらわなければならないことがありましたか。(○は1つ) 注:預かり先が見つからなかった場合も含まれます。

就問 38 その時、どのように対処されましたか。また、その時の宿泊日数は何泊くらいでしたか。(あてはまるものすべてに○)

最近1年間に、保護者の私用や冠婚葬祭、通院や突発的な仕事などの理由で、『泊まりがけ』で家族以外の人にみてもらわなければならないことがあった割合は14.4%となっています。その時の対処方法としては、「親族・知人に子どもをみてもらった」が多数を占めています。



【対処方法別泊数】

単位(泊)	年に何泊程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
親族・知人にみてもらった	46	5.2	1.0	24.0
やむを得ず子どもを同行させた	5	38.0	1.0	180.0

【9】就学前児童の小学校入学後の放課後の過ごし方について

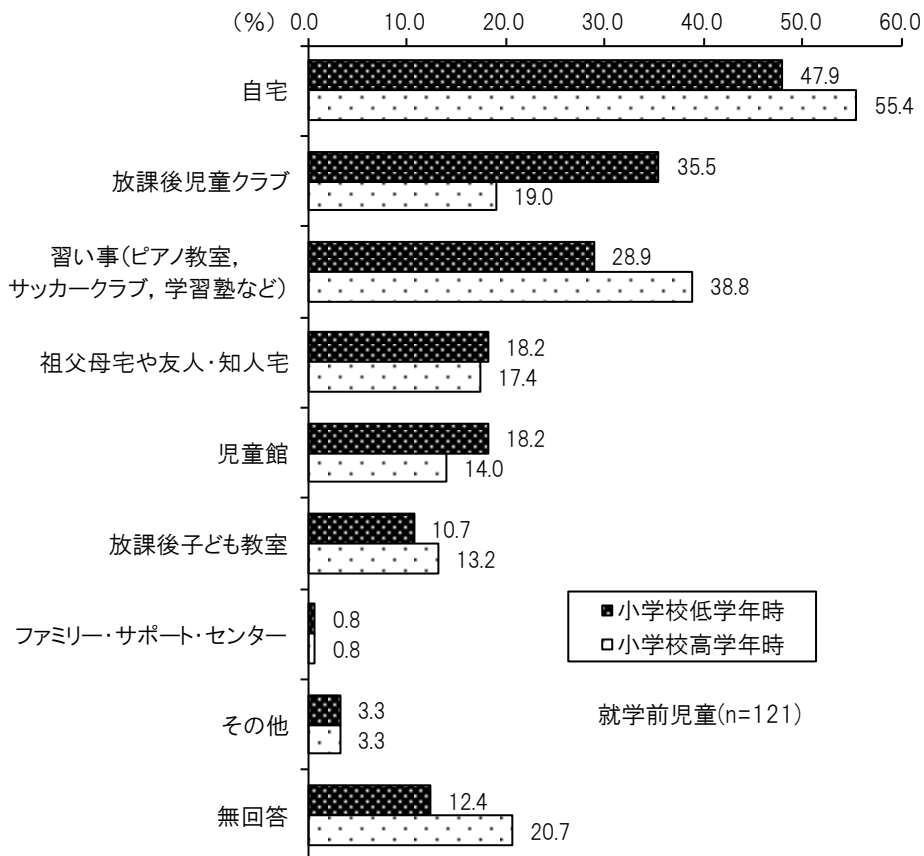
1 小学校入学後に希望する放課後の過ごし方

【現在、お子さんの年齢が5歳以上の方におうかがいします。】

就問 39 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

就問 40 それでは、小学校高学年（4～6年生）になった場合はいかがですか。先のことになりましたが、現在お持ちのイメージでお答えください。（あてはまるものすべてに○）

放課後の過ごし方として、小学校低学年時では、「自宅」に次いで「放課後児童クラブ」などで過ごさせたい保護者が多くなっています。しかし、高学年（4～6年生）になると、「自宅」に次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が多くなっています。



【小学校低学年時に過ごさせたい場所】

単位(日)	週に何日程度				下校時から何時まで
	件数(n=)	平均	最小値	最大値	
自宅	45	4.1	2.0	7.0	-
放課後児童クラブ	37	4.8	2.0	6.0	16時台 9.3% 17時台 44.2% 18時台 27.9% 19時台 4.7%
習い事	32	2.0	1.0	4.0	-
祖父母宅や友人・知人宅	18	2.9	1.0	5.0	-
児童館	19	3.4	1.0	6.0	-
放課後子ども教室	10	2.2	1.0	7.0	-
ファミリー・サポート・センター	1	5.0	5.0	5.0	-

【小学校高学年時に過ごさせたい場所】

単位(日)	週に何日程度				下校時から何時まで
	件数(n=)	平均	最小値	最大値	
自宅	45	3.8	1.0	7.0	-
放課後児童クラブ	18	4.8	2.0	6.0	16時台 8.7% 17時台 30.4% 18時台 30.4% 19時台 8.7%
習い事	39	2.2	1.0	4.0	-
祖父母宅や友人・知人宅	15	3.3	1.0	5.0	-
児童館	13	3.0	1.0	6.0	-
放課後子ども教室	10	2.4	1.0	7.0	-
ファミリー・サポート・センター	1	5.0	5.0	5.0	-

【10】 育児休業制度の利用について

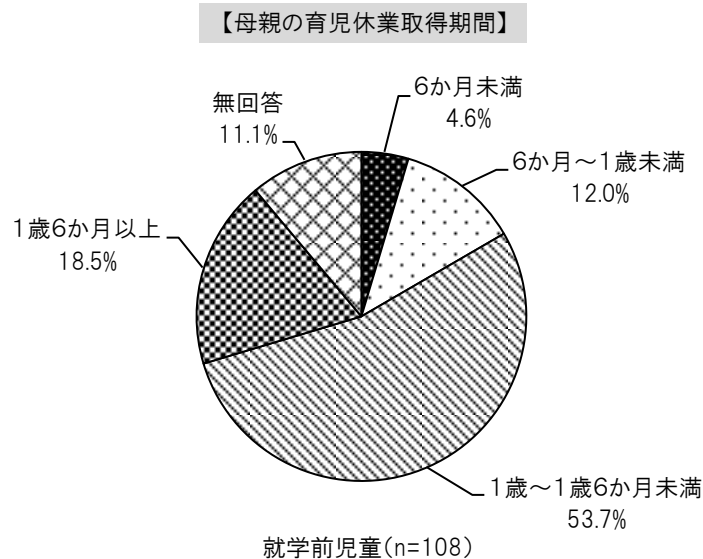
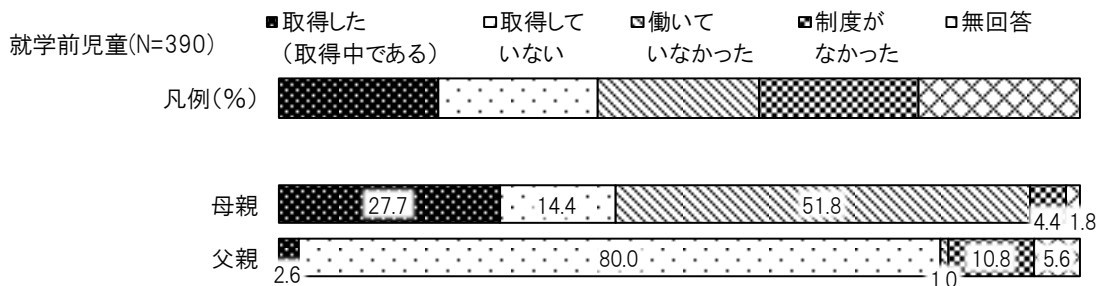
1 育児休業制度の利用経験

就問 41 お子さんが生まれた時、母親は育児休業を取得しましたか。(○は1つ)

就問 44 お子さんが生まれた時、父親は育児休業を取得しましたか。(○は1つ)

母親の育児休業取得経験は、3割近く(27.7%)を占めていますが、父親で取得した人は2.6%となっています。

母親の育児休業取得期間は、子どもが「1歳～1歳6か月未満」になるまでが半数以上(53.7%)を占めており、次いで「1歳6か月以上」(18.5%)、「6か月～1歳未満」(12.0%)と続きます^注。

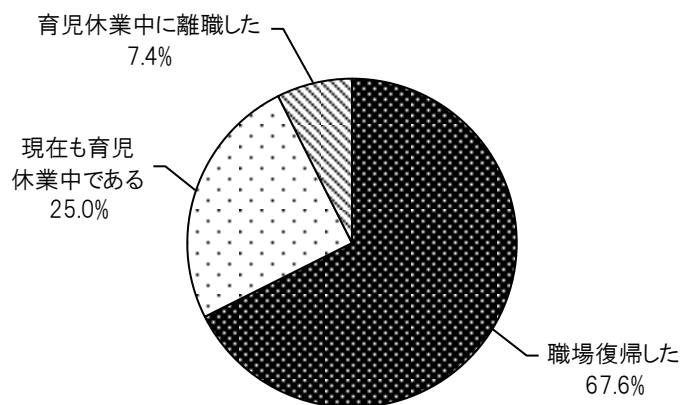


注: 父親の育児休業取得期間については、「6か月未満」が2件、「1歳～1歳6か月未満」が1件みられました。

2 母親の育児休業取得後の職場復帰状況

就問 42 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(○は1つ)

育児休業を取得した母親のうち、職場復帰した人の割合は7割近く（67.6%）と多数を占めています。

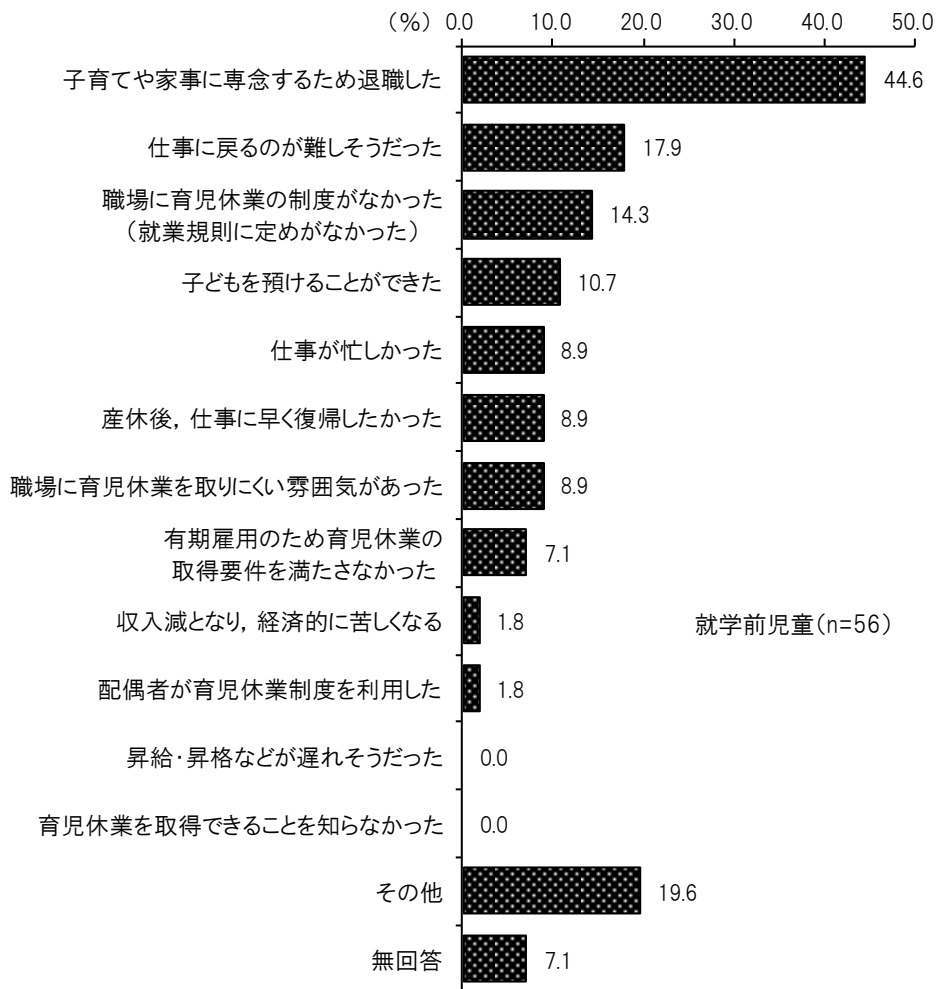


就学前児童(n=108)

3 母親が育児休業を取得しなかった理由

就問 43 母親が育児休業を取得しなかったのは、どのような理由からですか。
 (あてはまるものすべてに○)

育児休業を取得しなかった母親は 14.4%みられますが(就問 41)，その理由としては「子育てや家事に専念するため退職した」が 44.6%と最も多く，次いで「仕事に戻るのが難しそうだった」(17.9%)，「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(14.3%)，「子どもを預けることができた」(10.7%)と続きます。

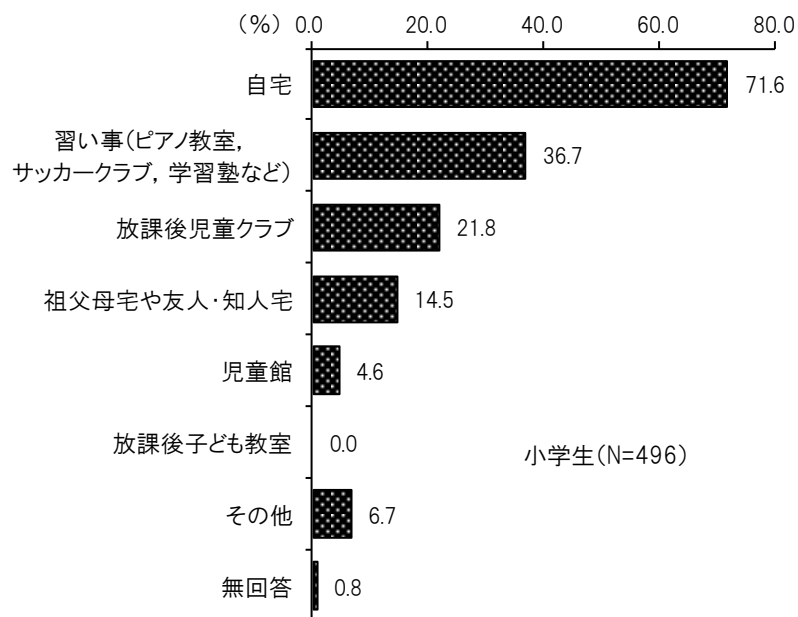


【11】小学生の放課後の過ごし方について

1 放課後を過ごす場所

小問 12 放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごしていますか。
（あてはまるものすべてに○）

放課後を過ごす場所としては、「自宅」が約7割（71.6%）と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（36.7%）、「放課後児童クラブ」（21.8%）、「祖父母宅や友人・知人宅」（14.5%）と続きます。



【放課後を過ごす場所】

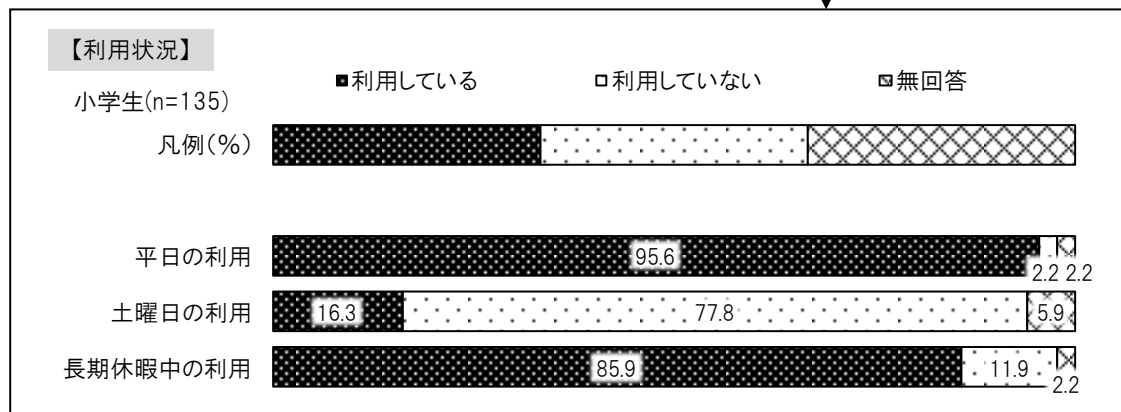
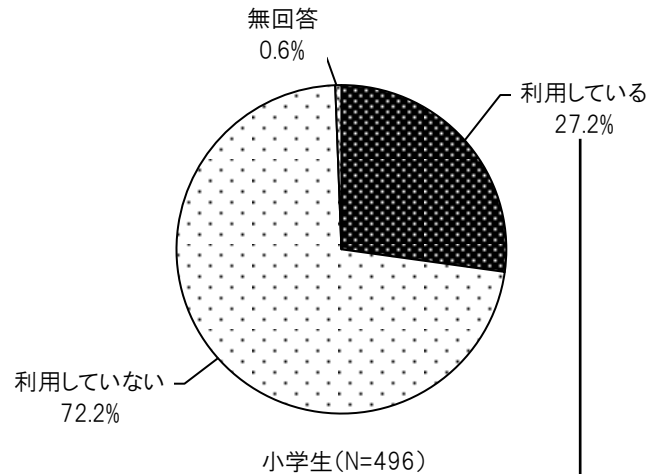
単位(日)	週に何日程度			下校時から何時まで	
	件数(n=)	平均	最小値		最大値
自宅	327	4.2	1.0	7.0	-
習い事	179	2.4	1.0	6.0	-
放課後児童クラブ	106	4.3	1.0	6.0	16時台 15.7% 17時台 63.0% 18時台 15.7%
祖父母宅や友人・知人宅	67	3.2	1.0	7.0	-
児童館	22	4.2	1.0	5.0	-

2 放課後児童クラブの利用状況

小問 13 現在，放課後児童クラブを利用していますか。(○は1つ)

小問 14 放課後児童クラブの利用状況についておうかがいします。(○は1つつ)

小学生における放課後児童クラブの利用は，約4人に1人(27.2%)が「利用している」と回答しています。そのうち，平日や長期休暇中の利用者は大半を占めていますが，土曜日の利用者は16.3%となっています。



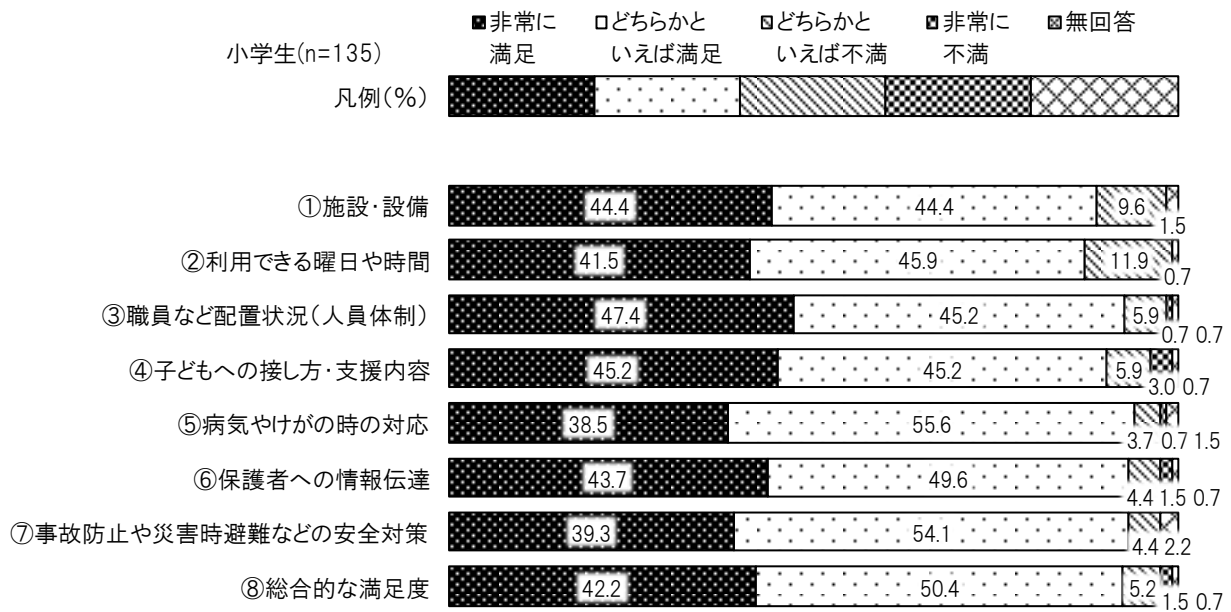
【利用日数・時間帯】

単位(日)	週(月)に何日程度				何時から	何時まで
	件数(n=)	平均	最小値	最大値		
平日の利用(週に)	128	4.3	1.0	6.0	下校時から	16時台 15.5% 17時台 66.7% 18時台 14.0%
土曜日の利用(月に)	21	1.2	1.0	2.0	8時台 72.7% 9時台 13.6%	12時台 18.2% 16時台 9.1% 17時台 27.3% 18時台 27.3%
長期休暇中の利用(週に)	116	4.6	2.0	6.0	8時台 83.6% 9時台 11.2%	12時台 12.9% 16時台 17.2% 17時台 47.4% 18時台 13.8%

3 放課後児童クラブに対する満足度

小問 15 現在利用している放課後児童クラブに対する満足度を、次にあげる項目ごとにお答えください。(〇は1つつ)

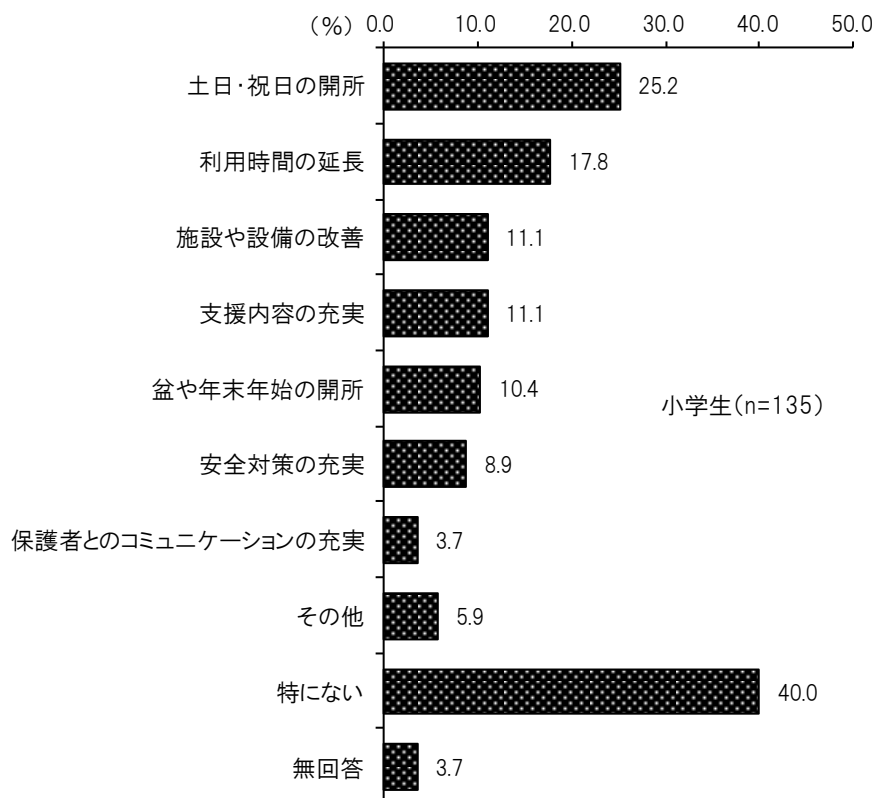
現在利用している放課後児童クラブに対する満足度をみると、いずれの項目も一定の満足度が得られていますが、「①施設・設備」「②利用できる曜日や時間」「④子どもへの接し方・支援内容」については、不満の割合（「不満」の合計）がやや高くなっています。



4 放課後児童クラブへの要望

小問 16 現在利用している放課後児童クラブに対して、どのようなことを充実してほしいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

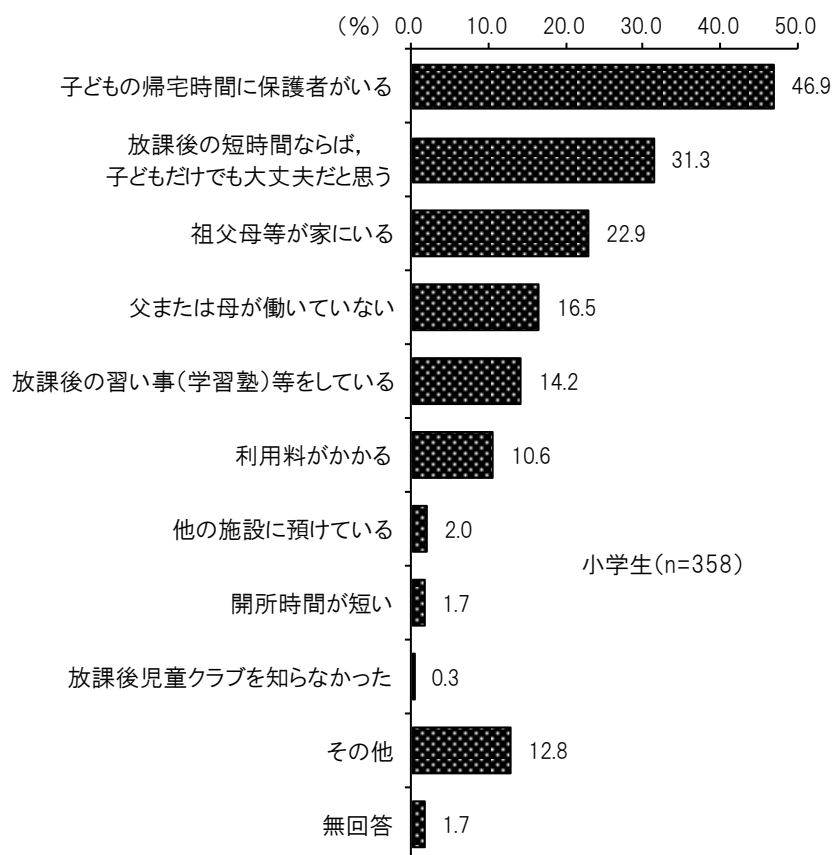
利用者における放課後児童クラブへの要望としては、「土日・祝日の開所」が25.2%と最も多く、次いで「利用時間の延長」(17.8%)、「施設や設備の改善」「支援内容の充実」(各11.1%)、「盆や年末年始の開所」(10.4%)と続きます。



5 放課後児童クラブを利用していない理由

小問 17 現在、放課後児童クラブを利用していないのは、どのような理由からですか。
(あてはまるものすべてに○)

現在、放課後児童クラブを利用していない人は7割以上(72.2%)ですが(小問13)、その理由としては、「子どもの帰宅時間に保護者がいる」が46.9%と最も多く、次いで「放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思う」(31.3%)、「祖父母等が家にいる」(22.9%)、「父または母が働いていない」(16.5%)、「放課後の習い事(学習塾)等をしている」(14.2%)と続きます。



6 放課後児童クラブの今後の利用希望

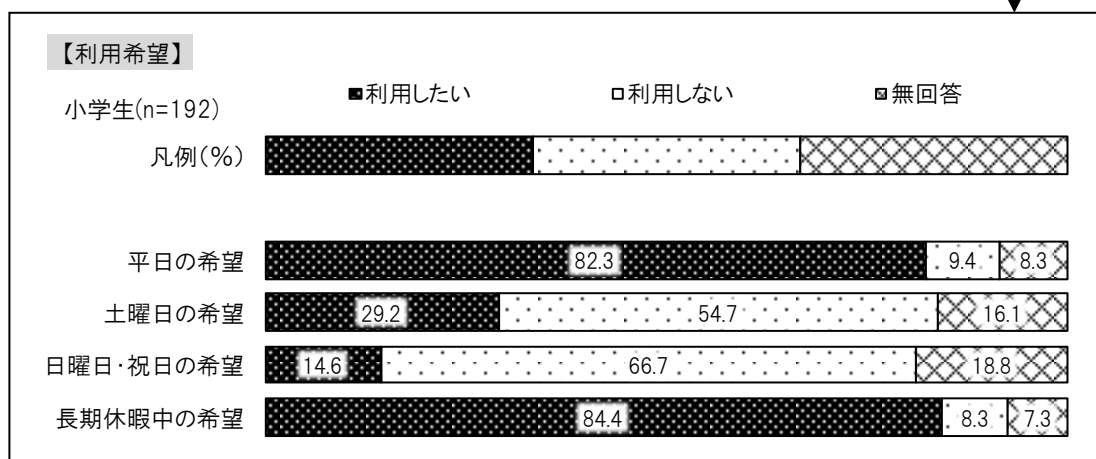
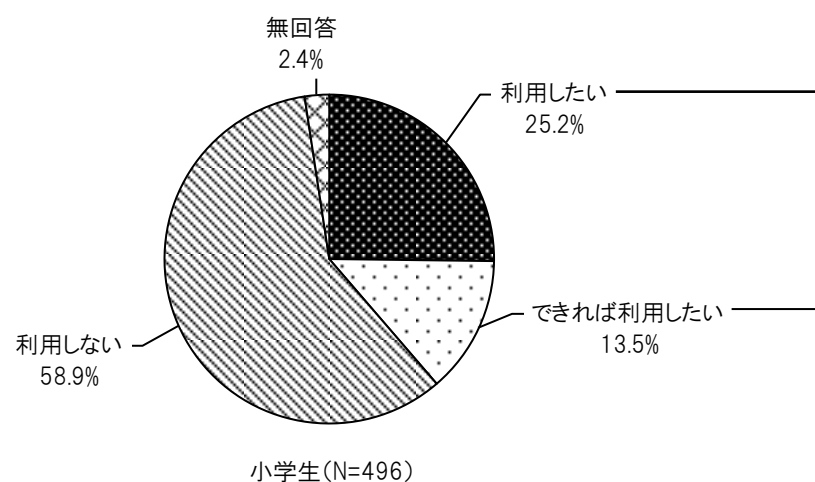
小問 18 現在利用している、していないにかかわらず、今後、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。(○は1つ)

小問 19 今後の希望として、どの程度利用したいですか。

注：放課後児童クラブの利用には、一定の利用者負担が発生します。

今後の放課後児童クラブの利用希望については、「利用したい」が25.2%、「できれば利用したい」が13.5%、合計で約4割(38.7%)が利用希望を示しています。

利用希望者のうち、大半が平日や長期休暇中の利用を希望しており、土曜日の希望は29.2%、日曜日や祝日の希望は14.6%となっています。



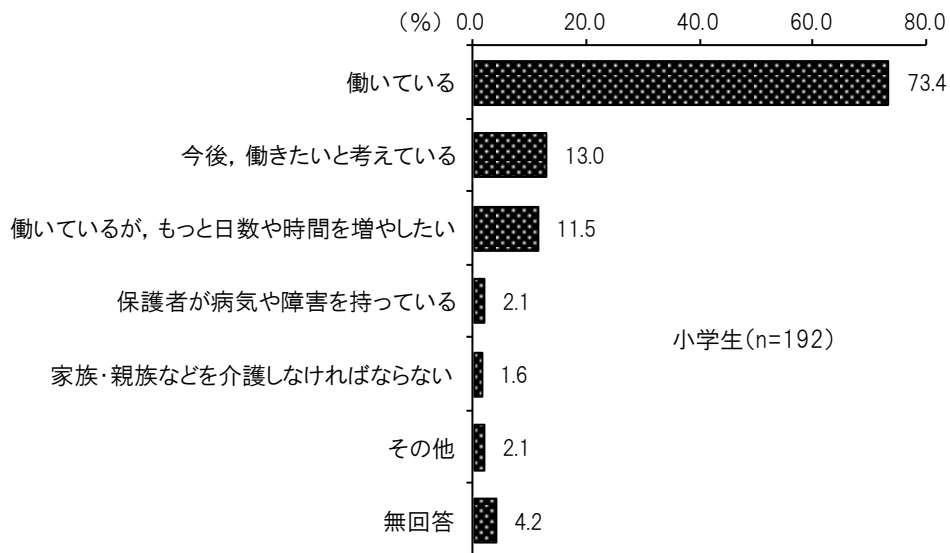
【利用希望日数・時間帯】

単位(日)	週(月)に何日程度				何時から	何時まで
	件数(n=)	平均	最小値	最大値		
平日の希望(週に)	156	4.5	1.0	6.0	下校時から	16時台 10.1% 17時台 54.4% 18時台 28.5%
土曜日の希望(月に)	54	2.7	1.0	6.0	8時台 73.2% 9時台 12.5%	16時台 10.7% 17時台 25.0% 18時台 28.6%
日曜日・祝日の希望(月に)	24	2.2	1.0	5.0	8時台 75.0% 9時台 17.9%	16時台 10.7% 17時台 39.3% 18時台 25.0%
長期休暇中の希望(月に)	139	12.6	2.0	31.0	8時台 69.1% 9時台 13.6%	16時台 14.8% 17時台 35.8% 18時台 22.2%

7 放課後児童クラブを利用したい理由

小問 20 今後、放課後児童クラブを利用したいのは、どのような理由からですか。
(あてはまるものすべてに○)

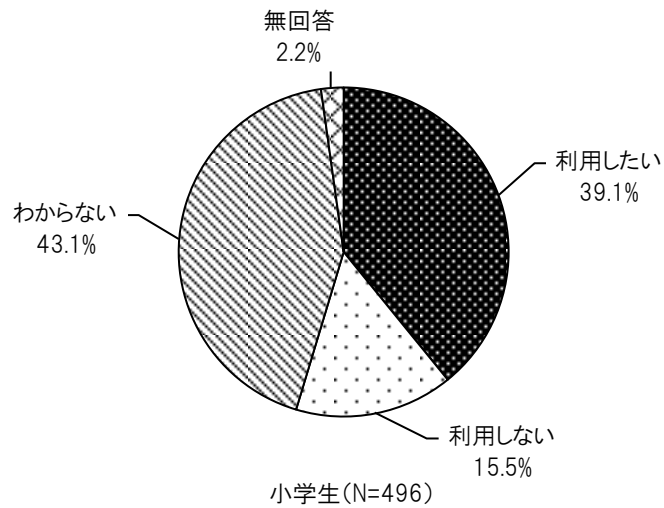
放課後児童クラブを利用したい理由としては、「働いている」が7割以上（73.4%）と、就労による理由が大半を占めています。



8 放課後子ども教室の利用について

小問 21 地域のボランティア指導者や協力者のもとで、子ども達が自主的に参加し遊びを楽しんだり、ものづくりや体験学習、世代間交流などを行ったりする事業として、『放課後子ども教室』があります。現在、本市ではこの事業を実施していませんが、今後、『放課後子ども教室』を利用してみたいと思いますか。(○は1つ)

放課後子ども教室については、小学生のうち約4割(39.1%)が利用を希望しています。



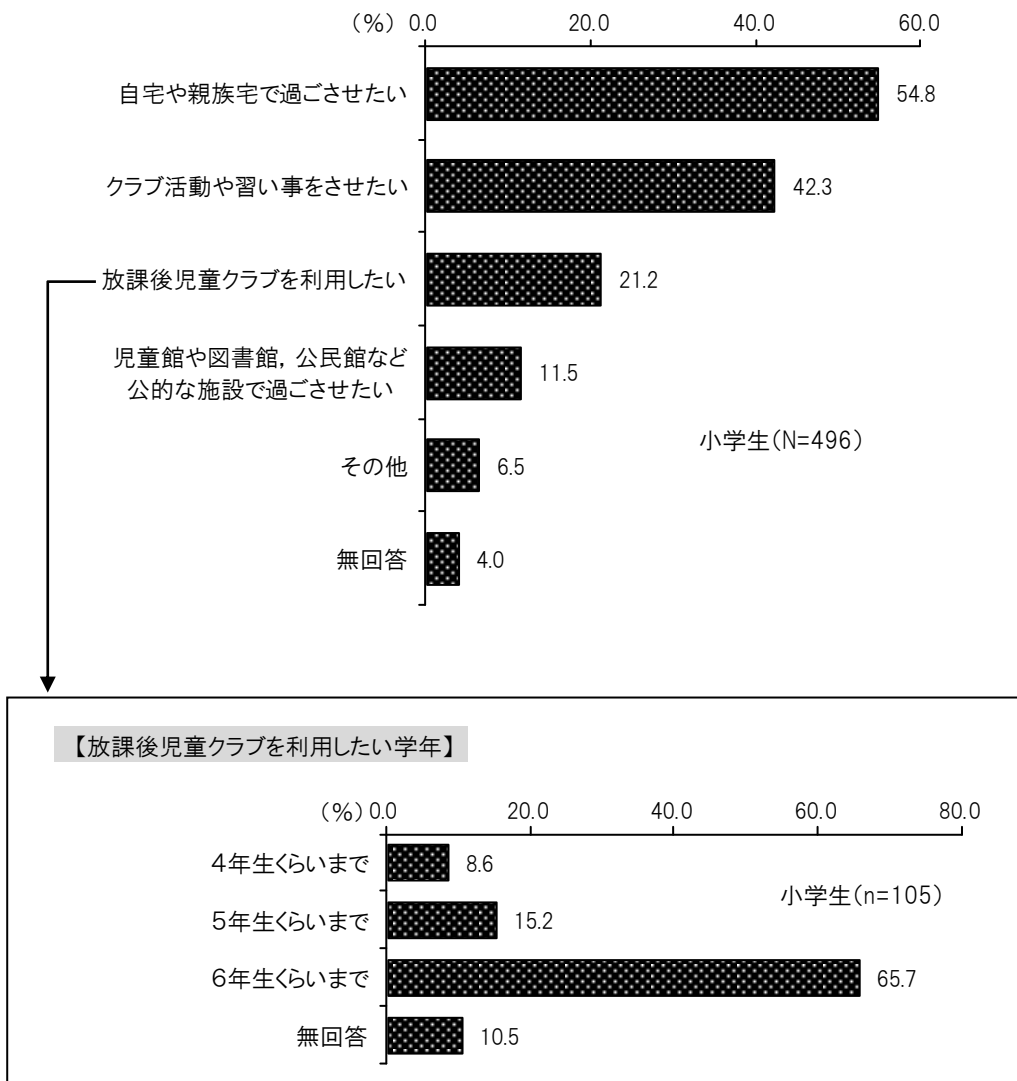
【利用希望日数】

単位(日)	月に何日程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
利用したい	169	4.1	1.0	23.0

9 高学年時に希望する放課後の過ごし方

小問 22 お子さんが4年生以上になった時、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

高学年時に希望する放課後の過ごし方としては、「自宅や親族宅で過ごさせたい」が54.8%と最も多く、次いで「クラブ活動や習い事をさせたい」（42.3%）、「放課後児童クラブを利用したい」（21.2%）、「児童館や図書館、公民館など公的な施設で過ごさせたい」（11.5%）と続きます。また、放課後児童クラブを利用したい学年は「6年生くらいまで」が最も多くなっています。

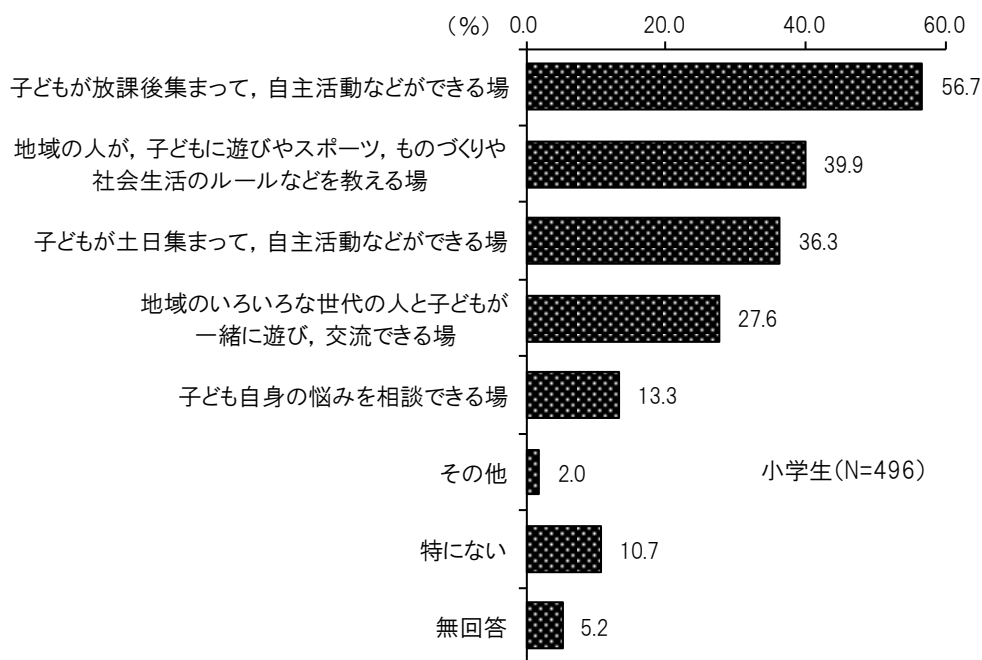


10 子ども同士で過ごさせたい場所

【この質問は、できればお子さんと一緒にお答えください。】

小問 23 身近な地域で、子ども同士が過ごす場所として、どのような場があればよいと思いますか。(〇は3つまで)

子ども同士で過ごさせたい場所としては、「子どもが放課後集まって、自主活動などができる場」が56.7%と最も多く、次いで「地域の人々が、子どもに遊びやスポーツ、ものづくりや社会生活のルールなどを教える場」(39.9%)、「子どもが土日集まって、自主活動などができる場」(36.3%)、「地域のいろいろな世代の人と子どもと一緒に遊び、交流できる場」(27.6%)と続きます。



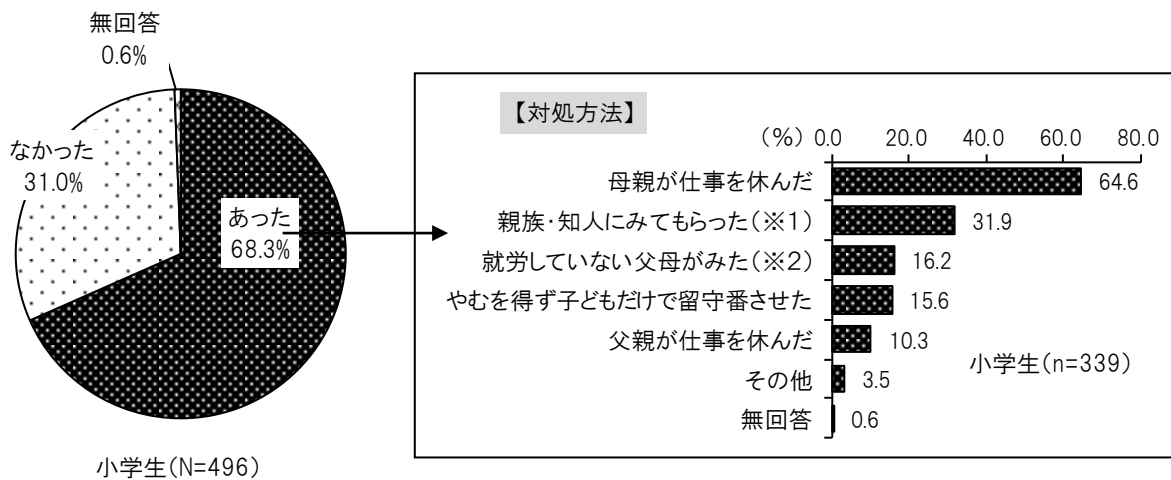
【12】小学生の病気の時の対応について

1 病気やケガの時の対応について

小問 24 最近1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(○は1つ)

小問 25 その時、どのように対処されましたか。(あてはまるものすべてに○)

最近1年間、子どもが病気やケガで、学校を休まなければならなかった経験は約7割(68.3%)みられます。その時は、母親が仕事を休んだり、親族・知人にみてもらったりして対処したケースが多くなっています。



※1:親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった
 ※2:父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた

【病気やケガで学校を休んだ日数】

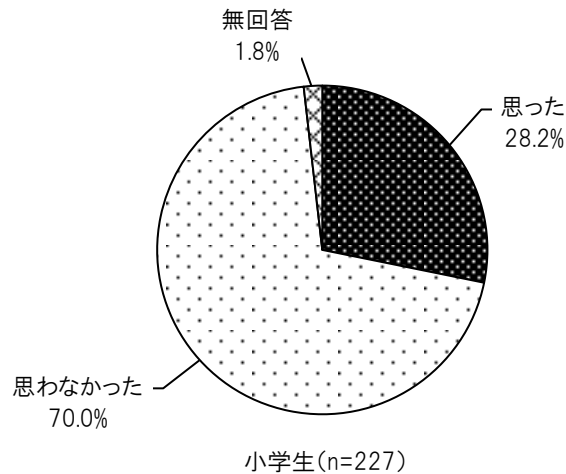
単位(日)	年に何日程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
あった	316	4.7	1.0	100.0

2 病児・病後児のための保育施設等の利用意向

小問 26 保護者が仕事を休んだ時、「病児・病後児のための保育施設等」を利用したいと思
いましたか。(○は1つ)

注:病児・病後児保育の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

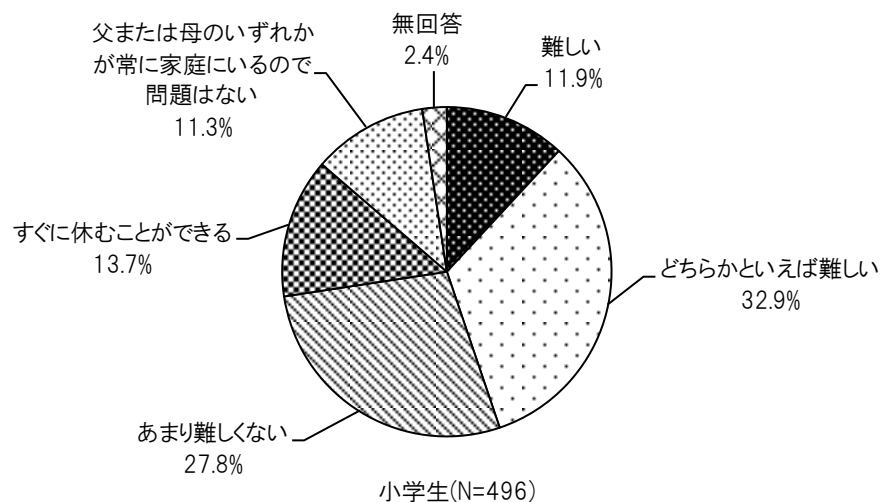
最近1年間、子どもの病気やケガで保護者が仕事を休んだ時の、病児・病後児のための保
育施設等の利用意向については、約3割(28.2%)が利用したいと「思った」と回答してお
り、利用希望日数は平均で4.5日でした。



3 子どもが病気やケガの時、保護者が仕事を休むこと

小問 27 お子さんが病気やケガの時、保護者が仕事を休むことは難しいですか。(○は1つ)

子どもが病気やケガの時、保護者が仕事を休むことについては、「難しい」が11.9%、「ど
ちらかといえば難しい」が32.9%、合計で4割以上(44.8%)が困難さを示しています。



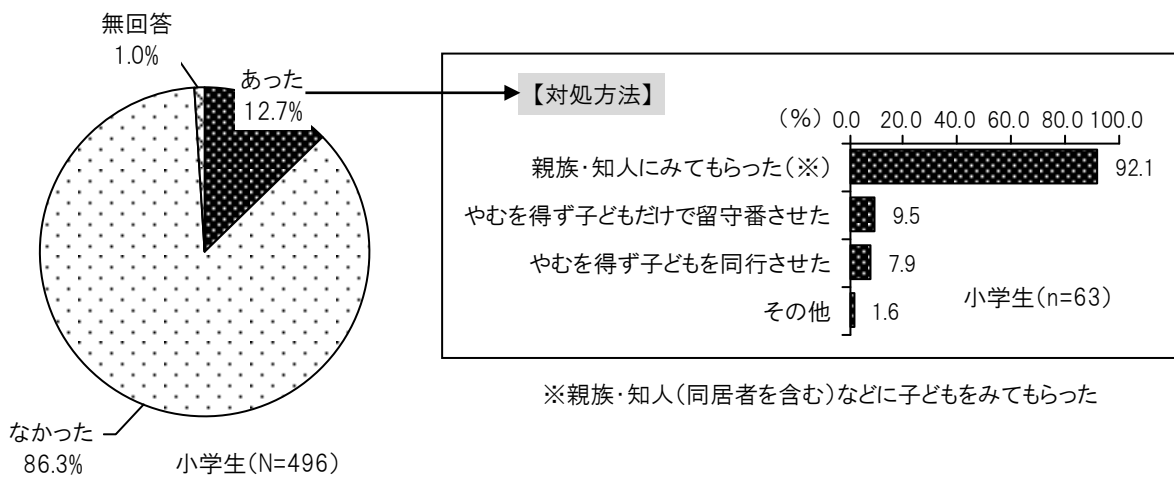
【13】小学生の宿泊を伴う預かりについて

1 宿泊を伴う預かりの有無

小問 28 最近1年間で、私用や冠婚葬祭、保護者の通院や突発的な仕事などのため、お子さんを「泊まりがけ」で家族以外の人にみてもらわなければならないことがありましたか。(○は1つ) 注:預かり先が見つからなかった場合も含まれます。

小問 29 その時、どのように対処されましたか。(あてはまるものすべてに○)

最近1年間に、保護者の私用や冠婚葬祭、通院や突発的な仕事などの理由で、『泊まりがけ』で家族以外の人にみてもらわなければならないことがあった割合は12.7%みられます。その時の対処方法としては、「親族・知人に子どもをみてもらった」が多数を占めています。

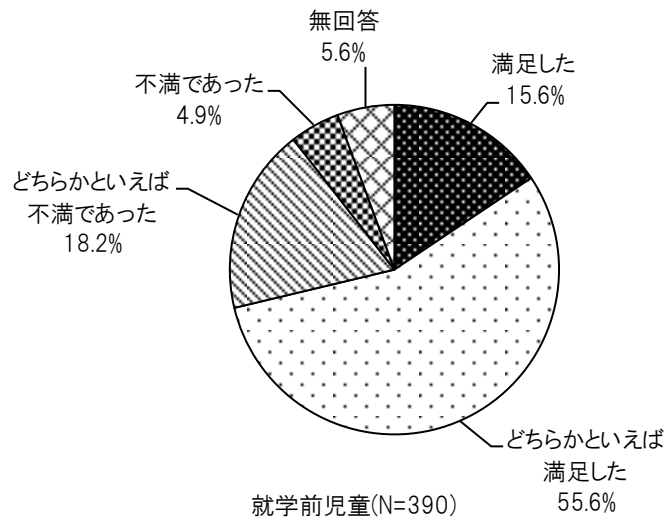


【14】子育て全般について

1 妊娠・出産時の情報提供等に対する満足度

就問 45 お子さんの妊娠中・出産時の情報提供や相談体制について満足されましたか。
(○は1つ)

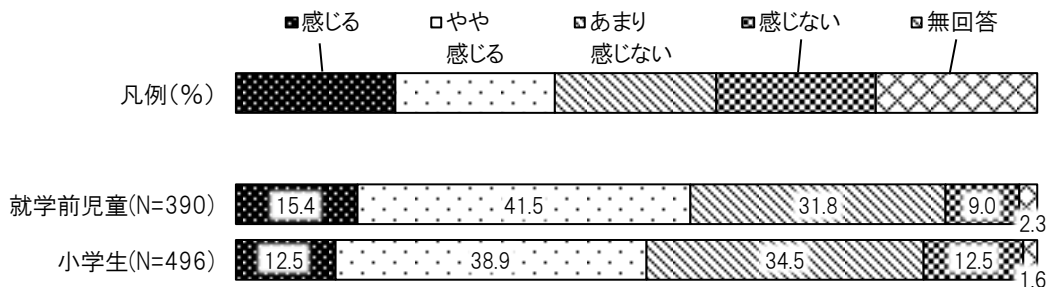
妊娠・出産時の情報提供等については、約7割が満足したと回答しています（「満足した」の合計71.2%）。



2 子育てに関する不安や負担

就問 46 (小問 30) 子育てに関して、不安や負担を感じることがありますか。(○は1つ)

子育てに関して不安や負担を感じる割合は、就学前児童、小学生保護者ともに、半数以上を占めており、小学生に比べ就学前児童保護者でその割合がやや高くなっています。

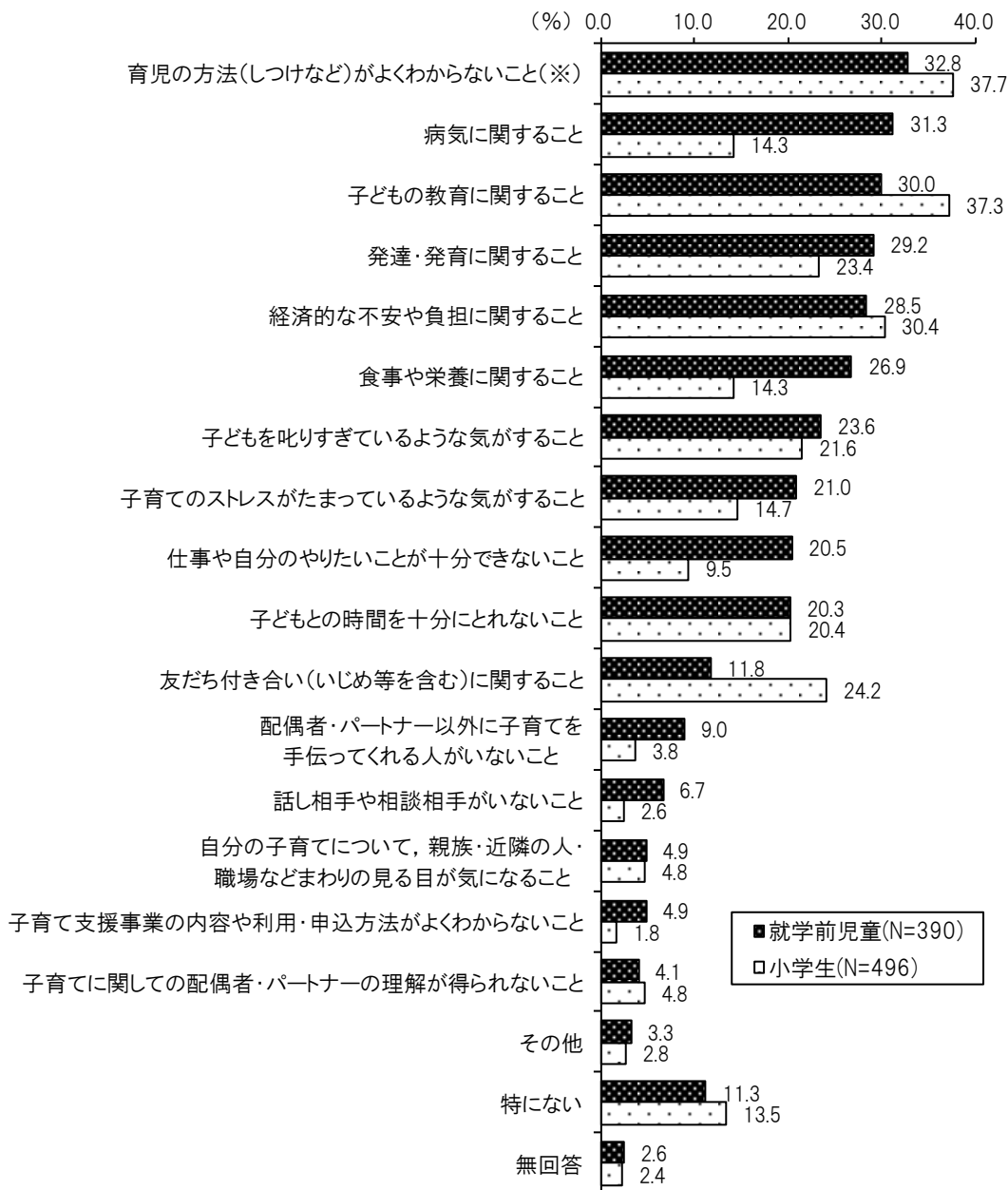


3 子育てに関する悩み

就問 47 (小問 31) 子育てに関して日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てに関する悩みとしては、就学前児童保護者の場合、回答割合が高い順に「育児の方法(しつけなど)がよくわからないこと」「病気に関すること」「子どもの教育に関すること」「発達・発育に関すること」となっており、多岐にわたっています。

小学生保護者の場合は、特に「しつけに関すること」「子どもの教育に関すること」「友だち付き合い(いじめ等を含む)に関すること」などが就学前児童を上回っています。

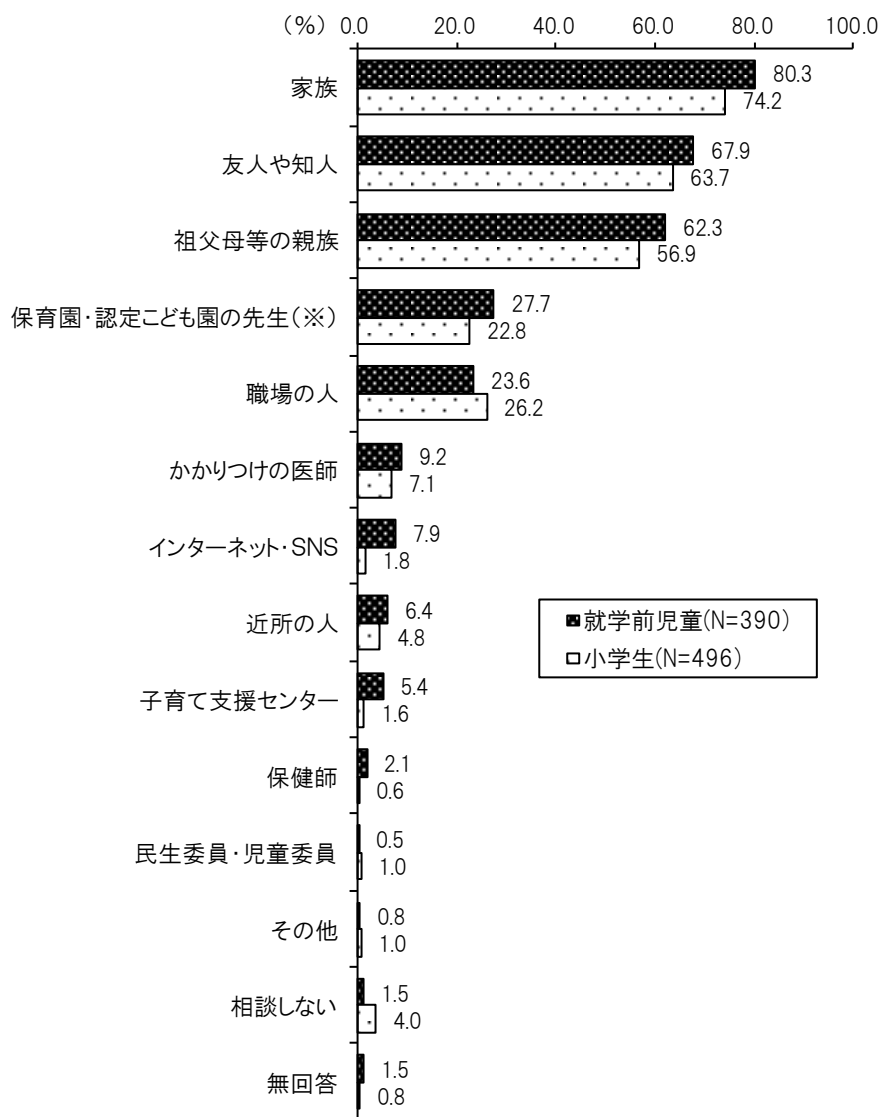


※小学生では、「しつけに関すること」

4 子育てについての相談先

就問 48 (小問 32) 子育てする上で、気軽に相談できる人は誰ですか。
(あてはまるものすべてに○)

子育てについての相談先としては、就学前児童、小学生保護者ともに、「家族」「友人や知人」「祖父母等の親族」が多くなっています。

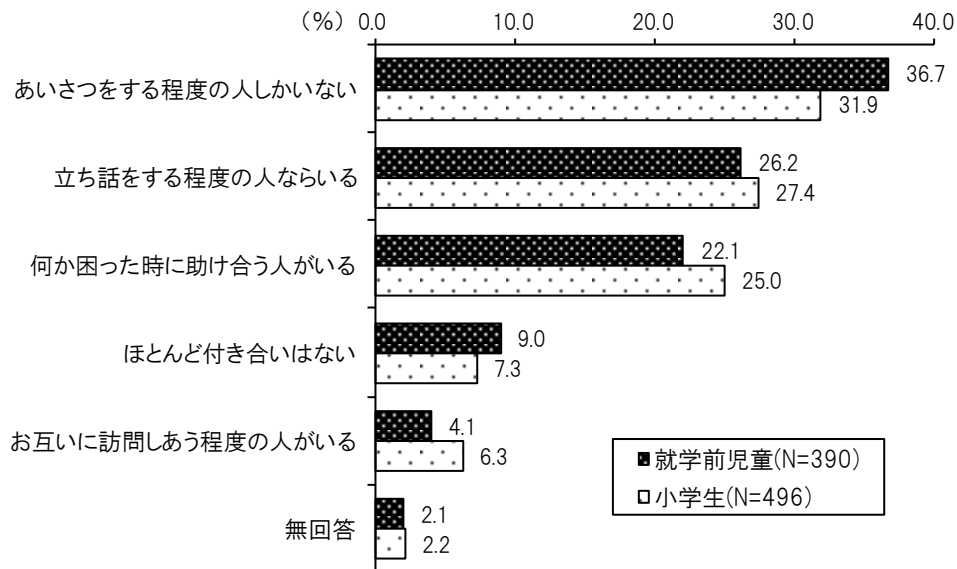


※小学生では、「学校の先生」

5 近所の人との付き合い程度

就問 49 (小問 33) ご近所の人との程度付き合いがありますか。(○は1つ)

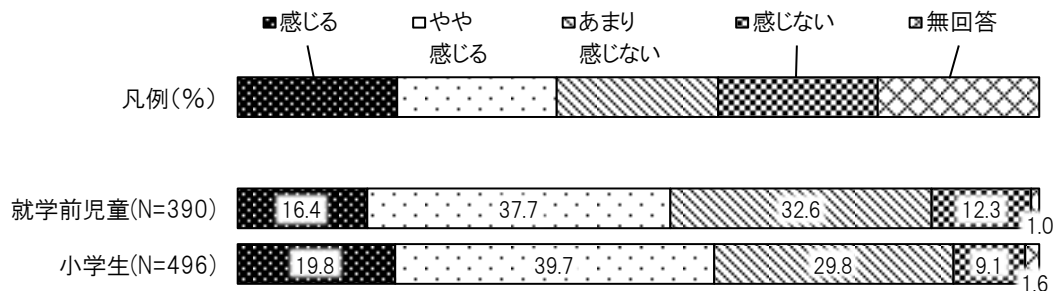
近所の人との付き合い程度については、就学前児童保護者の3割以上(36.7%)が「あいさつをする程度の人しかいない」と回答しており、小学生に比べやや高くなっています。一方、小学生保護者では、4人に1人(25.0%)が「何か困った時に助け合う人がある」と回答しています。



6 地域社会からの支援意識

就問 50 (小問 34) 自分自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(○は1つ)

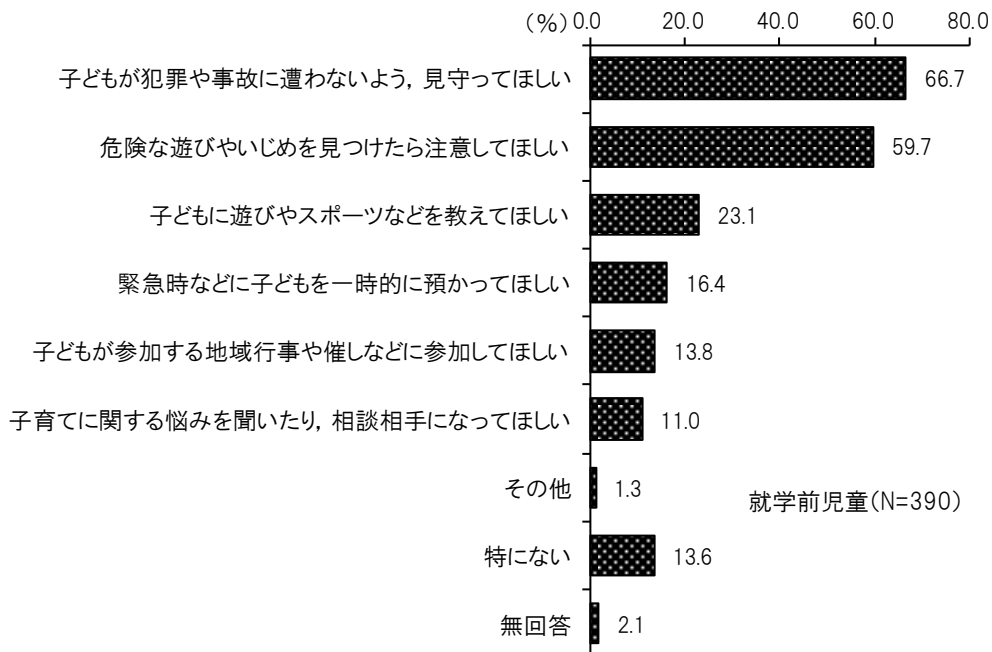
小学生保護者に比べ就学前児童保護者では、地域からの支援を感じないと回答する割合が4割以上を占め高くなっています(「感じない」の合計44.9%)。



7 身近な地域の人に望む支援

就問 51 子育て支援として、地域の身近な人に望むことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

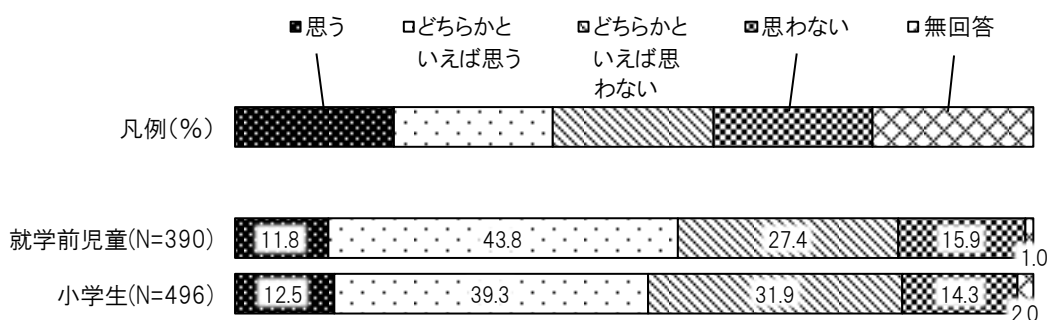
子育て支援として、身近な地域の人に望むこととしては、「子どもが犯罪や事故に遭わないよう、見守ってほしい」(66.7%)、「危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい」(59.7%)という回答が多くなっています。



8 江田島市での子育てのしやすさ

就問 52 (小問 35) 江田島市は、子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

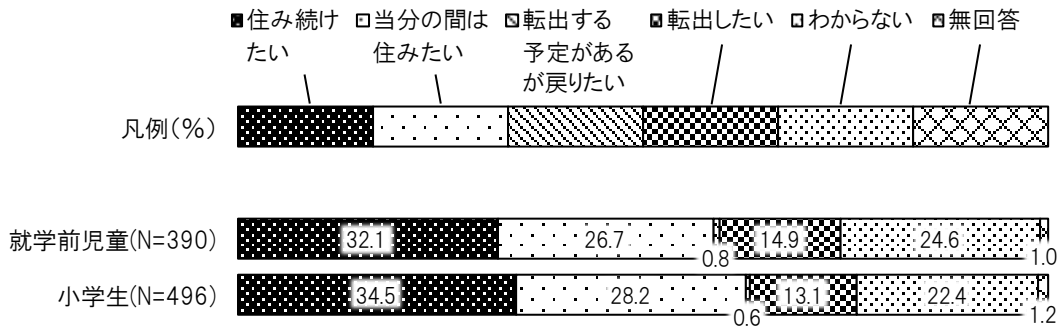
就学前児童、小学生保護者ともに、半数以上が「子育てがしやすいまち」と感じています。小学生保護者は「どちらかといえば思わない」の割合が、就学前児童に比べてやや高くなっています。



9 江田島市への永住意向

就問 53 (小問 36) あなたは、これからも江田島市に住み続けたいと思いますか。
(○は1つ)

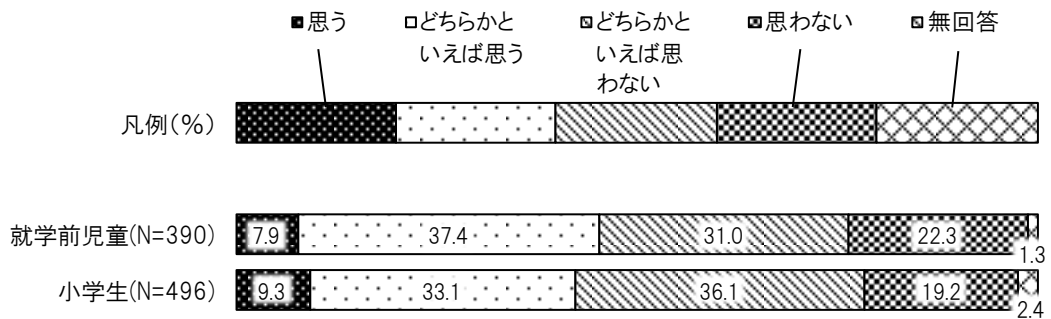
就学前児童，小学生保護者ともに，約6割が江田島市に住み続けたいと回答しています。



10 仕事と子育てを両立できる社会環境について

就問 54 (小問 37) あなたは、仕事と子育てを両立できる社会環境が整っていると思いますか。(○は1つ)

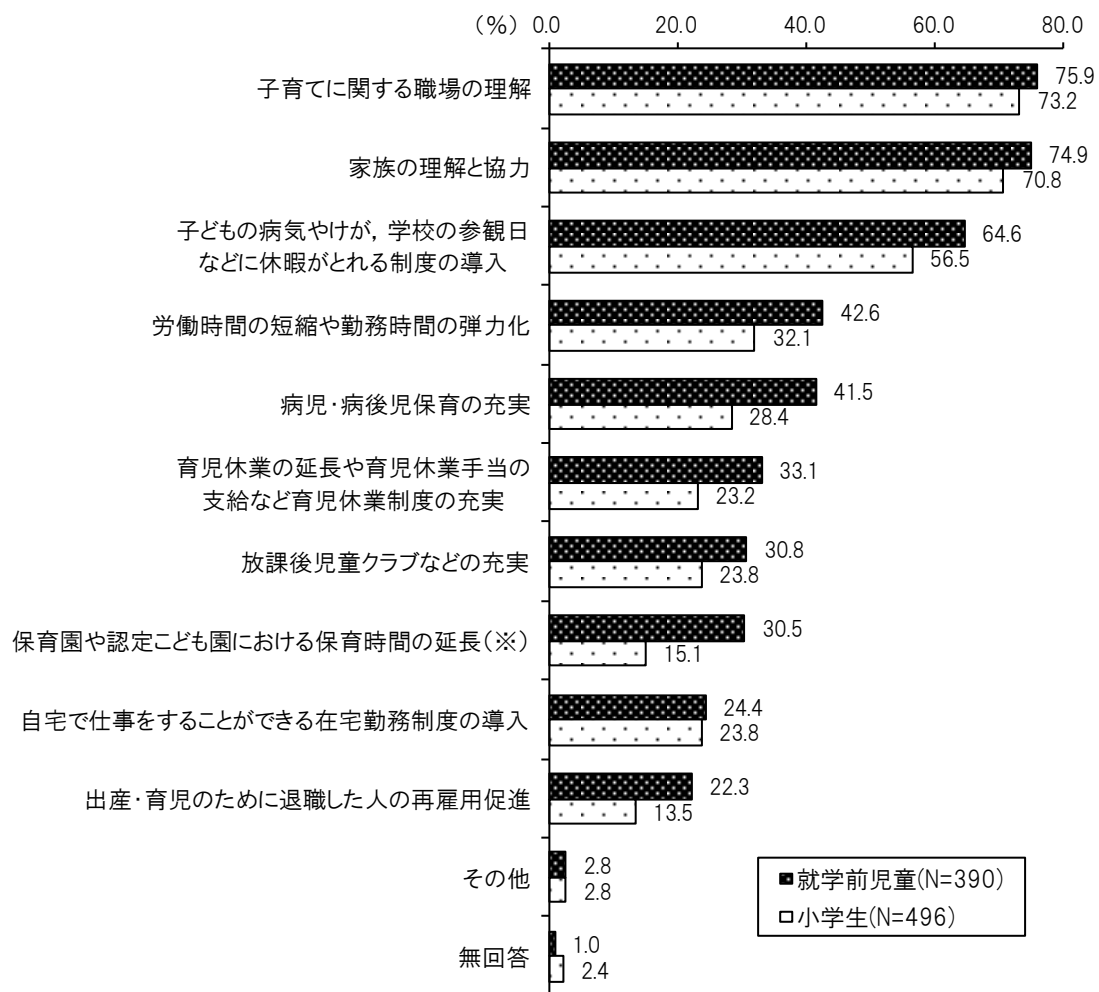
仕事と子育てを両立できる社会環境については，就学前児童，小学生保護者ともに4割以上が整っていると評価していますが，小学生保護者は就学前児童に比べて，「どちらかといえば思わない」の割合が高くなっています。



11 仕事と子育てを両立させるために必要なこと

就問 55 (小問 38) 仕事と子育てを両立させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

仕事と子育てを両立させるために、必要なこととしては「子育てに関する職場の理解」「家族の理解と協力」「子どもの病気やけが、学校の参観日などに休暇がとれる制度の導入」などが求められています。特に、就学前児童保護者は、「労働時間の短縮や勤務時間の弾力化」「病児・病後児保育の充実」「育児休業の延長や育児休業手当の支給など育児休業制度の充実」「保育園や認定こども園における保育時間の延長」などの割合が小学生を大きく上回っています。

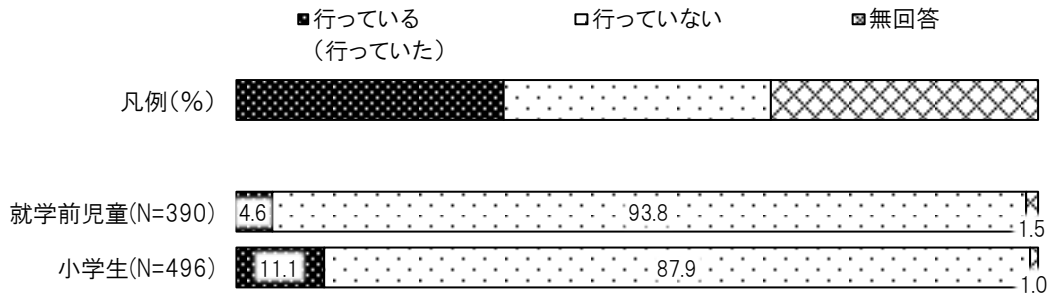


※小学生では、「保育時間の延長」

12 子育てと介護を同時に行うことについて

就問 56 (小問 39) あなたの世帯では、現在、子育てと介護を同時に行っていますか、または行っていたことがありましたか。(○は1つ)

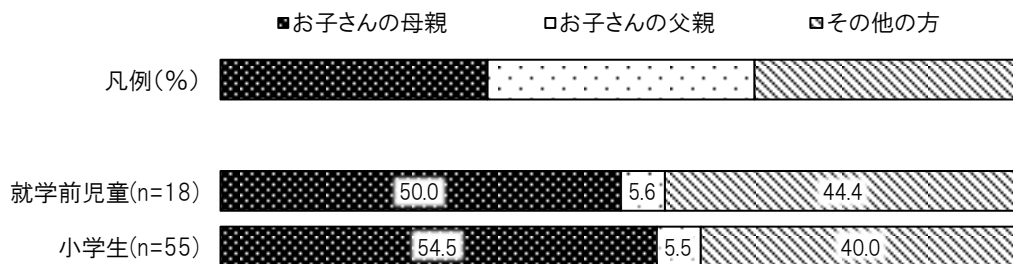
子育てと介護を同時に「行っている(行っていた)」割合は、就学前児童保護者で4.6%、小学生保護者で11.1%となっています。



13 子育てと介護を同時に行っている人

就問 57 (小問 40) 子育てと介護を行っている(行っていた)のは誰ですか。(○は1つ)

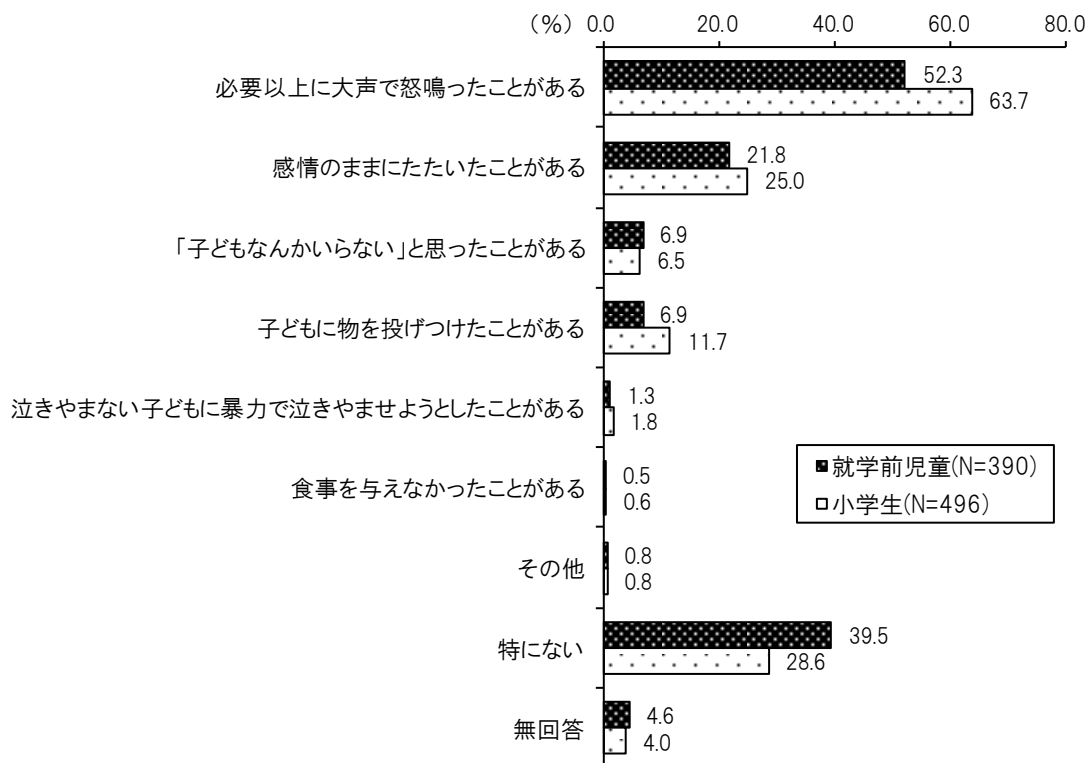
子育てと介護を同時に行っている人は、就学前児童、小学生ともに「母親」が半数以上を占めており、「父親」は1割未満となっています。



14 子どもへの暴力的言動等

就問 58 (小問 41) 自分の子どもに対し、次のようなことをしたことや感じたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

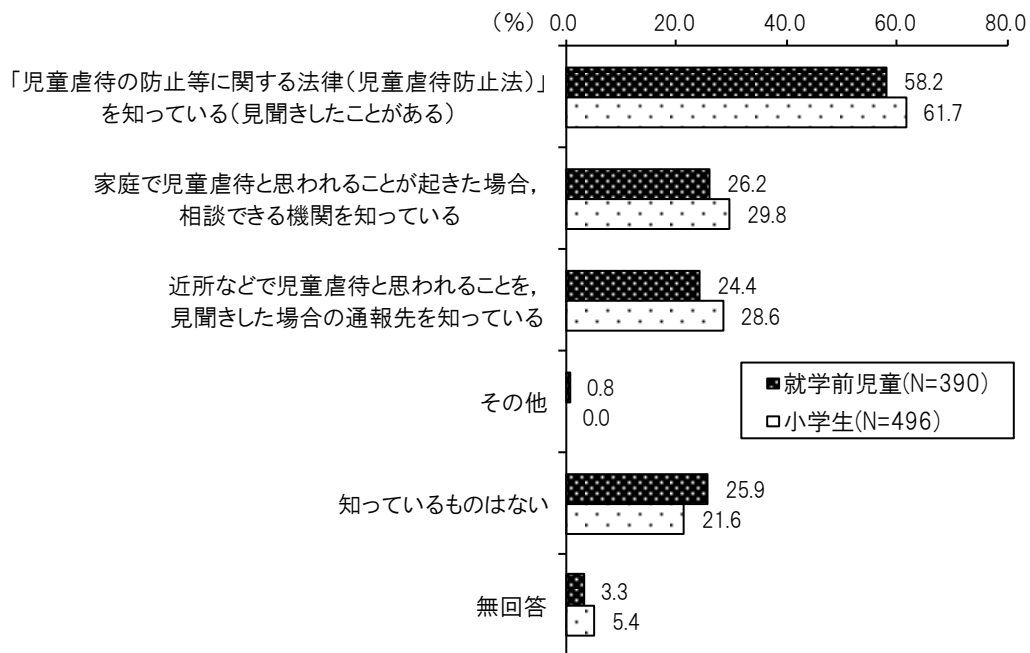
子どもへの暴力的言動等として最も多いのは、就学前児童、小学生保護者ともに「必要以上に大声で怒鳴ったことがある」となっており、次いで「感情のままにたたいたことがある」が続きます。特に、小学生保護者は「必要以上に大声で怒鳴ったことがある」の割合が就学前児童を大きく上回っています。



15 児童虐待について知っていること

就問 59 (小問 42) 次にあげる、児童虐待について知っていることがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

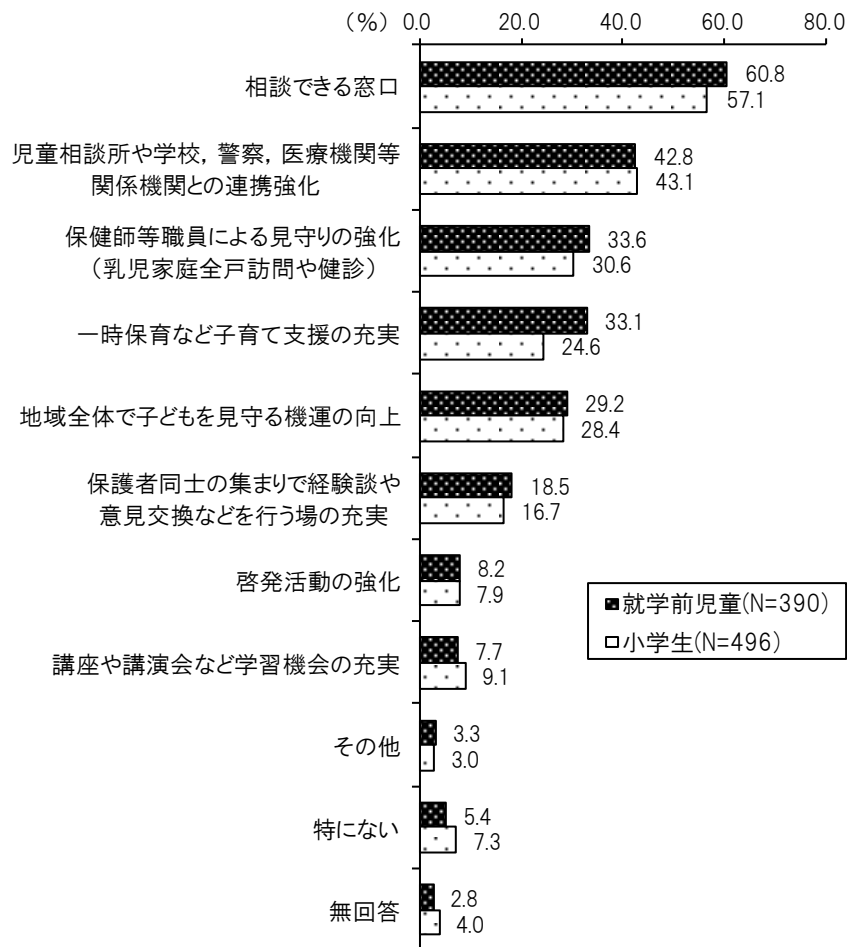
児童虐待について知っていることとしては、就学前児童、小学生保護者ともに、約6割が「児童虐待の防止等に関する法律(児童虐待防止法)を知っている(見聞きしたことがある)」と回答しており、3割近くが「家庭で児童虐待と思われることが起きた場合、相談できる機関を知っている」「近所などで児童虐待と思われることを、見聞きした場合の通報先を知っている」と回答しています。



16 児童虐待防止のために必要な取組

就問 60 (小問 43) 児童虐待防止のために、江田島市ではどのような取組が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

児童虐待防止のために必要な取組としては、「相談できる窓口」が最も多く、次いで「児童相談所や学校，警察，医療機関等関係機関との連携強化」「保健師等職員による見守りの強化（乳児家庭全戸訪問や健診）」など多岐にわたる取組が求められています。



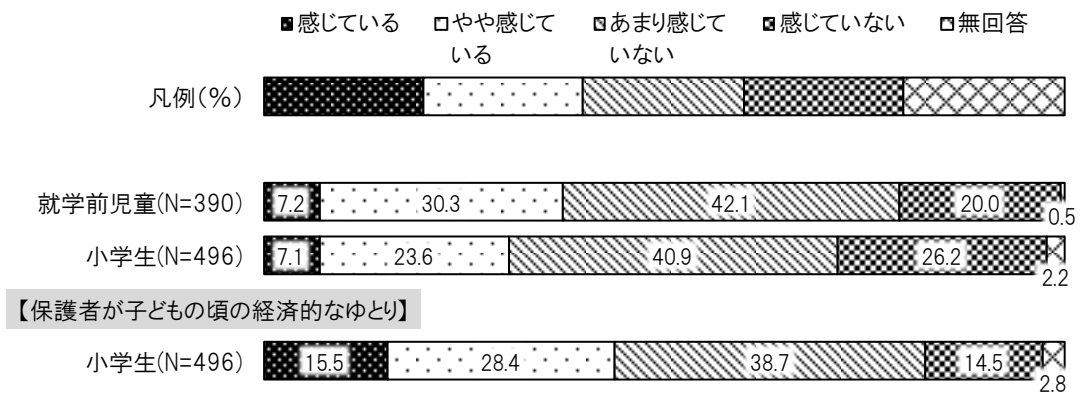
17 経済的なゆとり

就問 61 (小問 44) あなたの世帯では、現在の生活に経済的なゆとりがあると感じていますか。(○は1つ)

小問 45 あなたが子どもの頃、生活に経済的なゆとりがあると感じていましたか。(○は1つ)

就学前児童，小学生保護者ともに，経済的なゆとりを感じていない割合が6割以上（「感じていない」の合計）を占めており，特に，小学生保護者は就学前児童に比べて，「感じていない」の割合が高くなっています。

小学生保護者が子どもの頃の経済的なゆとりについては，半数以上（「感じていない」の合計）が経済的なゆとりがなかったと回答しています。



注：保護者が子どもの頃の経済的なゆとりについては，下記のように読み換えています。
「感じている」→「感じていた」，「やや感じている」→「やや感じていた」

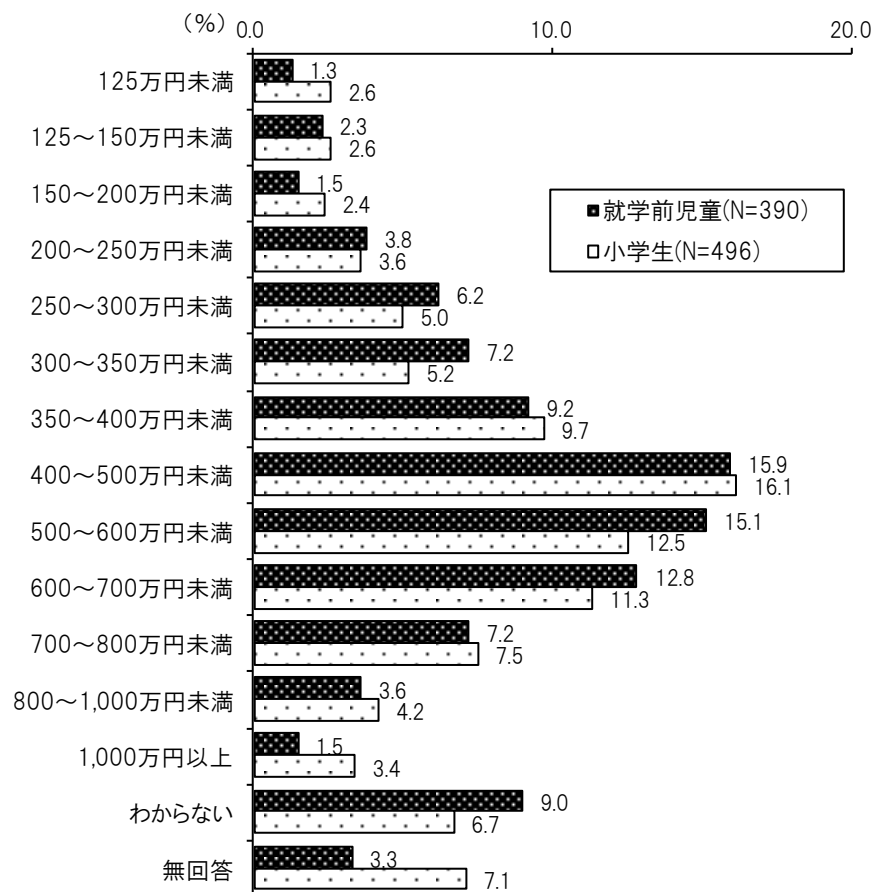
18 世帯の年間収入

就問 62 (小問 46) 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族全員の収入を合わせた「世帯の年間収入 (税込み)」は、およそいくらですか。(平成 29 年 1 月 1 日～12 月 31 日) (○は 1 つ)

※1 収入には、働いて得た給料だけではなく、株式配当や副収入等も含めます。

※2 公的な援助手当は含めないものとします。

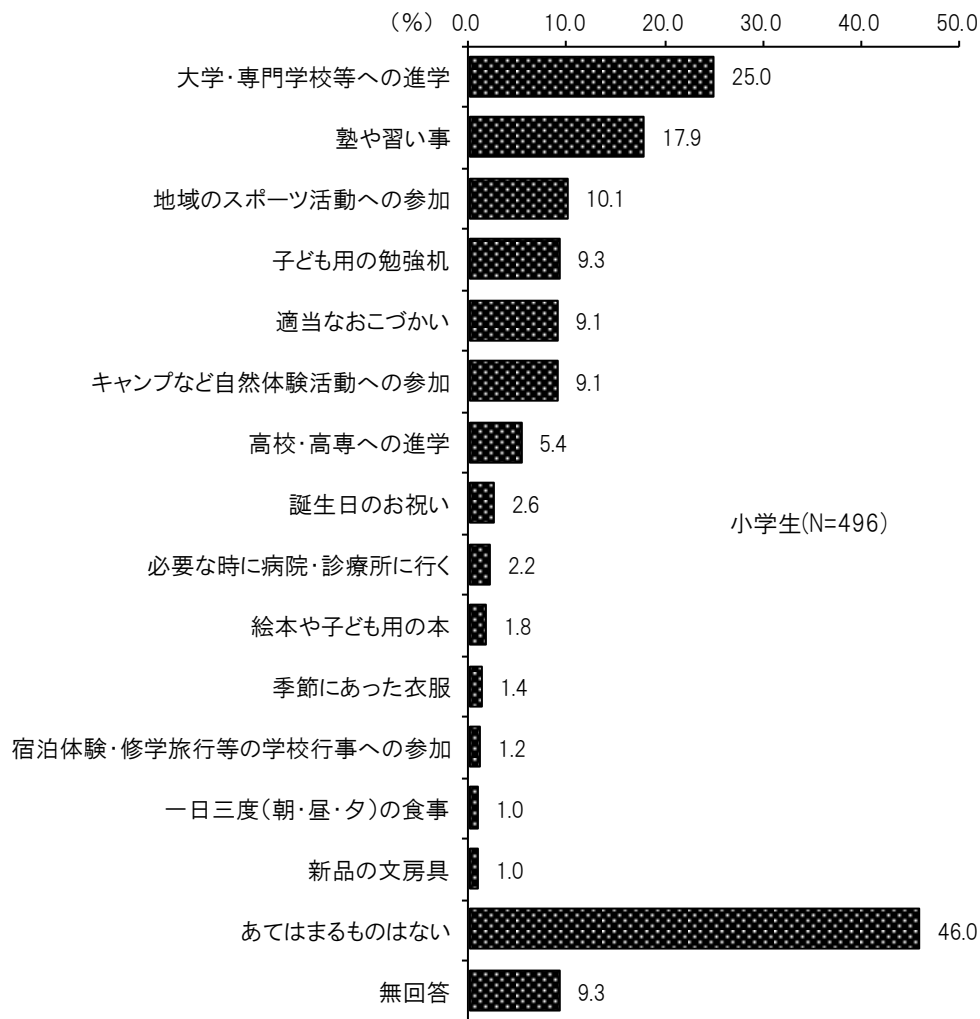
世帯の年間収入は、就学前児童、小学生保護者ともに、「400～500 万円未満」が最も多く、次いで「500～600 万円未満」、「600～700 万円未満」と続きます。



19 家庭で子どもに用意できない環境・モノ

小問 47 あなたの家庭では、次のような環境・モノについて、お子さんに用意できていない、または用意できる見込みがないものがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

小学生のいる家庭で用意できない環境・モノとしては、回答割合が高い順に「大学・専門学校等への進学」(25.0%)、「塾や習い事」(17.9%)、「地域のスポーツ活動への参加」(10.1%) などとなっています。

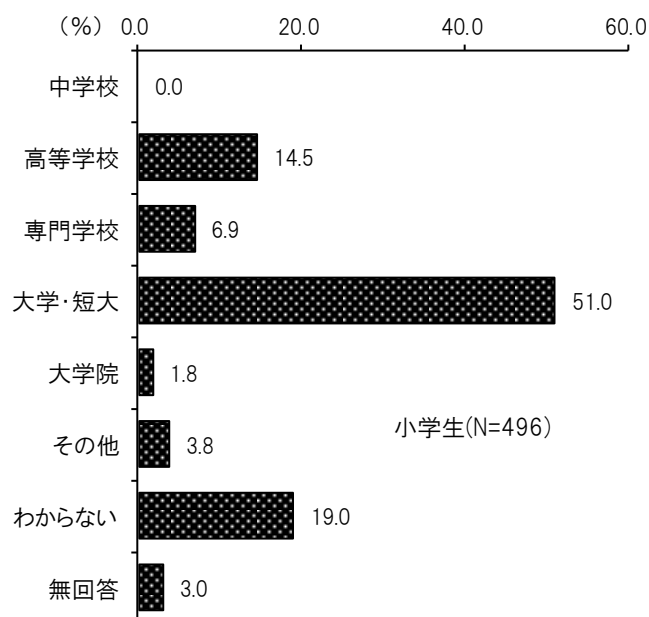


20 理想とする子どもの進学先

小問 48 お子さんには将来どの学校まで進んでほしいと思いますか。(○は1つ)

小学生保護者が理想とする進学先としては、「大学・短大」が約半数(51.0%)を占め最も多く、次いで「高等学校」(14.5%)、「専門学校」(6.9%)と続きます。

経済的ゆとり別でみると、ゆとりを感じないと回答した層で、「高等学校」が多くなっています。



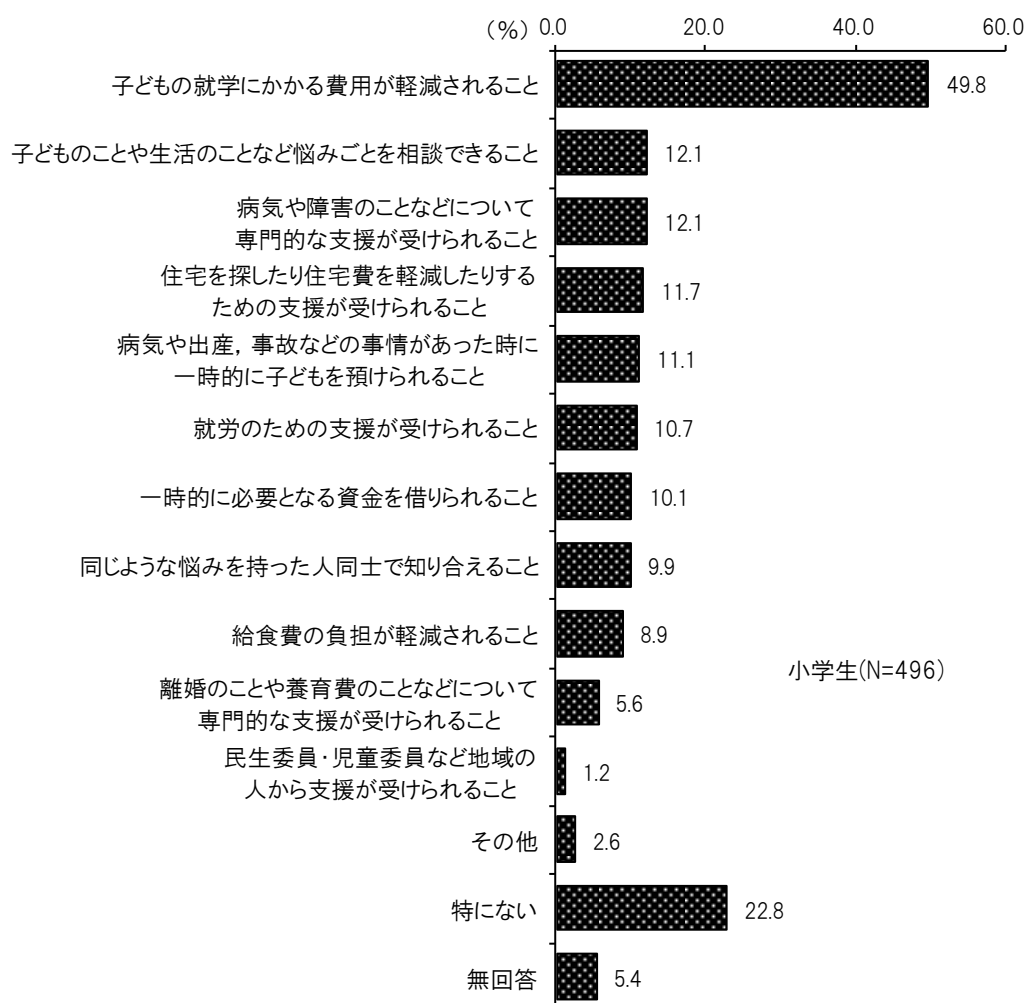
単位 (%)	中学校	高等学校	専門学校	大学・短大	大学院	その他	わからない
小学生(N=496)	0.0	14.5	6.9	51.0	1.8	3.8	19.0
【経済的ゆとり別】							
ゆとりを感じる(n=152)	0.0	9.2	5.9	63.8	2.0	4.6	13.8
ゆとりを感じない(n=333)	0.0	17.1	7.5	46.5	1.8	3.6	21.9

注:表中の「網掛け」は、クロス集計(上表では経済的ゆとり別)において最も高い割合を示しています。
 (例/上表の場合、「ゆとりを感じる」「ゆとりを感じない」のうち最も高い割合に網掛け。)
 但し、回答割合が10%未満の項目及び「その他」については網掛けをしていません。
 また、「無回答」は表記から省略しています。

21 世帯に必要だと思う支援

小問 49 あなたの世帯にとって現在必要としている、または重要だと思う支援はどのようなことですか。(〇は3つまで)

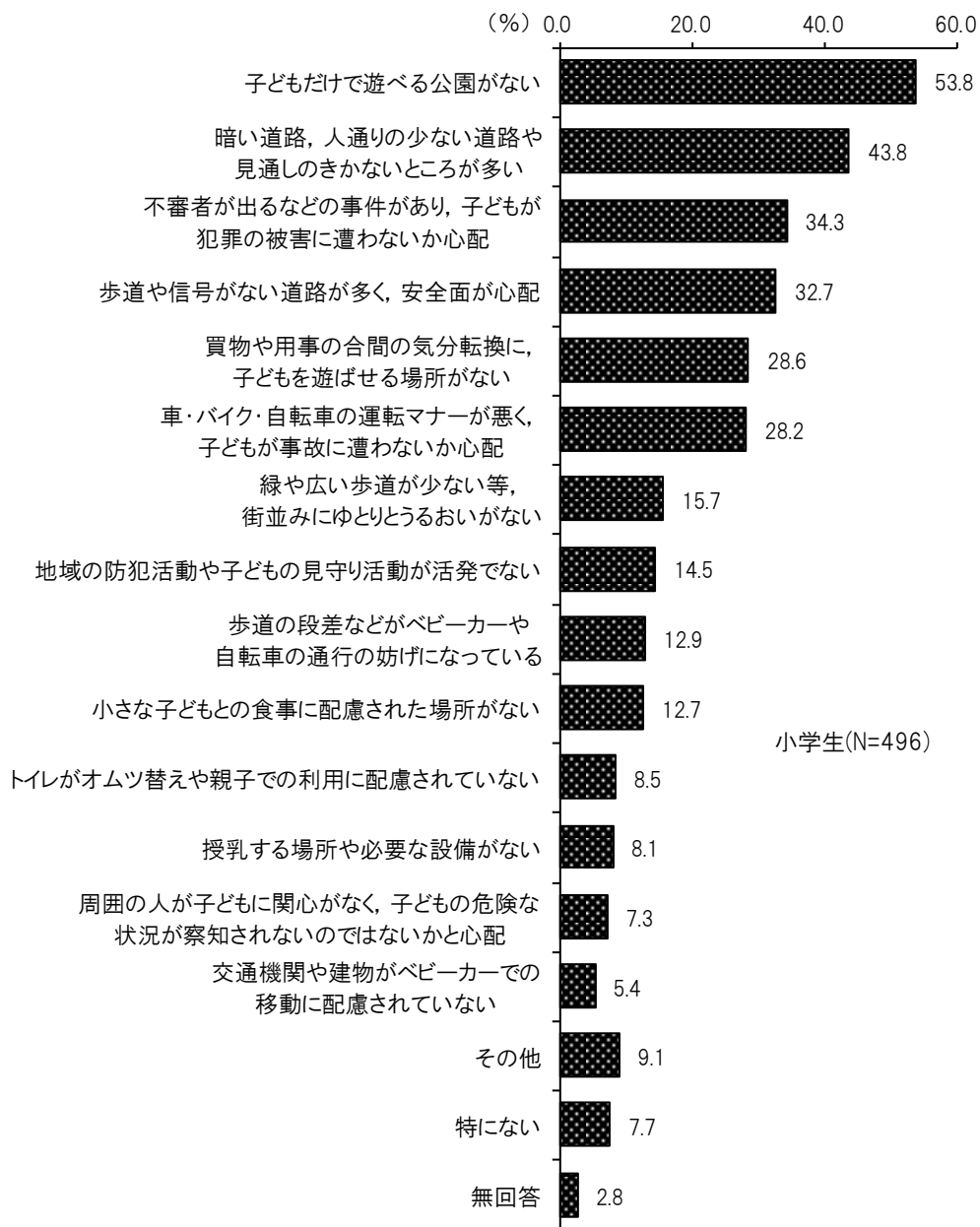
小学生がいる世帯に必要だと思う支援としては、「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」が約半数(49.8%)と最も多く、次いで「子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」「病気や障害のことなどについて専門的な支援が受けられること」(各12.1%)、「住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること」(11.7%)と続きます。



22 子どもを取り巻く環境について気になること

小問 50 地域での子どもを取り巻く環境において、日頃気になっていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

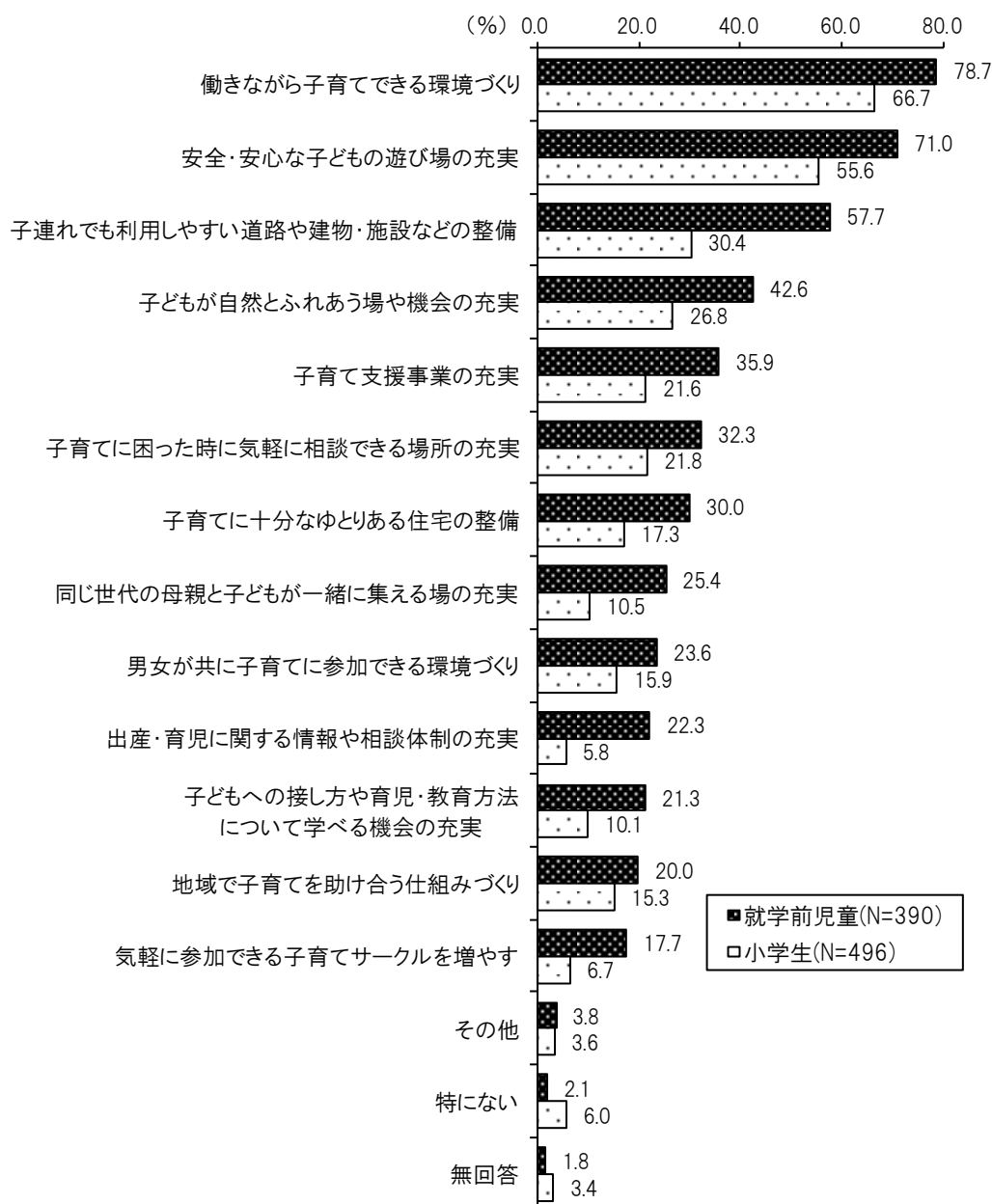
小学生保護者における、子どもを取り巻く環境について気になることとしては、「子どもだけで遊べる公園がない」が53.8%と最も多く、次いで「暗い道路、人通りの少ない道路や見通しのきかないところが多い」(43.8%)、「不審者が出るなどの事件があり、子どもが犯罪の被害に遭わないか心配」(34.3%)、「歩道や信号がない道路が多く、安全面が心配」(32.7%)と続きます。



23 子育てしやすい社会のために必要と思う支援策

就問 63 (小問 51) 子育てしやすい社会にするためには、どのような支援策が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

子育てしやすい社会のために必要と思う支援策については、就学前児童、小学生保護者ともにほぼ同傾向で、「働きながら子育てできる環境」「遊び場の充実」「子連れでも利用しやすい道路や建物・施設などの整備」「自然とふれあう場や機会の充実」など、多岐にわたる施策の充実が求められています。特に、「子連れでも利用しやすい道路や建物・施設などの整備」については、就学前児童では小学生の割合を大きく上回っています。



江田島市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査

－ 就学前のお子さんがある世帯用 －

～ 調査ご協力をお願い ～

皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本市では、「江田島市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、様々な子育て支援施策に取り組んでいます。

この調査は、子育て世代の生活実態や多様化するニーズを把握し、子ども達が住みやすい、親が子育てしやすい環境づくりを進めるための大切な調査です。

調査票は、無記名かつ統計的に処理しますので個人が特定されることはありません。

調査の目的、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 31 年 1 月

江田島市長 **明岳 周作**

～ ご記入にあたってのお願い ～

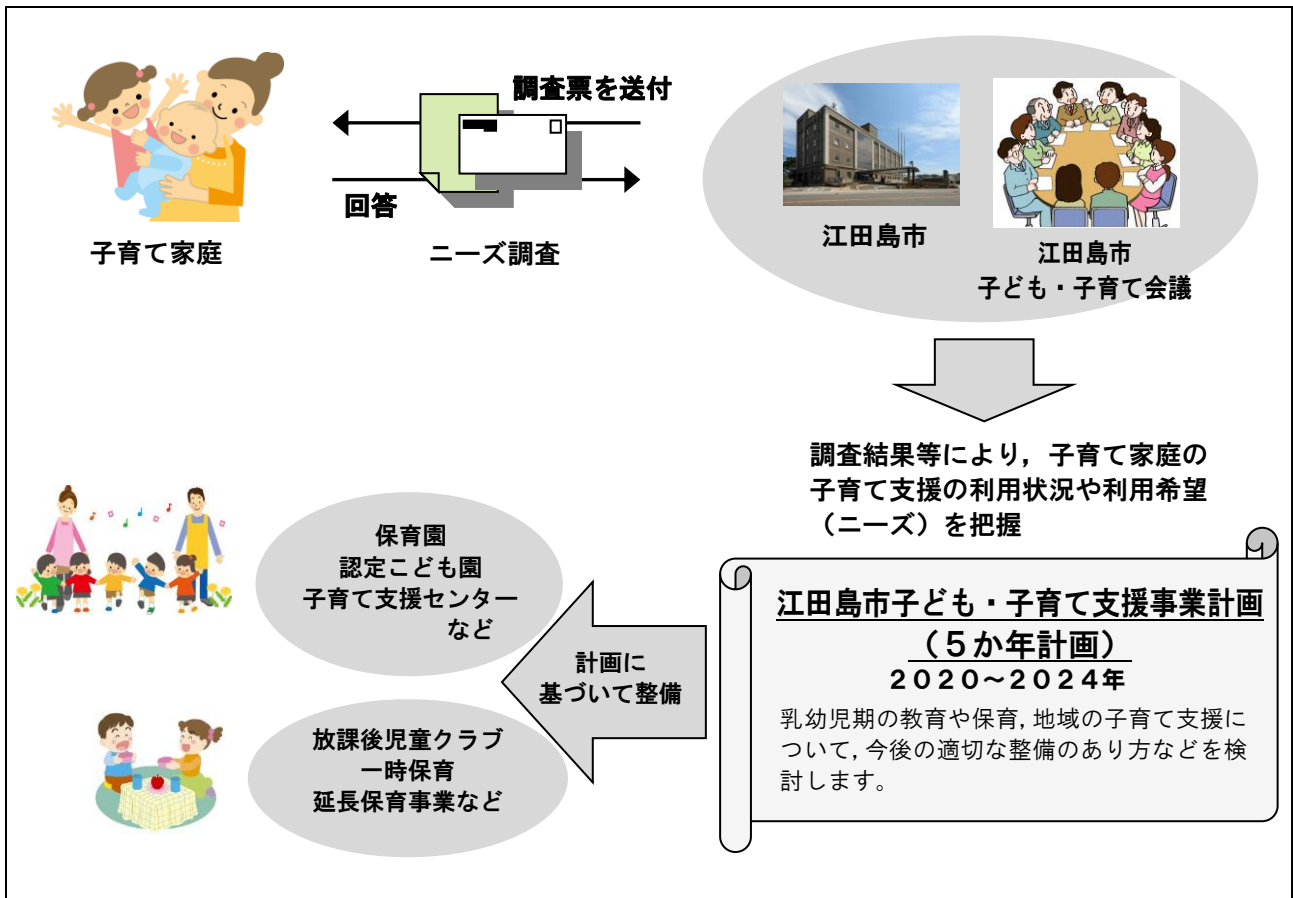
- 1 就学前のお子さんが複数いる方は、末子の状況についてご記入ください。
- 2 回答は、保護者が平成 31 年 1 月 1 日現在の状況をご記入ください。
- 3 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。
- 4 数字（日数や時間など）をご記入いただく場合は、枠内に具体的な数字をご記入ください。
なお、時間については 24 時間制でご記入ください。（例：午後 1 時 30 分→13：30）
- 5 該当する番号に○印をつけた方だけに答えていただく設問もあります。

【調査の問合せ先】

江田島市福祉保健部 子育て支援センター
（電話：0823-42-2852 FAX：0823-42-3322）

この調査票は、入園児世帯の方は保育施設へ、未入園児世帯の方は郵送で **2月13日（水曜日）**までに返送してください。（切手は不要です）

～いただいた回答は，江田島市の子育て支援の充実に生かされます～



【用語の定義】 この調査票における用語の定義は次のとおりです。

保育園	児童福祉法に定める，保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）。
認定こども園	幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育，保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）。
幼稚園	学校教育法に定める3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）。
ファミリー・サポート・センター	育児の援助を受けたい人（利用会員）と育児の援助を行いたい人（援助会員）が会員となり，地域の中で，有償で子育てを助け合う会員組織。
子育て支援センター	親子が集まって過ごしたり，子育ての相談をしたり，情報収集する場のこと。

お子さんとご家族の状況などについておうかがいします。

問1 あなたのお住まいの小学校区はどちらですか。(○は1つ)

1 切串小学校区	4 鹿川小学校区	7 柿浦小学校区
2 江田島小学校区	5 三高小学校区	
3 中町小学校区	6 大古小学校区	

※わからない場合は、住所をお書きください。(江田島市)

問2 お子さんの満年齢と生年月をお答えください。(平成31年1月1日現在)(○は1つ)

①満年齢	1 0歳 <input type="text"/> か月	3 2歳	5 4歳	7 6歳
	2 1歳	4 3歳	6 5歳	
②生年月	平成 _____ 年 _____ 月 生まれ			

問3 お子さんからみて、あなた(この調査票にご回答いただく方)の①続柄、②年齢、③配偶者の有無、④出身地をお答えください。(○は1つずつ)

①あなたの続柄	1 母親	2 父親	3 その他 ()
②あなたの年齢	1 19歳以下	3 30~39歳	5 50~59歳
	2 20~29歳	4 40~49歳	6 60歳以上
③配偶者の有無	1 いる	2 いない	
④あなたの出身地	1 江田島市	2 江田島市以外の広島県内	3 県外

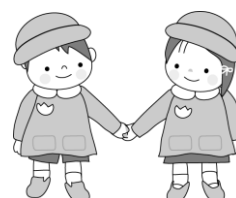
問4 主に、子育て(教育を含む)をしている方はどなたですか。(○は1つ)

※続柄は、お子さんからみた関係でお答えください。

1 父母ともに	3 主に父親	5 その他 ()
2 主に母親	4 主に祖父母	

問5 日頃、お子さんを預けられる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2 緊急時や用事がある時に祖父母等の親族に預かってもらえる
3 日常的に友人・知人に預かってもらえる
4 緊急時や用事がある時に友人・知人に預かってもらえる
5 預かってもらえる人はいない



母親の就労状況についておうかがいします。

問6 お子さんの母親は、現在働いていますか。(○は1つ)

※フルタイム→1週5日程度・1日8時間程度の就労

- 1 フルタイムで働いている
- 2 フルタイムだが産休・育休・介護休業中である
- 3 パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている
- 4 パート・アルバイト等（フルタイム以外）だが産休・育休・介護休業中である
- 5 以前は働いていたが現在は働いていない → 問9へ
- 6 これまで働いたことがない → 問9へ
- 7 母親はいない → 問11へ

問7 【問6で「1～4」と回答した方に】働いている日数や時間などについておうかがいします。

(1) 1週当たりの就労日数→	約 <input type="text"/> 日	
(2) 1日の就労時間→	約 <input type="text"/> 時間	
(3) 家を出るおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	※時間は24時間表記 (例：午後6時30分→18:30)
(4) 帰宅するおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	

注1：就労日数や時間、家を出る時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

注2：産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

注3：自営業や在宅勤務の方は、(3)の「家を出る」を「始業する」、(4)の「帰宅する」を「終業する」とそれぞれ読み換えてください。



問6で「1～2」（フルタイム）の方は問11へ、

問6で「3～4」（パート・アルバイト）の方は問8へお進みください

問8 【問6で「3～4」と回答した方に】今後、パート・アルバイト等から、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）へ転換したいですか。(○は1つ)

- 1 希望があり、フルタイムになれる見込みがある
- 2 希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い
- 3 希望はない（パート・アルバイト等のままで良い）
- 4 仕事をやめて子育てや家事に専念したい



次は問11へお進みください

問9 【問6で「5～6」と回答した方に】今後、働きたいとお考えですか。(○は1つ)

- 1 すぐにでも、または1年以内には働きたい
- 2 子どもがある程度大きくなったら（1年以上先）働きたい → (末子が 歳になったくらい)
- 3 働く予定はない（子育てや家事などに専念したい） → 問11へ

問 10 【問9で「1～2」と回答した方に】どのような形態で働きたいとお考えですか。
(○は1つ)

- 1 フルタイムで働きたい
- 2 パート・アルバイト等で働きたい→(1週当たり 日で、1日当たり 時間)

父親の就労状況についておうかがいします。

問 11 お子さんの父親は、現在働いていますか。(○は1つ)

※フルタイム→1週5日程度・1日8時間程度の就労

- 1 フルタイムで働いている
- 2 フルタイムだが育休・介護休業中である
- 3 パート・アルバイト等(フルタイム以外)で働いている
- 4 パート・アルバイト等(フルタイム以外)だが育休・介護休業中である
- 5 以前は働いていたが現在は働いていない → 問 14 へ
- 6 これまで働いたことがない → 問 14 へ
- 7 父親はいない → 問 16 へ

問 12 【問 11 で「1～4」と回答した方に】働いている日数や時間などについておうかがいします。

(1)1週当たりの就労日数→	約 <input type="text"/> 日	
(2)1日の就労時間→	約 <input type="text"/> 時間	
(3)家を出るおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	※時間は24時間表記 (例:午後6時30分→18:30)
(4)帰宅するおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	

注1: 就労日数や時間、家を出る時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

注2: 育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

注3: 自営業や在宅勤務の方は、(3)の「家を出る」を「始業する」、(4)の「帰宅する」を「終業する」とそれぞれ読み換えてください。



問 11 で「1～2」(フルタイム)の方は問 16 へ、

問 11 で「3～4」(パート・アルバイト)の方は問 13 へお進みください

問 13 【問 11 で「3～4」と回答した方に】今後、パート・アルバイト等から、フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)へ転換したいですか。(○は1つ)

- 1 希望があり、フルタイムになれる見込みがある
- 2 希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い
- 3 希望はない(パート・アルバイト等のままで良い)
- 4 仕事をやめて子育てや家事に専念したい



次は問 16 へお進みください

問 14 【問 11 で「5～6」と回答した方に】今後、働きたいとお考えですか。(○は1つ)

- 1 すぐにでも、または1年以内には働きたい
- 2 子どもがある程度大きくなったら(1年以上先)働きたい→(末子が 歳になったくらい)
- 3 働く予定はない(子育てや家事などに専念したい) → 問 16 へ

問 15 【問 14 で「1～2」と回答した方に】どのような形態で働きたいとお考えですか。
(○は1つ)

- 1 フルタイムで働きたい
- 2 パート・アルバイト等で働きたい→(1週当たり 日で、1日当たり 時間)

保育園や認定こども園などの平日の利用についておうかがいします。

問 16 平日、保育園や認定こども園などの子育て支援施設を定期的にご利用していますか。(○は1つ)

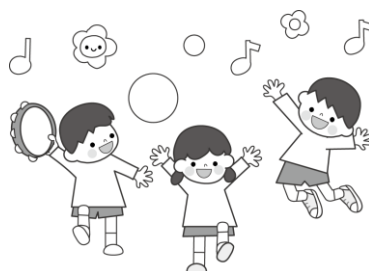
- 1 利用している → 問 18 へ
- 2 利用していない

問 17 【問 16 で「2」と回答した方に】利用していないのは、どのような理由からですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 保護者が働いていないから
- 2 子どもを預かってくれる(面倒をみってくれる)人がいるから
- 3 空きがなかったため(待機している)
- 4 経済的な理由で利用できない
- 5 時間帯や条件が合わなかったため
- 6 質・場所などに納得できる事業がないから
- 7 子どもがまだ小さいため
- 8 子どもの教育や発達のことを考えて
- 9 その他 ()



次は問 22 へお進みください



問 18 【問 16 で「1」と回答した方に】

- ① どの子育て支援施設を利用していますか。(あてはまるものすべてに○)
 ② 利用している子育て支援施設について、現在の利用状況と今後の希望についておうかがいします。それぞれの枠内に具体的な数字でお答えください。

	① 利用 している 施設等 に ○印 ↓	②利用している施設等（①で○印をつけた項目）について				
			1 週 当 た り 利 用 日 数	1 日 当 た り 利 用 時 間	何時から何時まで 注：24 時間制で記入	
					(記入例) 8:30	(記入例) 18:00
(1)保育園 (認可保育所)	1	現在の利用→	_____日	___時間___分	:	:
		今後の希望→	_____日	___時間___分	:	:
(2)認定こども園	2	現在の利用→	_____日	___時間___分	:	:
		今後の希望→	_____日	___時間___分	:	:
(3)児童館	3	現在の利用→	_____日	___時間___分	:	:
		今後の希望→	_____日	___時間___分	:	:
(4)その他 ()	4	現在の利用→	_____日	___時間___分	:	:
		今後の希望→	_____日	___時間___分	:	:

問 19 【問 16 で「1」と回答した方に】子育て支援施設を利用しているのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1 自宅から近い
2 勤務先に近い
3 バス停などに近く公共交通機関の利用に便利
4 住んでいる小学校区内にある
5 見学して良かった
6 施設や設備など環境が整っている
7 保育士や先生が経験豊富で安心できる
8 園の雰囲気が良い
9 保育や教育の内容が良い
10 近くに認定こども園がない
11 きょうだいや知人が通っていた
12 他に空きが無かった
13 園の近くに親族や知人がいる
14 その他 () |
|--|

問 20 【問 16 で「1」と回答した方に】主な通園方法はどれですか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 車で送迎 | 4 徒歩で送迎 |
| 2 公共交通機関で送迎 | 5 その他 () |
| 3 自転車で送迎 | |

問 21 【問 16 で「1」と回答した方に】保護者の送迎について、どのように感じますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------|---|
| 1 園児の様子など保育士と情報交換できる | |
| 2 家庭の都合(時間帯)に合わせた送迎ができる | |
| 3 負担を感じる(どの程度) |) |
| 4 その他() |) |

問 22 現在、利用している、していないにかかわらず、今後、平日に定期的に利用したい子育て支援施設などをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

注1：これらの子育て支援施設や事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

注2：現在、本市で実施している事業は「1」と「3」です。

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1 保育園(公立施設) | |
| 2 保育園(民間施設) | |
| 3 認定こども園(公立施設) | |
| 4 認定こども園(民間施設) | |
| 5 幼稚園 | |
| 6 幼稚園の預かり保育※ | |
| 7 小規模な保育施設※ | |
| 8 家庭的保育※ | |
| 9 事業所内保育施設※ | |
| 10 その他の認可外の保育施設(企業主導型保育施設※を含む) | |
| 11 居宅訪問型保育※ | |
| 12 ファミリー・サポート・センター | |
| 13 その他() |) |
| 14 特に利用したいものはない | |

※(6)【幼稚園の預かり保育】通常の就園時間を延長して預かる事業

※(7)【小規模な保育施設】国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの

※(8)【家庭的保育】保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業

※(9)【事業所内保育施設】企業が主に従業員用に運営する施設

※(10)【企業主導型保育施設】企業が従業員の働き方に応じた柔軟な保育サービスを提供するために設置する保育施設や、地域の企業が共同で設置・利用する認可外の保育施設

※(11)【居宅訪問型保育】ベビーシッターなど、保育者が子どもの家庭で保育する事業



問 22 で「2」「4」と回答した方は問 23 へ、それ以外の方は問 24 へお進みください。

問 30 【現在「認定こども園」を利用している方におうかがいします（問 18①で「2」と回答した方）。
利用していない方は問 31 へお進みください】夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に、認定こども園を利用したいと思いませんか。（○は1つ）

1 ほぼ毎日利用したい	→	利用したい時間帯（例）8:30～18:00
2 週に数日利用したい	→	□：□から□：□まで
3 利用する必要はない		

お子さんが病気の時の対応についておうかがいします。

問 31 【保育園・認定こども園などの子育て支援施設を利用している方におうかがいします（問 16で「1」と回答した方）。利用していない方は問 34 へお進みください。】

最近1年間に、お子さんが病気やケガで保育園や認定こども園などを利用できなかったことがありますか。（○は1つ）

1 あった	2 なかった →	問 34 へ
-------	----------	--------

問 32 【問 31 で「1」と回答した方に】お子さんが、病気やケガで保育園や認定こども園などを利用できなかった時、どのように対処されましたか。また、その時の日数は何日くらいでしたか。（あてはまるものすべてに○）

1 母親が仕事を休んだ	→	（年に約□□日くらい）
2 父親が仕事を休んだ	→	（年に約□□日くらい）
3 親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった	→	（年に約□□日くらい）
4 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	→	（年に約□□日くらい）
5 病児・病後児保育を利用した（他市町）	→	（年に約□□日くらい）
6 やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	→	（年に約□□日くらい）
7 その他（	）	→ （年に約□□日くらい）



問 32 で「1～2」と回答した方は問 33 へ、それ以外の方は問 34 へお進みください

問 33 【問 32 で「1～2」と回答した方に】保護者が仕事を休んだ時、『病児・病後児のための保育施設等』を利用したいと思いませんか。（○は1つ）

注：病児・病後児保育の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1 思った	→	（年に約□□日くらい利用したかった）
2 思わなかった		

お子さんの一時保育についておうかがいします。

問 34 保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、一時保育を利用したことがありますか。その場合、1年間で、およそ何日くらい利用しましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | | | | |
|---|---------------|---|------|----------------------|----------------------|-------|
| 1 | 一時保育※ | → | (年に約 | <input type="text"/> | 日くらい) | |
| 2 | 認定こども園の預かり保育※ | → | (年に約 | <input type="text"/> | 日くらい) | |
| 3 | その他 (|) | → | (年に約 | <input type="text"/> | 日くらい) |
| 4 | いずれも利用していない | | | | | |

※(1)【一時保育】未就園児を対象に、保育園や認定こども園で一時的に保育する事業

※(2)【認定こども園の預かり保育】通常の就園時間を延長して預かる事業

問 35 今後、一時保育を利用したいと思いませんか。(○は1つ)

注：事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | | | | | |
|---|-------|---|------------|----------------------|--------|
| 1 | 利用したい | 2 | 利用する必要はない→ | <input type="text"/> | 問 37 へ |
|---|-------|---|------------|----------------------|--------|

問 36 【問 35 で「1」と回答した方に】一時保育を利用する場合、どのような場面でどのくらい利用したいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | | | | | | |
|---|--------------------------------|---|------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|-----|
| 1 | 私用(買物、子どもや親の習い事等)や
リフレッシュ目的 | → | (年に約 | <input type="text"/> | 日くらい、1回あたり | <input type="text"/> | 時間) | |
| 2 | 冠婚葬祭、学校行事、子どもや保護者の
通院等 | → | (年に約 | <input type="text"/> | 日くらい、1回あたり | <input type="text"/> | 時間) | |
| 3 | 不定期・突発的な仕事 | → | (年に約 | <input type="text"/> | 日くらい、1回あたり | <input type="text"/> | 時間) | |
| 4 | その他 (|) | → | (年に約 | <input type="text"/> | 日くらい、1回あたり | <input type="text"/> | 時間) |

問 37 最近1年間で、私用や冠婚葬祭、保護者の通院や突発的な仕事などのため、お子さんを『泊まりがけ』で家族以外の人にみてもらわなければならないことがありましたか。(○は1つ)

注：預かり先が見つからなかった場合も含みます。

- | | | | | | |
|---|-----|---|-------|----------------------|--------|
| 1 | あった | 2 | なかった→ | <input type="text"/> | 問 39 へ |
|---|-----|---|-------|----------------------|--------|

問 38 【問 37 で「1」と回答した方に】その時、どのように対処されましたか。また、その時の宿泊日数は何泊くらいでしたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | | | | |
|---|----------------------------|---|------|----------------------|----------------------|-------|
| 1 | 親族・知人(同居者を含む)などに子どもをみてもらった | → | (年に約 | <input type="text"/> | 泊くらい) | |
| 2 | やむを得ず子どもを同行させた | → | (年に約 | <input type="text"/> | 泊くらい) | |
| 3 | やむを得ず子どもだけで留守番させた | → | (年に約 | <input type="text"/> | 泊くらい) | |
| 4 | その他 (|) | → | (年に約 | <input type="text"/> | 泊くらい) |

小学校入学後の放課後の過ごし方についておうかがいします。

問 39 【現在、お子さんの年齢が5歳以上の方におうかがいします。該当しない方は、問 41 へお進みください。】

小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1 自宅	→	（週に <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい）
2 祖父母宅や友人・知人宅	→	（週に <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい）
3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	→	（週に <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい）
4 児童館※	→	（週に <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい）
5 放課後児童クラブ※	→	（週に <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい、また、下校時から <input style="width: 30px;" type="text"/> : <input style="width: 30px;" type="text"/> 時まで）
6 放課後子ども教室※	→	（週に <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい）
7 ファミリー・サポート・センター	→	（週に <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい）
8 その他（ <input style="width: 150px;" type="text"/> ）	→	（週に <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい）

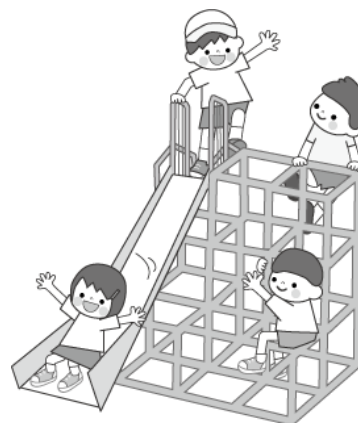
問 40 それでは、小学校高学年（4～6年生）になった場合はいかがですか。先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1 自宅	→	（週に <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい）
2 祖父母宅や友人・知人宅	→	（週に <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい）
3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	→	（週に <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい）
4 児童館※	→	（週に <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい）
5 放課後児童クラブ※	→	（週に <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい、また、下校時から <input style="width: 30px;" type="text"/> : <input style="width: 30px;" type="text"/> 時まで）
6 放課後子ども教室※	→	（週に <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい）
7 ファミリー・サポート・センター	→	（週に <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい）
8 その他（ <input style="width: 150px;" type="text"/> ）	→	（週に <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい）

※(4)【児童館】子ども達に健全な遊びを提供して、その心身の健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする児童福祉施設です。

※(5)【放課後児童クラブ】仕事などで日中保護者が家庭にいない小学生を対象に、授業終了後などに預かり、適切な遊びや生活の場を提供します。

※(6)【放課後子ども教室】地域のボランティア指導者や協力者のもとで、子ども達が自主的に参加し、遊びを楽しんだり、ものづくりや体験学習、世代間交流などを行ったりします。



育児休業についておうかがいします。

問 41 お子さんが生まれた時、母親は育児休業を取得しましたか。(○は1つ)

- 1 取得した(取得中である) → (子どもが 歳 か月になるまで)
- 2 取得していない → [問 43 へ](#)
- 3 働いていなかった → [問 44 へ](#)
- 4 制度がなかった → [問 44 へ](#)

問 42 【問 41 で「1」と回答した方に】育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(○は1つ)

- 1 職場復帰した
- 2 現在も育児休業中である
- 3 育児休業中に離職した



次は問 44 へお進みください

問 43 【問 41 で「2」と回答した方に】母親が育児休業を取得しなかったのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 仕事が忙しかった
- 2 産休後、仕事に早く復帰したかった
- 3 仕事に戻るのが難しそうだった
- 4 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 5 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 6 子どもを預けることができた
- 7 配偶者が育児休業制度を利用した
- 8 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 9 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 10 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 11 育児休業を取得できることを知らなかった
- 12 子育てや家事に専念するため退職した
- 13 その他 ()

問 44 お子さんが生まれた時、父親は育児休業を取得しましたか。(○は1つ)

- 1 取得した(取得中である) → (子どもが 歳 か月になるまで)
- 2 取得していない
- 3 働いていなかった
- 4 制度がなかった

子育て全般についておうかがいします。

問 45 お子さんの妊娠中・出産時の情報提供や相談体制について満足されましたか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 満足した | 3 どちらかといえば不満であった |
| 2 どちらかといえば満足した | 4 不満であった |

問 46 子育てに関して、不安や負担を感じるがありますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|-----------|
| 1 感じる | 3 あまり感じない |
| 2 やや感じる | 4 感じない |

問 47 子育てに関して日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1 病気に関すること |
| 2 発達・発育に関すること |
| 3 食事や栄養に関すること |
| 4 育児の方法(しつけなど)がよくわからないこと |
| 5 子どもとの時間を十分にとれないこと |
| 6 話し相手や相談相手がいないこと |
| 7 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと |
| 8 子どもの教育に関すること |
| 9 経済的な不安や負担に関すること |
| 10 友だち付き合い(いじめ等を含む)に関すること |
| 11 子育てに関しての配偶者・パートナーの理解が得られないこと |
| 12 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること |
| 13 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 14 子どもを叱りすぎているような気がする |
| 15 子育てのストレスがたまっているような気がする |
| 16 子育て支援事業の内容や利用・申込方法がよくわからないこと |
| 17 その他() |
| 18 特になし |

問 48 子育てする上で、気軽に相談できる人は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 家族 | 8 民生委員・児童委員 |
| 2 祖父母等の親族 | 9 かかりつけの医師 |
| 3 友人や知人 | 10 子育て支援センター |
| 4 近所の人 | 11 インターネット・SNS※ |
| 5 職場の人 | 12 その他() |
| 6 保育園・認定こども園の先生 | 13 相談しない |
| 7 保健師 | |

※【SNS】人と人とのつながりを促進・サポートするコミュニティ型のWEBサイトのこと(Facebook, Twitterなど)。

問 49 ご近所の人とどの程度付き合いがありますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 何か困った時に助け合う人がいる | 4 あいさつをする程度の人しかいない |
| 2 お互いに訪問しあう程度の人がある | 5 ほとんど付き合いはない |
| 3 立ち話をする程度の人ならいる | |

問 50 自分自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|-----------|
| 1 感じる | 3 あまり感じない |
| 2 やや感じる | 4 感じない |

問 51 子育て支援として、地域の身近な人に望むことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------|
| 1 子育てに関する悩みを聞いたり、相談相手になってほしい |
| 2 緊急時などに子どもを一時的に預かってほしい |
| 3 危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい |
| 4 子どもが犯罪や事故に遭わないよう、見守ってほしい |
| 5 子どもが参加する地域行事や催しなどに参加してほしい |
| 6 子どもに遊びやスポーツなどを教えてほしい |
| 7 その他() |
| 8 特になし |

問 52 江田島市は、子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 思う | 3 どちらかといえば思わない |
| 2 どちらかといえば思う | 4 思わない |

問 53 あなたは、これからも江田島市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|---------|
| 1 住み続けたい | 4 転出したい |
| 2 当分の間は住みたい | 5 わからない |
| 3 転出する予定があるが戻りたい | |

問 54 あなたは、仕事と子育てを両立できる社会環境が整っていると思いますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 思う | 3 どちらかといえば思わない |
| 2 どちらかといえば思う | 4 思わない |

問 55 仕事と子育てを両立させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 家族の理解と協力
- 2 子育てに関する職場の理解
- 3 育児休業の延長や育児休業手当の支給など育児休業制度の充実
- 4 労働時間の短縮や勤務時間の弾力化
- 5 自宅で仕事をすることができる在宅勤務制度の導入
- 6 子どもの病気やけが、学校の参観日などに休暇がとれる制度の導入
- 7 出産・育児のために退職した人の再雇用促進
- 8 保育園や認定こども園における保育時間の延長
- 9 放課後児童クラブなどの充実
- 10 病児・病後児保育の充実
- 11 その他 ()

問 56 あなたの世帯では、現在、子育てと介護を同時に行っていますか、または行っていたことがありますか。(○は1つ)

- 1 行っている(行っていた) 2 行っていない → [問 58 へ](#)

問 57 【問 56 で「1」と回答した方に】子育てと介護を行っている(行っていた)のは誰ですか。
(○は1つ)

- 1 お子さんの母親 2 お子さんの父親 3 その他の方

問 58 自分子どもに対し、次のようなことをしたことや感じたことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 必要以上に大声で怒鳴ったことがある
- 2 感情のままにたたいたことがある
- 3 食事を与えなかったことがある
- 4 「子どもなんかいない」と思ったことがある
- 5 泣きやまない子どもに暴力で泣きやませようとしたことがある
- 6 子どもに物を投げつけたことがある
- 7 その他 ()
- 8 特にない



児童虐待とは

- ・心理的虐待
言葉による脅し，無視，きょうだい間での差別的扱い，子どもの目の前でのDV・・・など
- ・ネグレクト
家に閉じ込める，食事を与えない，身なりが不潔，車中に放置する，病院に連れて行かない・・・など
- ・身体的虐待
殴る，蹴る，投げ落とす，激しく揺さぶる，やけどを負わせる，溺れさせる・・・など
- ・性的虐待
子どもへの性的行為，性的行為を見せる，ポルノグラフィの被写体にする・・・など

問 59 次にあげる，児童虐待について知っていることがありますか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 「児童虐待の防止等に関する法律（児童虐待防止法）」を知っている（見聞きしたことがある）
- 2 近所などで児童虐待と思われることを，見聞きした場合の通報先を知っている
- 3 家庭で児童虐待と思われることが起きた場合，相談できる機関を知っている
- 4 その他（ ）
- 5 知っているものはない

問 60 児童虐待防止のために，江田島市ではどのような取組が必要だと思いますか。
（あてはまるものすべてに○）

- 1 相談できる窓口
- 2 講座や講演会など学習機会の充実
- 3 保護者同士の集まりで経験談や意見交換などを行う場の充実
- 4 啓発活動の強化
- 5 保健師等職員による見守りの強化（乳児家庭全戸訪問や健診）
- 6 児童相談所や学校，警察，医療機関等関係機関との連携強化
- 7 一時保育など子育て支援の充実
- 8 地域全体で子どもを見守る機運の向上
- 9 その他（ ）
- 10 特にない

問 61 あなたの世帯では，現在の生活に経済的なゆとりがあると感じていますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 感じている | 3 あまり感じていない |
| 2 やや感じている | 4 感じていない |

問 62 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族全員の収入を合わせた「世帯の年間収入（税込み）」は、およそいくらですか。（平成 29 年 1 月 1 日～12 月 31 日）（○は 1 つ）

※ 1 収入には、働いて得た給料だけではなく、株式配当や副収入等も含めます。

※ 2 公的な援助手当は含めないものとします。

1	125 万円未満	8	400～500 万円未満
2	125～150 万円未満	9	500～600 万円未満
3	150～200 万円未満	10	600～700 万円未満
4	200～250 万円未満	11	700～800 万円未満
5	250～300 万円未満	12	800～1,000 万円未満
6	300～350 万円未満	13	1,000 万円以上
7	350～400 万円未満	14	わからない

問 63 子育てしやすい社会にするためには、どのような支援策が必要だと思いますか。

（あてはまるものすべてに○）

1	働きながら子育てできる環境づくり
2	子どもへの接し方や育児・教育方法について学べる機会の充実
3	子育てに困った時に気軽に相談できる場所の充実
4	出産・育児に関する情報や相談体制の充実
5	子育て支援事業の充実
6	子育てに十分なゆとりある住宅の整備
7	子連れでも利用しやすい道路や建物・施設などの整備
8	安全・安心な子どもの遊び場の充実
9	子どもが自然とふれあう場や機会の充実
10	同じ世代の母親と子どもが一緒に集える場の充実
11	男女が共に子育てに参加できる環境づくり
12	地域で子育てを助け合う仕組みづくり
13	気軽に参加できる子育てサークルを増やす
14	その他（ ）
15	特にない

問 64 子育て環境や子育て支援に関して、ご意見やご要望があればご記入ください。

～ご協力ありがとうございました～

江田島市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査

－ 小学生のお子さんがある世帯用 －

～ 調査ご協力のお願い ～

皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本市では、「江田島市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、様々な子育て支援施策に取り組んでいます。

この調査は、子育て世代の生活実態や多様化するニーズを把握し、子ども達が住みやすい、親が子育てしやすい環境づくりを進めるための大切な調査です。

調査票は、無記名かつ統計的に処理しますので個人が特定されることはありません。

調査の目的、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 31 年 1 月

江田島市長 **明岳 周作**

～ ご記入にあたってのお願い ～

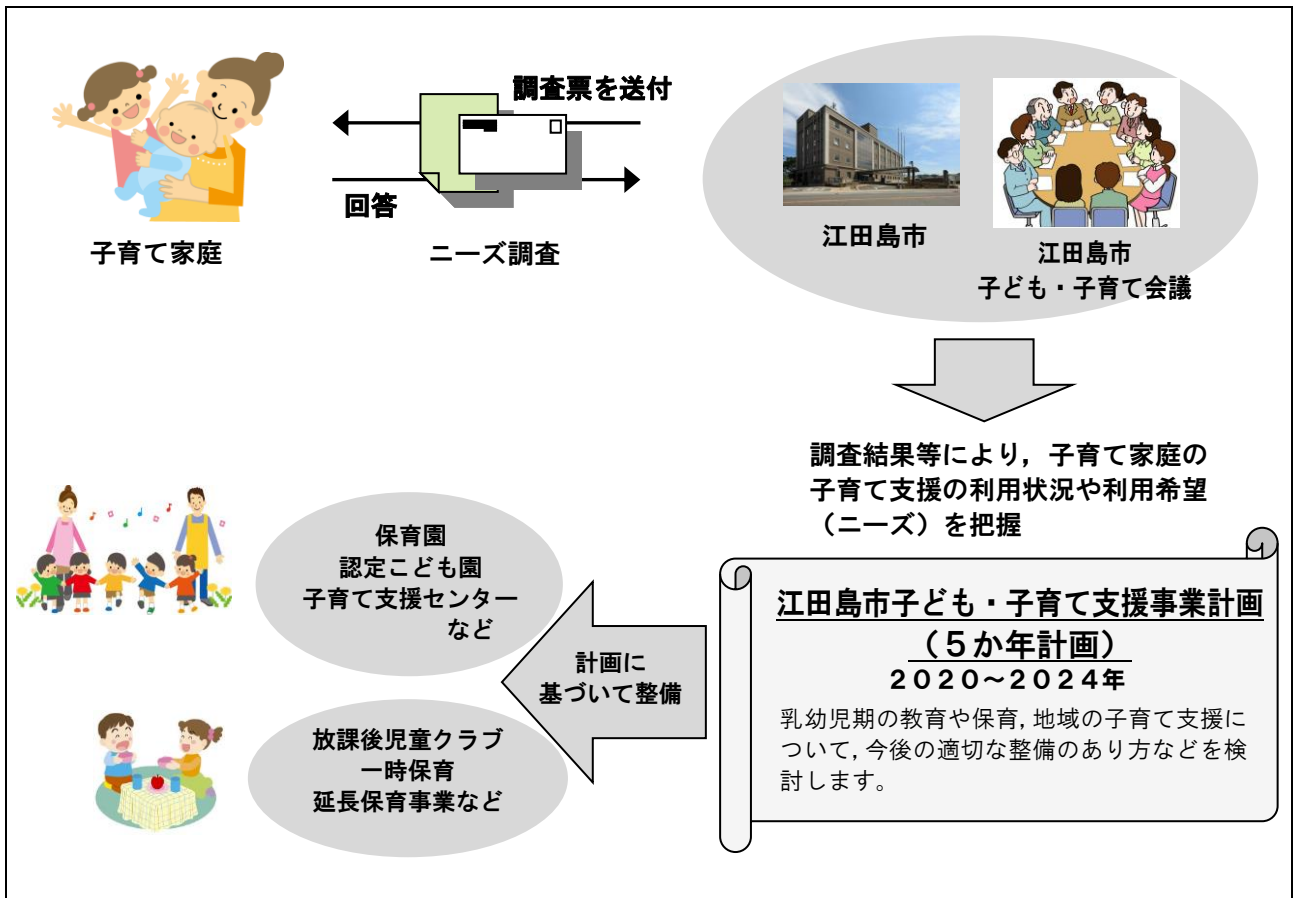
- 1 小学生のお子さんが複数いる方は、下の学年のお子さんについてご記入ください。
- 2 回答は、保護者が平成 31 年 1 月 1 日現在の状況をご記入ください。
- 3 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。
- 4 数字（日数や時間など）をご記入いただく場合は、枠内に具体的な数字をご記入ください。
なお、時間については 24 時間制でご記入ください。(例：午後 1 時 30 分→13：30)
- 5 該当する番号に○印をつけた方だけに答えていただく設問もあります。

【調査の問合せ先】

江田島市福祉保健部 子育て支援センター
(電話：0823-42-2852 FAX：0823-42-3322)

この調査票は、2 月 13 日（水曜日）までに小学校へ提出してください。

～いただいた回答は，江田島市の子育て支援の充実に生かされます～



【用語の定義】 この調査票における用語の定義は次のとおりです。

<p>放課後児童クラブ （学童保育）</p>	<p>仕事などで日中保護者が家庭にいない小学生を対象に，授業終了後などに預かり，支援員の下，適切な遊びや生活の場を提供するもので，本市では9か所（7小学校区）で実施しています。</p> <p>※利用には，一定の利用者負担が発生します。</p>
----------------------------	---

お子さんとご家族の状況などについておうかがいします。

問1 あなたのお住まいの小学校区はどちらですか。(○は1つ)

1 切串小学校区	4 鹿川小学校区	7 柿浦小学校区
2 江田島小学校区	5 三高小学校区	
3 中町小学校区	6 大古小学校区	

※わからない場合は、住所をお書きください。(江田島市)

問2 お子さんは何年生ですか。(○は1つ)

1 1年生	2 2年生	3 3年生	4 4年生	5 5年生	6 6年生
-------	-------	-------	-------	-------	-------

問3 お子さんからみて、あなた(この調査票にご回答いただく方)の①続柄、②年齢、③配偶者の有無、④出身地をお答えください。(○は1つずつ)

①あなたの続柄	1 母親	2 父親	3 その他()
②あなたの年齢	1 19歳以下	3 30～39歳	5 50～59歳
	2 20～29歳	4 40～49歳	6 60歳以上
③配偶者の有無	1 いる	2 いない	
④あなたの出身地	1 江田島市	2 江田島市以外の広島県内	3 県外

問4 主に、子育て(教育を含む)をしている方はどなたですか。(○は1つ)

注: 続柄は、お子さんからみた関係でお答えください。

1 父母ともに	3 主に父親	5 その他()
2 主に母親	4 主に祖父母	

問5 日頃、お子さんを預けられる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2 緊急時や用事がある時に祖父母等の親族に預かってもらえる
3 日常的に友人・知人に預かってもらえる
4 緊急時や用事がある時に友人・知人に預かってもらえる
5 預かってもらえる人はいない



母親の就労状況についておうかがいします。

問6 お子さんの母親は、現在働いていますか。(○は1つ)

注：フルタイム→1週5日程度・1日8時間程度の就労

- 1 フルタイムで働いている
- 2 フルタイムだが産休・育休・介護休業中である
- 3 パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている
- 4 パート・アルバイト等（フルタイム以外）だが産休・育休・介護休業中である
- 5 以前は働いていたが現在は働いていない → 問8へ
- 6 これまで働いたことがない → 問8へ
- 7 母親はいない → 問9へ

問7 【問6で「1～4」と回答した方に】働いている日数や時間などについておうかがいします。

(1) 1週当たりの就労日数→	約 <input style="width: 40px;" type="text"/> 日	
(2) 1日の就労時間→	約 <input style="width: 40px;" type="text"/> 時間	
(3) 家を出るおよその時間→	<input style="width: 40px;" type="text"/> : <input style="width: 40px;" type="text"/> 頃	※時間は24時間表記 (例：午後6時30分→18:30)
(4) 帰宅するおよその時間→	<input style="width: 40px;" type="text"/> : <input style="width: 40px;" type="text"/> 頃	

注1：就労日数や時間、家を出る時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

注2：産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

注3：自営業や在宅勤務の方は、(3)の「家を出る」を「始業する」、(4)の「帰宅する」を「終業する」とそれぞれ読み換えてください。



次は問9へお進みください

問8 【問6で「5～6」と回答した方に】今後、働きたいとお考えですか。(○は1つ)

- 1 すぐにでも、または1年以内には働きたい
- 2 子どもがある程度大きくなったら（1年以上先）働きたい→（末子が 歳になったくらい）
- 3 働く予定はない（子育てや家事などに専念したい）



父親の就労状況についておうかがいします。

問9 お子さんの父親は、現在働いていますか。(○は1つ)

注：フルタイム→1週5日程度・1日8時間程度の就労

- 1 フルタイムで働いている
- 2 フルタイムだが育休・介護休業中である
- 3 パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている
- 4 パート・アルバイト等（フルタイム以外）だが育休・介護休業中である
- 5 以前は働いていたが現在は働いていない → 問11へ
- 6 これまで働いたことがない → 問11へ
- 7 父親はいない → 問12へ

問10 【問9で「1～4」と回答した方に】働いている日数や時間などについておうかがいします。

(1) 1週当たりの就労日数→	約 <input style="width: 40px;" type="text"/> 日	
(2) 1日の就労時間→	約 <input style="width: 40px;" type="text"/> 時間	
(3) 家を出るおよその時間→	<input style="width: 40px;" type="text"/> : <input style="width: 40px;" type="text"/> 頃	※時間は24時間表記 (例：午後6時30分→18:30)
(4) 帰宅するおよその時間→	<input style="width: 40px;" type="text"/> : <input style="width: 40px;" type="text"/> 頃	

注1：就労日数や時間、家を出る時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

注2：育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

注3：自営業や在宅勤務の方は、(3)の「家を出る」を「始業する」、(4)の「帰宅する」を「終業する」とそれぞれ読み換えてください。



次は問12へお進みください

問11 【問9で「5～6」と回答した方に】今後、働きたいとお考えですか。(○は1つ)

- 1 すぐにでも、または1年以内には働きたい
- 2 子どもがある程度大きくなったら（1年以上先）働きたい→（末子が 歳になったくらい）
- 3 働く予定はない（子育てや家事などに専念したい）



放課後の過ごし方についておうかがいします。

問 12 放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごしていますか。
（あてはまるものすべてに○）

1 自宅	→	(週に	□	日くらい)
2 祖父母宅や友人・知人宅	→	(週に	□	日くらい)
3 習い事（ピアノ教室，サッカークラブ，学習塾など）	→	(週に	□	日くらい)
4 児童館*	→	(週に	□	日くらい)
5 放課後児童クラブ	→	(週に	□	日くらい，また，下校時から
			□	：□ 時まで)
6 放課後子ども教室*	→	(週に	□	日くらい)
7 その他（			□	日くらい)
			□	日くらい)

※(4)【児童館】子ども達に健全な遊びを提供して、その心身の健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする児童福祉施設です。

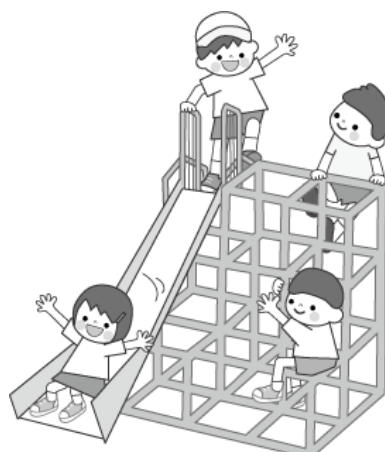
※(6)【放課後子ども教室】地域のボランティア指導者や協力者のもとで、子ども達が自主的に参加し、遊びを楽しんだり、ものづくりや体験学習、世代間交流などを行ったりします。

問 13 現在、放課後児童クラブを利用していますか。（○は1つ）

1 利用している	2 利用していない → 問 17 へ
----------	--

問 14 【問 13 で「1」と回答した方に】放課後児童クラブの利用状況についておうかがいします。
注：時間は 24 時間表記で（例：午後 6 時 30 分→18：30）（○は1つずつ）

平日	1 利用している --- → (週に □ 日程度，下校時から □：□ 頃まで) 2 利用していない
土曜日	1 利用している --- → (月に □ 日程度， □：□ 頃から □：□ 頃まで) 2 利用していない
夏休み・冬休みなどの長期休暇中	1 利用している --- → (週に □ 日程度， □：□ 頃から □：□ 頃まで) 2 利用していない



問 15 【問 13 で「1」と回答した方に】現在利用している放課後児童クラブに対する満足度を、次にあげる項目ごとにお答えください。(○は1つつ)

	非常に満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	非常に不満
①施設・設備について	1	2	3	4
②利用できる曜日や時間について	1	2	3	4
③職員など配置状況(人員体制)について	1	2	3	4
④子どもへの接し方・支援内容について	1	2	3	4
⑤病気やけがの時の対応について	1	2	3	4
⑥保護者への情報伝達について	1	2	3	4
⑦事故防止や災害時避難などの安全対策について	1	2	3	4
⑧総合的な満足度について	1	2	3	4

問 16 【問 13 で「1」と回答した方に】現在利用している放課後児童クラブに対して、どのようなことを充実してほしいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1 利用時間の延長	6 支援内容の充実
2 土日・祝日の開所	7 安全対策の充実
3 盆や年末年始の開所	8 その他 ()
4 施設や設備の改善	9 特にない
5 保護者とのコミュニケーションの充実	



次は問 18 へお進みください

問 17 【問 13 で「2」と回答した方に】現在、放課後児童クラブを利用していないのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

1 子どもの帰宅時間に保護者がいる
2 父または母が働いていない
3 祖父母等が家にいる
4 放課後児童クラブを知らなかった
5 開所時間が短い
6 利用料がかかる
7 放課後の習い事(学習塾)等をしている
8 放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思う
9 他の施設に預けている
10 その他 ()

問 18 現在利用している、していないにかかわらず、今後、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。(○は1つ)

1 利用したい
2 できれば利用したい
3 利用しない → <input type="checkbox"/> 問 21 へ

問 19 【問 18 で「1～2」と回答した方に】今後の希望として、どの程度利用したいですか。

注1：時間は24時間表記で(例：午後6時30分→18：30)(○は1つずつ)

注2：放課後児童クラブの利用には、一定の利用者負担が発生します。

平日	1 利用したい → (週に <input type="text"/> 日程度, 下校時から <input type="text"/> : <input type="text"/> 頃まで) 2 利用しない
土曜日	1 利用したい → (月に <input type="text"/> 日程度, <input type="text"/> : <input type="text"/> 頃から <input type="text"/> : <input type="text"/> 頃まで) 2 利用しない
日曜日 祝日	1 利用したい → (月に <input type="text"/> 日程度, <input type="text"/> : <input type="text"/> 頃から <input type="text"/> : <input type="text"/> 頃まで) 2 利用しない
夏休み・冬 休みなどの 長期休暇中	1 利用したい → (月に <input type="text"/> 日程度, <input type="text"/> : <input type="text"/> 頃から <input type="text"/> : <input type="text"/> 頃まで) 2 利用しない

問 20 【問 18 で「1～2」と回答した方に】今後、放課後児童クラブを利用したいのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

1 働いている
2 働いているが、もっと日数や時間を増やしたい
3 今後、働きたいと考えている
4 家族・親族などを介護しなければならない
5 保護者が病気や障害を持っている
6 その他 ()

問 21 地域のボランティア指導者や協力者のもとで、子ども達が自主的に参加し遊びを楽しんだり、ものづくりや体験学習、世代間交流などを行ったりする事業として、『放課後子ども教室』があります。現在、本市ではこの事業を実施していませんが、今後、『放課後子ども教室』を利用してみたいと思いますか。(○は1つ)

1 利用したい → (月に <input type="text"/> 日程度)
2 利用しない
3 わからない

問 22 お子さんが4年生以上になった時、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 放課後児童クラブを利用したい————→小学 年生くらいまで利用したい
- 2 クラブ活動や習い事をさせたい
- 3 自宅や親族宅で過ごさせたい
- 4 児童館や図書館、公民館など公的な施設で過ごさせたい
- 5 その他（ ）

問 23 【この質問は、できればお子さんと一緒にお答えください。】身近な地域で、子ども同士が過ごす場所として、どのような場があればよいと思いますか。（○は3つまで）

- 1 子どもが放課後集まって、自主活動などができる場
- 2 子どもが土日集まって、自主活動などができる場
- 3 地域の人が、子どもに遊びやスポーツ、ものづくりや社会生活のルールなどを教える場
- 4 地域のいろいろな世代の人と子どもと一緒に遊び、交流できる場
- 5 子ども自身の悩みを相談できる場
- 6 その他（ ）
- 7 特にない

お子さんが病気の時の対応などについておうかがいします。

問 24 最近1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

（○は1つ）

- 1 あった→（年に約 日くらい）
- 2 なかった →

問 25 【問 24 で「1」と回答した方に】その時、どのように対処されましたか。

（あてはまるものすべてに○）

- 1 母親が仕事を休んだ
- 2 父親が仕事を休んだ
- 3 親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった
- 4 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた
- 5 やむを得ず子どもだけで留守番させた
- 6 その他（ ）



問 25 で「1～2」と回答した方は問 26 へ、それ以外の方は問 27 へお進みください

問 26 【問 25 で「1～2」と回答した方に】保護者が仕事を休んだ時、「病児・病後児のための保育施設等」を利用したいと思いましたが。(○は1つ)

注：病児・病後児保育の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- | |
|---|
| 1 思った——→ (年に約 <input type="text"/> 日くらい利用したかった) |
| 2 思わなかった |

問 27 お子さんが病気やケガの時、保護者が仕事を休むことは難しいですか。(○は1つ)

- | |
|-----------------------------|
| 1 難しい |
| 2 どちらかといえば難しい |
| 3 あまり難しくない |
| 4 すぐに休むことができる |
| 5 父または母のいずれかが常に家庭にいるので問題はない |

問 28 最近1年間で、私用や冠婚葬祭、保護者の通院や突発的な仕事などのため、お子さんを「泊まりがけ」で家族以外の人にみてもらわなければならないことがありましたか。(○は1つ)

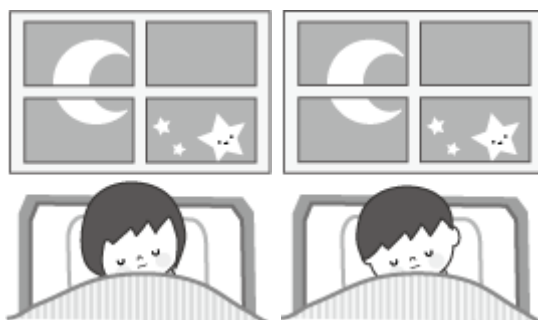
注：預かり先が見つからなかった場合も含みます。

- | | |
|-------|------------------------------|
| 1 あった | 2 なかった→ <input type="text"/> |
|-------|------------------------------|

問 29 【問 28 で「1」と回答した方に】その時、どのように対処されましたか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------|
| 1 親族・知人(同居者を含む)などに子どもをみてもらった |
| 2 やむを得ず子どもを同行させた |
| 3 やむを得ず子どもだけで留守番させた |
| 4 その他 () |



子育て全般についておうかがいします。

問 30 子育てに関して、不安や負担を感じることがありますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|-----------|
| 1 感じる | 3 あまり感じない |
| 2 やや感じる | 4 感じない |

問 31 子育てに関して日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1 病気に関すること |
| 2 発達・発育に関すること |
| 3 食事や栄養に関すること |
| 4 しつけに関すること |
| 5 子どもとの時間を十分にとれないこと |
| 6 話し相手や相談相手がいないこと |
| 7 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと |
| 8 子どもの教育に関すること |
| 9 経済的な不安や負担に関すること |
| 10 友だち付き合い(いじめ等を含む)に関すること |
| 11 子育てに関しての配偶者・パートナーの理解が得られないこと |
| 12 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること |
| 13 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 14 子どもを叱りすぎているような気がする |
| 15 子育てのストレスがたまっているような気がする |
| 16 子育て支援事業の内容や利用・申込方法がよくわからないこと |
| 17 その他() |
| 18 特になし |

問 32 子育てする上で、気軽に相談できる人は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1 家族 | 8 民生委員・児童委員 |
| 2 祖父母等の親族 | 9 かかりつけの医師 |
| 3 友人や知人 | 10 子育て支援センター |
| 4 近所の人 | 11 インターネット・SNS※ |
| 5 職場の人 | 12 その他() |
| 6 学校の先生 | 13 相談しない |
| 7 保健師 | |

※【SNS】人と人とのつながりを促進・サポートするコミュニティ型のWEBサイトのこと(Facebook, Twitterなど)。

問 33 ご近所の人とどの程度付き合いがありますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 何か困った時に助け合う人がいる | 4 あいさつをする程度の人しかいない |
| 2 お互いに訪問しあう程度の人がある | 5 ほとんど付き合いはない |
| 3 立ち話をする程度の人ならいる | |

問 34 自分自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|-----------|
| 1 感じる | 3 あまり感じない |
| 2 やや感じる | 4 感じない |

問 35 江田島市は、子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 思う | 3 どちらかといえば思わない |
| 2 どちらかといえば思う | 4 思わない |

問 36 あなたは、これからも江田島市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|---------|
| 1 住み続けたい | 4 転出したい |
| 2 当分の間は住みたい | 5 わからない |
| 3 転出する予定があるが戻りたい | |

問 37 あなたは、仕事と子育てを両立できる社会環境が整っていると思いますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 思う | 3 どちらかといえば思わない |
| 2 どちらかといえば思う | 4 思わない |

問 38 仕事と子育てを両立させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1 家族の理解と協力 |
| 2 子育てに関する職場の理解 |
| 3 育児休業の延長や育児休業手当の支給など育児休業制度の充実 |
| 4 労働時間の短縮や勤務時間の弾力化 |
| 5 自宅で仕事をすることができる在宅勤務制度の導入 |
| 6 子どもの病気やけが、学校の参観日などに休暇がとれる制度の導入 |
| 7 出産・育児のために退職した人の再雇用促進 |
| 8 保育時間の延長 |
| 9 放課後児童クラブなどの充実 |
| 10 病児・病後児保育の充実 |
| 11 その他 () |

問 39 あなたの世帯では、現在、子育てと介護を同時に行っていますか、または行っていたことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|-----------------------------------|
| 1 行っている(行っていた) | 2 行っていない → 問 41 へ |
|----------------|-----------------------------------|

問 40 【問 39 で「1」と回答した方に】子育てと介護を行っている(行っていた)のは誰ですか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| 1 お子さんの母親 | 2 お子さんの父親 | 3 その他の方 |
|-----------|-----------|---------|

問 41 自分の子どもに対し、次のようなことをしたことや感じたことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 必要以上に大声で怒鳴ったことがある
- 2 感情のままにたたいたことがある
- 3 食事を与えなかったことがある
- 4 「子どもなんかいらぬ」と思ったことがある
- 5 泣きやまない子どもに暴力で泣きやませようとしたことがある
- 6 子どもに物を投げつけたことがある
- 7 その他 ()
- 8 特になぬ

児童虐待とは

- ・心理的虐待
言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前でのDV・・・など
- ・ネグレクト
家に閉じ込める、食事を与えない、身なりが不潔、車中に放置する、病院に連れて行かない・・・など
- ・身体的虐待
殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる・・・など
- ・性的虐待
子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする・・・など

問 42 次にあげる、児童虐待について知っていることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 「児童虐待の防止等に関する法律(児童虐待防止法)」を知っている(見聞きしたことがある)
- 2 近所などで児童虐待と思われることを、見聞きした場合の通報先を知っている
- 3 家庭で児童虐待と思われることが起きた場合、相談できる機関を知っている
- 4 その他 ()
- 5 知っているものはない

問 43 児童虐待防止のために、江田島市ではどのような取組が必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 相談できる窓口
- 2 講座や講演会など学習機会の充実
- 3 保護者同士の集まりで経験談や意見交換などを行う場の充実
- 4 啓発活動の強化
- 5 保健師等職員による見守りの強化(乳児家庭全戸訪問や健診)
- 6 児童相談所や学校、警察、医療機関等関係機関との連携強化
- 7 一時保育など子育て支援の充実
- 8 地域全体で子どもを見守る機運の向上
- 9 その他 ()
- 10 特になぬ

問 44 あなたの世帯では、現在の生活に経済的なゆとりがあると感じていますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 感じている | 3 あまり感じていない |
| 2 やや感じている | 4 感じていない |

問 45 あなたが子どもの頃、生活に経済的なゆとりがあると感じていましたか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 感じていた | 3 あまり感じていない |
| 2 やや感じていた | 4 感じていない |

問 46 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族全員の収入を合わせた「世帯の年間収入(税込み)」は、およそいくらですか。(平成 29 年 1 月 1 日～12 月 31 日)(○は1つ)

注 1 : 収入には、働いて得た給料だけではなく、株式配当や副収入等も含めます。

注 2 : 公的な援助手当は含めないものとします。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1 125 万円未満 | 8 400～500 万円未満 |
| 2 125～150 万円未満 | 9 500～600 万円未満 |
| 3 150～200 万円未満 | 10 600～700 万円未満 |
| 4 200～250 万円未満 | 11 700～800 万円未満 |
| 5 250～300 万円未満 | 12 800～1,000 万円未満 |
| 6 300～350 万円未満 | 13 1,000 万円以上 |
| 7 350～400 万円未満 | 14 わからない |

問 47 あなたの家庭では、次のような環境・モノについて、お子さんに用意できていない、または用意できる見込みがないものがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------|
| 1 一日三度(朝・昼・夕)の食事 |
| 2 必要な時に病院・診療所に行く |
| 3 絵本や子ども用の本 |
| 4 新品の文房具 |
| 5 季節にあった衣服 |
| 6 誕生日のお祝い |
| 7 適当なおこづかい |
| 8 子ども用の勉強机 |
| 9 塾や習い事 |
| 10 地域のスポーツ活動への参加 |
| 11 キャンプなど自然体験活動への参加 |
| 12 宿泊体験・修学旅行等の学校行事への参加 |
| 13 高校・高専への進学 |
| 14 大学・専門学校等への進学 |
| 15 あてはまるものはない |



問 48 お子さんには将来どの学校まで進んでほしいと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|-----------|---------|
| 1 中学校 | 4 大学・短大 | 7 わからない |
| 2 高等学校 | 5 大学院 | |
| 3 専門学校 | 6 その他 () | |

問 49 あなたの世帯にとって現在必要としている、または重要だと思う支援はどのようなことですか。(○は3つまで)

- | |
|--------------------------------------|
| 1 子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること |
| 2 同じような悩みを持った人同士で知り合えること |
| 3 民生委員・児童委員など地域の人から支援が受けられること |
| 4 離婚のことや養育費のことなどについて専門的な支援が受けられること |
| 5 病気や障害のことなどについて専門的な支援が受けられること |
| 6 就労のための支援が受けられること |
| 7 住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること |
| 8 病気や出産、事故などの事情があった時に一時的に子どもを預けられること |
| 9 子どもの就学にかかる費用が軽減されること |
| 10 一時的に必要な資金を借りられること |
| 11 給食費の負担が軽減されること |
| 12 その他 () |
| 13 特にない |

問 50 地域での子どもを取り巻く環境において、日頃気になっていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1 歩道や信号がない道路が多く、安全面が心配 |
| 2 子どもだけで遊べる公園がない |
| 3 車・バイク・自転車の運転マナーが悪く、子どもが事故に遭わないか心配 |
| 4 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっている |
| 5 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない |
| 6 トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない |
| 7 授乳する場所や必要な設備がない |
| 8 小さな子どもとの食事に配慮された場所がない |
| 9 買物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がない |
| 10 不審者が出るなどの事件があり、子どもが犯罪の被害に遭わないか心配 |
| 11 暗い道路、人通りの少ない道路や見通しのきかないところが多い |
| 12 地域の防犯活動や子どもの見守り活動が活発でない |
| 13 周囲の人が子どもに関心がなく、子どもの危険な状況が察知されないのではないかと心配 |
| 14 緑や広い歩道が少ない等、街並みにゆとりとuringおいが少ない |
| 15 その他 () |
| 16 特にない |

問 51 子育てしやすい社会にするためには、どのような支援策が必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 働きながら子育てできる環境づくり
- 2 子どもへの接し方や育児・教育方法について学べる機会の充実
- 3 子育てに困った時に気軽に相談できる場所の充実
- 4 出産・育児に関する情報や相談体制の充実
- 5 子育て支援事業の充実
- 6 子育てに十分なゆとりある住宅の整備
- 7 子連れでも利用しやすい道路や建物・施設などの整備
- 8 安全・安心な子どもの遊び場の充実
- 9 子どもが自然とふれあう場や機会の充実
- 10 同じ世代の母親と子どもと一緒に集える場の充実
- 11 男女が共に子育てに参加できる環境づくり
- 12 地域で子育てを助け合う仕組みづくり
- 13 気軽に参加できる子育てサークルを増やす
- 14 その他 ()
- 15 特にない

問 52 子育て環境や子育て支援に関して、ご意見やご要望があればご記入ください。

～ご協力ありがとうございました～



**江田島市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査報告書
(就学前児童・小学生)**

発 行 / 2019 年 (平成 31 年) 4 月
発 行 者 / 広島県 江田島市
問 合 せ 先 / 江田島市福祉保健部 子育て支援課
〒737-2122 広島県江田島市江田島町中央四丁目 18 番 28 号
TEL (0823) 42-2852
FAX (0823) 42-3322
